

文部科学省認可通信教育

2024年度 学習ガイドブック Ⅱ



中部学院大学 通信教育部

はじめに

この『学習ガイドブックⅠ・Ⅱ』は、通信教育部で2024年度に開講する科目の学習の手引や提出課題をまとめたものです。

本ガイドブックでは、学習内容や学習方法を科目ごとに具体的に解説しています。教科書は何を使うのか、学習の概要や目的・ねらいは何か、学習はどんな順番ですすめればよいのかなど、みなさんはこのガイドブックに沿って学習をすすめてください。科目によっては、自宅で行う学習やスクーリングで学ぶもの、さらにそれらを併用するものがあります。どの科目がどんな方法で学ぶのかも、具体的に示してあります。

また、自宅で行う学習については、その成果を確認するために課題の提出を求めています。各課題については〔提出課題〕として収録していますので、あわせて活用してください。

2024年 4月

中部学院大学

通信教育部

『学習ガイドブック』について

◆学習ガイドブックⅠ・Ⅱの分類

本書『学習ガイドブック』は、本通信教育部開講科目の学習の内容と提出課題を掲載した冊子です。学習の手引きについては第1章、提出課題については第2章に詳しい説明を掲載しましたので、参照してください。

『学習ガイドブック』は、科目ごとに【Ⅰ】・【Ⅱ】の2冊に分かれています。

掲 載 科 目 群		分 類
基 礎 教 育	人間理解基礎科目 自己実現・自己表現関連科目 専門基礎科学科目	学習ガイドブックⅠ
専門教育	専門基幹科目	
専 門 教 育	専門科目 実践・統合科目	学習ガイドブックⅡ
卒 業 要 件 外	スクールワークに関する専門科目 中部学院大学アグリカに関する専門科目	

◆学習ガイドブックⅡ 目次

巻 頭 開講科目一覧

第4章 「学習の手引・提出課題」

1. 学習の手引・提出課題 ----- 1

巻 末 専用用紙A～F

開講科目一覧

2024年度に開講する科目のみ表示してあります

授業科目		web 提出	提出回数	カリキュラム	掲載頁
人間理解 基礎科目	I	キリスト教概論	○	1回	共通
		倫理学の基礎	○	2回	共通
	II	死生学	○	1回	共通
		キリスト教福祉論	○	1回	共通
		ターミナルケア論	○	1回	共通
自己実現 自己表現 関連科目	I	情報リテラシー入門	/	/	共通
		身体による表現活動 (スポーツ実技)	/	/	共通
		言語による表現活動(コミュニケーション英語)	郵送限定	1回	共通
	II	ボランティア活動論	○	2回	共通
		情報活用論A	/	/	共通
		情報活用論B	/	/	共通
		国際交流	/	/	21
専門基礎 科学科目	I	日本国憲法	○	2回	共通
		法学入門	/	/	共通
		スポーツ科学論	○	1回	共通
		生命倫理	○	2回	共通
	II	心理学	○	1又は2回	共通
		社会理論と社会システム	○	1回又は無し	共通
		医学知識	○	1回	共通
		経済学	郵送限定	2回	共通
		行政学	○	1回	共通
		介護概論	○	1回	共通
		課題研究 I	郵送限定	1回	共通
課題研究 II	郵送限定	1回	共通		
専門基幹 科目	社会福祉概論	○	1回	共通	
	高齢者福祉論	○	1回又は無し	共通	
	障害福祉制度論	○	1回又は無し	14	
	障害者福祉論	○	1回又は無し	21	
	児童福祉制度論	○	1回又は無し	14	
	児童・家庭福祉論	○	1回又は無し	21	
	社会保障論	○	1回	共通	
	公的扶助論	○	1回	共通	
	地域福祉論	○	1回	共通	
	精神保健福祉相談援助の基盤(基礎)	/	/	14	
	社会福祉援助技術概論	○	1回	14	
	ソーシャルワークの基盤と専門職	○	1回	21	

学習ガイド
ブック I に記載

* 「介護概論」の科目群の配置は「2021カリキュラム」に基づいています。「2014カリキュラム」では専門基礎科目となります。

授 業 科 目		web 提出	提出回数	カリキュラム	掲 載 頁
専門基幹 科 目	ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）			21	学習ガイド ブック I に記載
	社会福祉援助技術論 A	○	2 回	14	
	ソーシャルワークの理論と方法	○	2 回	21	
	社会福祉援助技術論 B	○	1 回	14	
	ソーシャルワークの理論と方法（専門）	○	1 回	21	
	医療福祉論	○	1 回	14	
	保健医療と福祉	○	1 回	21	
	社会調査	○	1 回	14	
	社会福祉調査の基礎	○	1 回	21	
	福祉行財政と福祉計画	○	1 回	14	
	福祉運営管理論	○	1 回	共通	
	権利擁護と成年後見制度	○	1 回	共通	
	就労支援	○	1 回	14	
	更生保護制度	○	1 回	14	
	刑事司法と福祉	○	1 回	21	
	精神科ソーシャルワーク論	○	1 回	14	
	精神保健福祉援助技術各論	○	2 回	14	
	精神保健福祉の理論と方法（専門）	○	2 回	21	
	精神医学	郵送限定	2 回	共通	
	精神保健学	郵送限定	2 回	共通	
	精神科リハビリテーション学	○	2 回	14	
精神障害リハビリテーション論	○	1 回	21		
精神保健福祉論	○	1 回	14		
精神保健福祉の原理	○	1 回	21		
精神保健福祉制度論	○	1 回	21		
専門科目	人間福祉総論 A/B/C			共通	1
	リハビリテーション論	○	1 回	共通	2 - 9
	高齢者の心理	○	1 回	共通	10 - 14
	障害者の心理	○	1 回	共通	15 - 19
	スクールソーシャルワーク論	○	1 回又は無し	共通	20 - 25
	スーパービジョン論			共通	26 - 28
	教育心理学	郵送限定	2 回	共通	29 - 37
	教育相談	○	1 回	共通	38 - 41
	心理学研究法	○	1 回	共通	42 - 46
	心理学実験 A	郵送限定	1 回	共通	47 - 50
	心理学実験 B	郵送限定	1 回	共通	51 - 54
	学習心理学	○	1 回	共通	55 - 59
	生理心理学	○	2 回	共通	60 - 68

授 業 科 目		web 提出	提出回数	カリキュラム	掲 載 頁
専門科目	臨床心理学	○	1回	共通	69-75
	福祉への心理学的アプローチ			共通	76-78
	社会心理学	○	2回	共通	79-86
	カウンセリング論			共通	87-89
実 践 ・ 統 合 科 目	社会福祉援助技術演習 I	○	1回	14	90-95
	ソーシャルワーク演習			21	96-98
	社会福祉援助技術演習 II	○	1回	14	99-104
	ソーシャルワーク演習 (専門) I	○	1回	21	105-111
	社会福祉援助技術演習 (事後)			14	112-113
	ソーシャルワーク演習 (専門) II			21	114-116
	社会福祉実習			14	
	ソーシャルワーク実習			21	
	社会福祉実習指導	郵送限定	3回	14	117-124
	ソーシャルワーク実習指導	郵送限定	3回	21	125-132
	精神保健福祉援助演習 (基礎)	○	1回	14	133-136
	精神保健福祉援助演習 I			14	137-138
	精神保健福祉演習 I	○	1回	21	139-143
	精神保健福祉援助演習 II			14	144-145
	精神保健福祉演習 II			21	146-147
	精神保健福祉援助実習指導	○	2回	14	148-154
	精神保健福祉実習指導	○	2回	21	155-161
	精神保健福祉援助実習			14	
	精神保健福祉実習			21	
	総合研究	○	1回	共通	162
卒業研究 I	○	別途連絡	共通	163	
卒業研究 II	○	別途連絡	共通	164	

※以下に示す科目は、その単位数が卒業要件単位数に含まれない「非卒業要件科目」です。

授 業 科 目		web 提出	提出回数	カリキュラム	掲 載 頁
スクールソーシャルワークに関する科目	スクールソーシャルワーク演習			共通	165-166
	スクールソーシャルワーク実習指導			共通	167-168
	スクールソーシャルワーク実習			共通	
中部学院大学アグリケアに関する科目	農業の基礎知識	○	1回	21	169-171
	農業福祉論	○	1回	21	172-176
	農業実践			21	177-179
	農福連携コーチング演習	○	1回	21	180-185

第4章 「学習の手引」・「提出課題」

1. 学習の手引・提出課題	-----	1
---------------	-------	---

1. 学習の手引・提出課題

次頁以降に「学習の手引」「提出課題」を掲載します。使い方については、学習ガイドブック I を参照してください。

共通

人間福祉論 A / B / C

担当教員名	飯尾 良英		
RT	2単位	選 択	
S	2(2)単位		



【注意：履修登録について】

本科目の履修科目登録は通常の履修登録申請期間に行うことはできません。機関誌『桐華』の内容を確認してから行って下さい。

本科目は履修形態選択科目として開講します。

◆ 教科書・参考文献について…

教科書	別途連絡します。
参考文献	別途連絡します。

◆ 科目の内容について…

本科目は具体的な学習科目ではなく「人間福祉学会」（中部学院大学内に事務局あり）等の各種学会や研究会の参加・発表についてや取得資格等を広く評価（単位認定）を行うための科目として開講します。そのため指定の教科書や提出課題は設定していませんが、学会等に参加した場合は、所定のレポートを提出するなどによって本科目の単位を認定します。

対象となる学会や研究会、資格に関する詳細については、現時点では未定ですが、昨年度は「人間福祉学会」に出席し、学会の内容をレポートにまとめてもらうことを評価の対象としました。

本科目の目的は、学生のみなさんが学会や研究会などの参加を通して、学際的な視点に立って学びを深めていくことを期待するものです。

今年度の学習方法については、機関誌『桐華』を通じてお知らせする予定です。

◆ 科目修了試験に臨む前に…

形式	参照物
アドバイス	別途連絡します。

共通

リハビリテーション論

担当教員名 西嶋 力

RT

2単位

選択

15005000

【実務家教員 担当科目】

◆ 教科書・参考文献について

教科書 (1) 『PT・OT・ST・ナースを目指す人のためのリハビリテーション総論
要点整理と用語解説 改訂第4版』 診断と治療社 2023 ISBN978-4-7878-2627-5

リハビリテーションは、さまざまな関連専門職が連携します。リハビリテーションや障害などに関する考え方、医療チームにおける専門職者の役割、診断と評価に基づく機能訓練や生活指導、自立を支援するための補助具、障害別リハビリテーションを探求するための教科書として提示しました。他にもリハビリテーションに関する参考文献は数多く出版されていますから必要に応じて利用してください。

◆ 科目の内容について

我が国においても広く使用されるようになった「リハビリテーション」という用語ですが、これは単なる機能回復訓練を意味する言葉ではありません。リハビリテーションの理念と歴史の変遷を通じて、その理念や障害の考え方を理解していきます。また、障害別リハビリテーションの知識を深め、障害を引き起こす各疾患の知識についても学習します。

◆ 学習をすすめるために

医学用語やリハビリテーション用語が頻出するため、そうした用語に慣れていない人にとっては教科書を読み進めるのは容易ではないと思います。この教科書では MEMO やポイントとして用語を説明しています。内容を理解するためには、それらの用語の理解が必要ですので、医学事典等でもひとつひとつ確認してください。担当教員は、総合病院における臨床経験とデイサービス、福祉施設、クリニックでの活動経験をふまえて指導いたします。

リハビリテーションの理念と障害の考え方、各々の障害やそれらを引き起こす各疾患等を十分に理解し、実際にリハビリテーションがどのように行われているのかを理解してください。

レポート学習で学ぶ範囲

テーマ1（第1回提出課題 課題1・課題2の作成に向けて）

リハビリテーション概論

教科書	A リハビリテーション概論
解説	リハビリテーションの基本的な考え方を学習します。医療・保険・福祉とリハビリテーションの関わり方を病期別リハビリテーションとの関連で学習します。国際障害分類と国際生活機能分類へと変更された変遷を学び障害構造を理解します。関わる専門職の役割を理解し医療チームについて探求します。機能や能力の評価方法を学び実践に役立てます。また関連法規や制度についても学習します。

テーマ1 (第1回提出課題 課題1・課題2の作成に向けて)

障害別リハビリテーションと疾患別リハビリテーション

教科書	B 障害別リハビリテーションの実際 C 疾患別リハビリテーションの実際
解説	障害別リハビリテーションの実際では、様々な障害に対する基本的な訓練方法や介入方法が説明されます。検査・測定方法や訓練方法の原理や原則、禁忌事項を理解のポイントとして学習してください。疾患別リハビリテーションの実際では、脳卒中やパーキンソン症候群、小脳変性症、脊髄損傷などの神経・筋疾患、骨折や切断、慢性関節リウマチなどの運動器疾患、呼吸循環器疾患や腫瘍などの内部障害について、それぞれのリハビリテーションの実際を紹介していますから学習してください。

【レポート学習で学んで欲しいこと】

「リハビリテーション」は単なる機能回復訓練ではありません。リハビリテーションとは何か、障害とは何かを学習し、十分に理解してください。そして、リハビリテーションの必要な障害者や高齢者に対して、どのように関わっていくべきかを考えてみてください。

◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	<p>「リハビリテーション、障害構造、ADL、IADL、QOL、病期別リハビリテーション、リハビリテーションアプローチ、補装具や補助具」について、それぞれの種類や範囲、役割や使用方法や指導方法が説明できることを目標に学習を進めてください。</p> <p>障害別リハビリテーションと疾患別リハビリテーションについては、レポート学習で学んだ範囲を理解することに努めて学習を進めてください。</p>		

共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15005000	リハビリテーション論	RT	2	西嶋 力	レポート形式



- 1) 本科目の提出課題を[WEB提出]する場合、Chu-Navi【資料・各種届出】より様式をダウンロードしてください。
- 2) 郵送対応の方で上記方法より印刷できない場合は、冊子版の巻末にある「専用紙A」をコピーして使用して下さい。

◆ 提出課題

第 1 回 提出課題	
	<p>課題 1 (テーマ 1, 2 での学びをふまえて) :</p> <p>次の設問 1 ~ 設問 10 について、①~⑤のうち正しいものをそれぞれ <u>2 つずつ</u> 選びなさい。</p> <p>設問 1</p> <p>() ① 作業療法には職業前作業療法、機能的作業療法、支持的作業療法、日常生活動作訓練が含まれる。</p> <p>() ② 理学療法士は専門職であるから、医師の指示がなくても療法を行うことが許可されている。悪性腫瘍は腫瘍の発育速度が遅く、エネルギー消耗性であるが転移しない特徴がある。</p> <p>() ③ 物理療法には温熱療法、電気刺激療法、水療法、牽引療法、治療体操が含まれる。</p> <p>() ④ 言語聴覚士による評価法には田中ビネー知能検査、標準失語症検査、かな拾いテストが含まれる。</p> <p>() ⑤ 社会福祉分野で相談援助業務に就く社会福祉士のことをケアワーカーという。</p> <p>設問 2</p> <p>() ① 意識障害が 1 週間続くものを遷延性意識障害と判定する。</p> <p>() ② 1980 年に世界保健機構は国際障害分類を提唱した。</p> <p>() ③ Glasgow Coma Scale で E4V5M6 であったため昏睡と判定する。</p> <p>() ④ ICDH において、更衣動作に介助を要する状態は「社会的不利」に分類される。</p> <p>() ⑤ Mini-mental State Examination で 23 点以下の場合に知的障害があると判定する。</p> <p>設問 3</p> <p>() ① 筋肉の廃用では、筋萎縮や筋力低下を生じるため、筋力強化を目的とした運動療法を実施する。</p> <p>() ② 臥位から急に立位姿勢になると、血液が下肢に貯留し静脈還流量が増大し、心臓の拡張期容量が増大し、収縮期血圧が増大する。</p> <p>() ③ 長期臥床や安静により関節変形が想定される場合、良肢位を保つよう機能的肢位保持を指導する。</p>

第 1 回 提出課題

- () ④関節可動域制限の原因は、関節端の関節軟骨が癒着する拘縮と、筋肉や関節包靭帯の癒着による強直が原因である。
- () ⑤廃用性骨萎縮は海綿骨の多い骨幹部でおこり、皮質骨の多い骨端部では萎縮が起こりにくい。

設問 4

- () ①過度の安静による筋萎縮や起立性低血圧等の二次的障害を誤用症候群という。
- () ②嚥下動作は口腔内で咀嚼してから飲み込むまでの動作を意味している。
- () ③誤嚥は嚥下した際に誤って気管の中に食物が入り込むことをいう。
- () ④摂食しなくとも唾液中の細菌により誤嚥性肺炎は起こり得る。
- () ⑤摂食嚥下は口腔期、咽頭期、食道期の 3 期に分類される。

設問 5

- () ①意識混濁の状況下で奇妙な行動や興奮状態、幻覚や錯覚がみられる状態をうつ状態という。
- () ②半盲はないが左側に置いた食品を食べない、歩行時に左側にある物によく衝突する場合には視覚失認を疑う。
- () ③構音障害は、大脳皮質に存在する言語中枢が障害を受けると言語そのものを思い浮かべて表出する機能や言語の理解機能を失うことである。
- () ④脊髄小脳変性症の運動失調に対して、四肢の揺れ幅を少なくするという観点から、歩行や ADL に際し重錘や弾性緊縛帯を装着する方法を実践する。
- () ⑤膀胱収縮力の低下や膀胱頸部の弛緩不全によって膀胱にたまった尿を排出できない状態を尿閉という。

設問 6

- () ①改訂長谷川式簡易知能評価スケールの点数が 20 点以下の場合を認知症と判断する。
- () ② Manual Muscle Tesing:MMT は拘縮や強直による関節可動域の評価法をいう。
- () ③ Functional Independent Measure:FIM は運動領域 15 項目と認知領域 3 項目の大項目からなり 6 段階で自立度を評価する。
- () ④診断と評価における病歴聴取の 3 相には、一般的な主訴・病歴の聴取、ADL の自立度聴取、社会・職業歴の聴取があり詳細に行うことが重要である。
- () ⑤ Bathel Index は身辺動作、移乗・移動、応用動作の 3 領域を 10 項目に分類した満点 128 点の指標である。

設問 7

- () ①介護保険制度は 20 歳以上の全国民が加入する。
- () ②地域包括ケアでは自助・互助・共助・公助の推進を重要視している。
- () ③介護保険サービスの利用にあたっては介護支援専門員が作成したケアプランに基づいて利用する。
- () ④治療用装具や練習用義足は障害者総合支援法に基づく給付制度により支給される。
- () ⑤自立歩行が困難な場合に車椅子は治療用補助具として医療保険により支給される。

第 1 回 提出課題

設問 8

- () ①心筋梗塞は冠動脈が狭くなり運動時や食後などに一時的に心臓が酸素不足になる症状である。
- () ②装具は切断により四肢の一部を欠損した場合あるいは先天的に欠損している場合に、元の手足の形態または機能を復元するために装着して使用する人工の手足である。
- () ③多発性筋炎は筋の免疫異常が原因で横紋筋の炎症と変性をきたす疾患である。
- () ④慢性関節リウマチではセルフケアを自立するためにリーチャーや長柄のブラシなどの自助具を用いる。
- () ⑤パーキンソン病は運動失調症を伴うため動作時に振戦や感覚機能の低下が出現する。

設問 9

- () ①老人福祉法で運用される老人福祉施設は、特別養護老人ホーム、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、老人介護支援センター、介護老人保健施設である。
- () ②障害者福祉制度はノーマライゼーションの理念を実現するために措置制度が導入された。
- () ③介護される状態に陥らないよう予防することを介護予防という。
- () ④障害者福祉制度による給付対象者は、身体障害者、知的障害者、精神障害者、高齢者である。
- () ⑤療育手帳は都道府県知事により発行され、知的障害と判定された人に与えられる。

設問 10

- () ①頸髄損傷の主症状は体幹と下肢の運動機能障害と感覚機能障害を主体とする対麻痺である。
- () ②筋萎縮性側索硬化症は 40 歳以降に好発し、主症状は呼吸金麻痺、球麻痺、四肢筋力低下である。
- () ③慢性関節リウマチは成人男性に多い膠原病で、主症状は関節痛と関節拘縮、筋力低下と関節変形である。
- () ④肺活量は一回換気量と予備吸気量と予備呼気量を加算した気量である。
- () ⑤悪性腫瘍は腫瘍の発育速度が遅く、エネルギー消耗性であるが転移しない特徴がある。

課題 2 (テーマ 1, 2での学びをふまえて):

教科書を読み、次の () に適切な語を入れなさい。

- 設問 11 リハビリテーションを英語表記すると (1) と記される。その理念は「もう一度能力を回復して社会生活に適合するための過程」ということになり、言い換えれば (2) への手助け」ということになる。リハビリテーションは身体的側面からの (3) アプローチとして分類され、病期分類により手術直後の急性期リハビリテーションでは廃用症候群の予防に重点を置く、疾病が安定した時期に開始される回復期リハビリテーション、自宅に戻って社会生活を営む (4) 期リハビリテーションに分類される。

第 1 回 提出課題

- 設問 12 リハビリテーションは身体的側面からのアプローチに加えて、社会福祉的側面からのアプローチがある。復職や就職に関する（５）的リハビリテーションでは、職業能力評価や職業訓練・指導などを行う。社会参加への援助として（６）的リハビリテーションでは、介護サービスやテクノエイドの紹介、住宅環境整備などを行う。障害児の教育に関する（７）的リハビリテーションでは、教育委員会や学校と医療者と調整を図り就学に関わる介入を行う。
- 設問 13 国際生活機能分類（ICF）では、マイナス面よりプラス面を重視する方針から、中立的用語として ICIDH でいう機能障害を「（８）（body function & structure）」、能力低下は「（９）（activity）」、社会的不利は「（１０）（participation）」という用語に置き換えた。３つのレベルが損なわれた状態はそれぞれ「機能障害・構造障害」「活動制限」「参加制約」とした。ICF の特徴は物的な環境や社会環境としての「（１１）」と内的因子としての「個人因子」の二つの因子の関与が検討される。
- 設問 14 世界保健機構は 1980 年に国際障害分類（ICIDH）を制定した。障害を身体の臓器機能の異常を示す「（１２）（impairment）」、個人生活における能力や活動低下を示す「（１３）（disability）」、社会生活を営むうえで起こる社会的不利益を示す「（１４）（handicap）」に分類した。障害の階層構造を示した点で画期的であったが、環境の位置づけが不明確であった。障害をマイナスの側面でとらえ、（１５）が重要視されなかったことが議論され、生活関連動作も同義語である。
- 設問 15 ADL は、（１６）の略語で、「（１７）」と和訳して用いられる。一人で生活していくために必要な最低限の動作を ADL と呼び、食事、整容、更衣、移動、排泄、入浴の動作とコミュニケーションが含まれる。ADL に対して、家族の誰かが行わなければならない動作は（１８）と呼ばれ、英語では instrumental ADL と表記され、個々人によって必要な動作活動で、公共交通機関の利用、買い物、炊事、洗濯、掃除、家計の管理、電話の対応などが含まれる。また ADL は QOL を大きく左右する因子でもあり、QOL は（１９）の略で、人生の質と訳される。
- 設問 16 過度の安静による二次的障害を廃用症候群として Hirschberg が 1964 年に報告した。ベッド上の安静による身体の不動は筋骨格系、（２０）、精神機能などの機能低下をきたす。これらは疾病や外傷が発症すると医学的管理によって（２１）が制限され身体の不動状態へと至り結果として廃用が進行する悪循環といえる。この悪循環を予防するためにも身体各所の関節可動域の維持と改善、筋力維持と増強などの局所的治療と精神機能や心肺機能の低下予防プログラムなどの（２２）の両面を念頭においた訓練計画と実践が必要である。
- 設問 17 後輪駆動式（普通型）車椅子各部の名称と特徴について、衣服の駆動輪に巻き込まれや汚れを防ぐための側板を（２３）という。坐位時の肘掛けや乗降の際の殿部を持ち上げるプッシュアップ動作時に使用する部分を（２４）という。下腿部分が落ち込まないようにビニールレザーを張って支持する部分をレッグサポートという。前輪を上げて段差を乗り越える時に介助者が踏む部分を（２５）という。

第 1 回 提出課題

- 設問 18 関節可動域の制限を生じる原因は、骨折後の関節固定、(26)のための不動、関節の炎症、熱傷後の皮膚癒痕、筋肉注射後や筋虚血後の筋萎縮がある。関節可動域の測定方法のうち、自分の力で関節運動を行った時の可動域を測定する方法を(27)的関節可動域という。関節可動域訓練のうち、患者の随意的な筋収縮に合わせて療法士が介助によって関節を動かす方法を(28)運動という。
- 設問 19 脳卒中(脳血管障害)の閉塞性疾患のうち、アテローム血栓症やラクナ梗塞による脳血栓と脳塞栓を合わせて(29)に分類される。脳卒中では脳の障害部位とは(30)側の上下肢に運動麻痺と感覚麻痺が生じる。高次脳機能訓練は、(31)、失認、失行に対して行われる。
- 設問 20 パーキンソン病の主な臨床症状の中で、初発症状の70%が(32)で一側上肢に発症し次第に対側にも出現する。動作の緩慢を主症状とする無動、(33)、姿勢反射障害を4大徴候と呼ばれている。Hoehn-Yahrの重症度分類でStage Vについて、「ADLは全介助で、介助なしでは(34)の状態」と分類している。
- 設問 21 リハビリテーション看護の役割は、褥瘡予防、嚥下管理、排泄管理、(35)障害のアプローチ、障害受容、家族指導などが挙げられる。褥瘡予防として2時間おきの体位変換が基本であるが、対麻痺患者では(36)指導や定期的な寝返り、鏡を用いた自己管理の教育が重要である。
- 設問 22 筋力低下とは正常な筋力が発揮できなくなった病態をいい、骨格筋の(37)を認める。中枢性筋力低下(痙性麻痺)は一次ニューロンの障害による筋力低下で、(38)の影響によって萎縮が生じる。
- 設問 23 慢性関節リウマチはエックス線像と臨床所見による病期分類として(39)のStage分類があり、関節痛や拘縮、筋力低下と関節変形が症状であり、Stage IVでは関節の線維性あるいは骨性の(40)を認める。炎症により関節破壊が進むと手指変形を生じ示指では(41)変形を生じる。
- 設問 24 機能障害の軽減を目的として使用する補助機器が装具である。装具の目的は、変形の予防、(42)、組織の保護、機能の代償と補助である。プラスチック製短下肢装具は、素材がたわむことによって関節部の動きを可能とし、これをわが国では(43)と呼んでいる。四肢の欠損部分を補うために使用される補装具が義肢である。ヒトでいう関節にあたる部分を(44)と呼び、屈曲・伸展の動きを有し、制御機構の設定が可能となる。
- 設問 25 加齢とともに虚弱性が高まり、移動動作能力の低下、握力の低下、体重の減少が認められる状態を(45)と判断される。65歳以上の高齢者における筋肉量の低下に注目し、筋肉量の減少と筋力低下、歩行速度の低下を認める場合(46)と判断される。

設問 26 関節運動器疾患の術後の両松葉杖歩行では、両手で松葉杖を握り一側下肢を床に接地せずに歩行動作を行うため完全（47）歩行という。この歩行動作は両側の杖、荷重する脚の順に動作を行うことから（48）歩行に分類する。

設問 27 訓練開始から目標到達すべき過程や流れについて、対象者への問診と観察に始まり、評価、（49）、治療目標の設定、治療計画の作成、訓練の実施へと展開する。次いで実施するのは訓練効果の有無を検討する（50）の段階であり治療計画の再考を行っている。このように情報収集から治療目標の達成度を検討する過程が評価の流れである。

◆ 提出課題に取り組むために . . .

課題1

教科書全般から出題しました。誤っているものに関しては、誤っている部分の確認や正しい文章の確認等も行ってください。

課題2

学習をする上でポイントになると思われる用語を中心に出了ました。教科書をよく読み、取り組んでください。また、用語の意味をきちんと理解し、ひとつひとつの用語を正確に覚えてください。

◆ 提出の方法について . . .

提出方法

本学所定の専用用紙又はワープロ等で提出する。

提出回数

1 回（第1回提出課題）

次のステップ

第1回提出課題の合格により科目修了試験の受験資格が得られます。本科目の提出課題の提出については Chu-Navi【資料・各種届出】より様式をダウンロードして作成するか学習ガイドブックⅡ巻末の専用用紙 A を使用して提出してください。

共通

高齢者の心理

担当教員名	神戸 誠		
RT	2単位	選択	15006000

◆ 教科書・参考文献について◆

教科書	(1) 権藤恭之編『高齢者心理学』朝倉書店 2008 ISBN : 9784254526752
参考文献	①黒川由紀子他著『老年臨床心理学』有斐閣 2005 ISBN : 4641173052 ②大川一郎他著『エピソードでつかむ老年心理学』ミネルヴァ書房 2011 ISBN : 9784623058952

1. 心理学の基礎的な知識をもとに、高齢期における心理学的特性や変化について学びます。
2. 高齢者に対する正しい心理学的認識をもつためには、心理学的用語を正確に理解する必要があります。辞書を引く、インターネット情報を参考にする、参考文献を引く、質問票やEメールで教員に聞くなど、努力を怠らないでください。

◆ 科目の内容について◆

高齢者の心理学的理解には、まだまだ誤解や偏見が数多く見られます。

高齢期は人の生涯発達における最終段階です。心理学的には、まだ十分な研究がされていない領域です。65歳以上とされる高齢者全体で見れば、個別性に富み個人差がもっとも大きいがゆえに全体像が把握しにくく、またその一方で高齢者一人ひとりにとっては、それまでに獲得されてきた個性がもっとも発揮される人生最後の発達段階です。今、高齢者に対し関心をもつ人は、高齢期における心身両面の変化に関する基礎的な知識をもって、なおかつ一人ひとりの個別性に富んだ高齢者に対応できる臨床技術、コミュニケーション能力を習得する必要があります。社会福祉士として、あるいはその関連領域の対人援助に携わるのに適切で有効な知識をもってもらいたいと考えます。

高齢者の心理では、生涯発達における高齢期の意味、心理学的諸機能の高齢化（エイジング）による変化、社会的背景、記憶や知能、感情、性格などの変化と適応の問題、高齢期の心理的問題なかでも認知症の理解と心理学的対応技術、などを学びます。この基礎を学ぶことで、社会福祉士としてあるいはその関連の専門職として高齢者を対象とした対人援助サービスのなかで心理学的に関わりをもつことの意味を考えることが重要であると考えられます。さらに、実践的関わりとして応用するためには、このほかに臨床心理学はじめ対人援助諸科学の習得が必要となってきます。

◆ 学習をすすめるために◆

基礎知識については、教科書を精読し、必要な項目を整理したノートを作り、理解できないとか知らない用語等については、図書館等で心理学事典にあたるなどを行って下さい。

理解する必要がある項目については、教科書に述べられる要旨を自分なりにまとめるとよいでしょう。

レポート学習で学ぶ範囲

テーマ1 (第1回提出課題 課題1の作成に向けて)

高齢期の心理学研究の概要と心理学的理解の基礎を学ぶ

教科書

第1部 第1章 ～ 第3章

解説

- ①高齢者研究の概要を理解すること
- ②高齢化（エイジング）の意味を理解すること
- ③身体的な加齢とそれに伴う心理的影響についての知識をもつこと
- ④高齢者を取り巻く社会的環境についての知識をもつこと
- ⑤エイジズムに関する理解を進めること

テーマ2 (第1回提出課題 課題2の作成に向けて)

高齢者心理学研究の各論的基礎知識および高齢者心理臨床の知識を習得する

教科書

第4章 ～ 第11章

解説

- ①注意や記憶、知能といった心理学的機能の経年変化の基礎知識をもつこと
- ②高齢者の情動や主観的幸福感、性格、生涯発達段階について理解すること
- ③社会関係と適応について理解すること
- ④高齢期の心理的問題の基礎知識をもつこと
- ⑤高齢者への心理的援助方法について基礎的な理解をすること

【レポート学習で学んで欲しいこと】

高齢者と心理的にかかわりをもつこと、コミュニケーションをすること、アセスメントをすること、自己表現を引き出すこと、理解を深めること、どういう人か人に伝えること、こうしたことはすべて、基本的に同記事態に対して違う言葉で表現しているだけです。身近な生きた教材、すなわち身内の高齢者、祖父母とか両親とか、隣のおじさん、近くにあるデイサービスを利用する人、ゲートボール場に集う人、いろいろな高齢者から積極的にその人の人生を学んだり、体験的にとらえられている加齢現象のいくつかを教えてもらったりすることもできることでしょう。知識とはそうした体験を整理する棚やタンスのようなものです。それらはたくさんあるに越したことはありません。また、社会福祉士等、対人援助の専門家に求められる知識や技術は、体験的に十分こなし身体に染み付いたような水準のものでないと役に立ちません。

レポート学習はその第1歩であることをよく認識した上で、学習をすすめてください。

◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形 式	レポート形式と記述形式	参照物	すべて可
アドバイス	出題は基本的な用語及び高齢者とのかかわり技術に関する知識を問う 1, 概念的に明確な記述を行うこと 2, 求められている設問にそった論述を行うこと 3, 試験準備として、用語説明のノートを作るといい		

共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15006000	高齢者の心理	RT	2	神戸 誠	レポート形式

◆ 提出課題

第 1 回 提出課題

課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) :

次の①～③についてそれぞれ解答しなさい。

- ①視聴覚の加齢が心理的加齢に与える影響について、記述しなさい。(500字以内)
- ②教科書 P36 に『「こころ」の加齢にもっとも影響する要因は、「こころ」の加齢そのものなのである』とあるが、どうしてそう言えるのか説明しなさい。
(500字以内)
- ③エイジズムの改善、解消に向けた社会的あるいは教育的取組がいかにあるべきか、自分の考えを記述しなさい。(600字程度)

課題 2 (テーマ 2 での学びをふまえて) :

次の①及び②についてそれぞれ解答しなさい。

- ①高齢者への心理的介入から、2つ取り上げて、介入方法や効果等の違いについて比較検討しなさい。(800字以内)
- ②教科書P142～147の記述を参考に、あなた自身の生涯発達とか高齢期の心理的適応について考察しなさい。(800字以内)

項目別評価の内容

1	教科書を読み、必要な知識が整理されているか。
2	高齢化(エイジング)に関する正確な知識に基づいて、記述できているか。
3	一般的なエイジングと疾病・障害との概念的区分、理解ができているか。
4	レポートとしての体裁が整っていること。

◆ 提出課題に取り組むために . . .

課 題 1

- ①については、教科書をまとめて、心理的影響については各自補足的に記述する必要がある。
- ②および③については、教科書記述の理解と創造的思考が必要である。

課題2

①については参考文献①により詳細な論述があって参考となる。

②は、あなた自身の高齢期、終末期をどのようにしたいかというただ単に人生観を聞くような設問だが、教科書の実験や調査結果を引用しながら、考えを述べるようにしてほしい。

◆ 提出の方法について . . .

提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

提出回数

1 回 (第1回提出課題のみ)

次のステップ

第1回提出課題の合格により**科目修了試験**の受験資格が得られます。

共通

障害者の心理

担当教員名	別府 悦子		
R T	2単位	選 択	1 5 0 0 7 0 0 0

【実務家教員 担当科目】

◆ 教科書・参考文献について…

教科書	(1)別府悦子・香野毅 2018 「支援が困難な事例に向き合う発達臨床」 ミネルヴァ書房 ISBN:978-4-623-08404-3
参考文献	①別府悦子著『発達障害の人たちのライフサイクルを通じた発達保障』全障研出版部 2013 ISBN : 978-4881340462

参考文献は、教授者たちの実践や相談事例をもとに刊行したものです。この科目に興味をもって、学習を進めたい方に読んでいただきたいと思います。

◆ 科目の内容について . . .

福祉や保育、教育の現場で障害（障がい：ここでは慣例上「障害」と記します）（知的障害、身体障害、精神障害、発達障害など）、もしくはその傾向のある人たちの支援が重要になっています。各種の調査でも、障害のある人たち、とりわけ発達障害の人たちの数は増加していると指摘され（2002年と2012年の文部科学省の悉皆調査で小中学校に約6%在籍しているなど）、「発達障害者支援法」の制定や特別支援教育の推進、発達障害者支援センターの設置などが行われてきています。しかし、障害や発達障害のある人たちの理解がまだ十分に広がっているとは言いきれず、行動の特徴をとらえて、「やる気がない」「もっと努力すればよくなる」「親のしつけが原因」などと捉えられることもまだまだ多い状況にあります。それが原因となり、不適切な対応が行われることによって、被虐待を原因とする愛着障害、学習困難、いじめ、非行、対人トラブル、不登校、ひきこもり、離職、うつ、自殺などのさまざまな二次的な問題が生じることも懸念されています。

本科目では、教科書で障害者の心理にかかわる基礎知識と考え方を得ていただきたいと思います。その際、どんなに重い障害や激しい行動障害を示していても変わる、基本的な発達のみちすじは障害をもっていてもいなくても同じ、問題行動の背景に発達の願いがある、という発達保障の理念に基づいた学習をします。

教授者たちは、教育・保育・福祉現場や行政や障害児施設などで勤めたり、子ども達や保護者、専門職の相談活動を行ってきました。本科目ではそうした実務家教員としての経験をふまえて担当します。すなわち発達や障害および子ども虐待やひきこもりなどの理解をもとに、発達支援と相談援助の内容と方法について、臨床発達心理学、カウンセリング、社会福祉学などからの知見、あるいは当事者の思いや支援者の実践をもとに学びます。

◆ 学習をすすめるために . . .

受講生のみなさんの中には、すでに障害や発達障害の人たちおよび不登校、ひきこもり、子ども虐待などの援助活動を実践していたり、知識や情報を豊富にもっている方もいらっしゃるかと思います。一方で、今まであまりなじみがなく、よく知らないという方もおられるかと思います。テキストも、現場の実態をふまえ書かれていますが、わかりにくいことや疑問に思うことは適宜質問してください。また、当事者の手記なども最近では多く出版されていますので、他の文献や新聞、インターネットなどの情報とともに、学習を補ってくださることを希望しています。これを通じて実践や当事者研究を進め、さらに研究を進めていただき、ご希望があれば本学をはじめ、大学院等で研究活動を行うご希望のある方には、ご援助したいと思っています。

レポート学習で学ぶ範囲

テーマ1 (第1回提出課題 課題1の作成に向けて)

発達障害や福祉支援制度の基礎知識の整理

教科書	『支援が困難な事例に向き合う発達臨床』157-158 ページ、218-221 ページ
解説	<p>教科書は、発達心理学、臨床心理学、発達臨床心理学、社会福祉学、教育学、社会的養護などの専門家や当事者、実際に支援を行っている専門職たちが執筆しています。現場の実態や実践に即した学習ができる教科書です。</p> <p>障害や発達障害、支援の必要のある人たちを理解していくには、「自閉症とは何か？」というような障害の特徴だけでなく、人の生涯発達の理論や内面を理解していくための諸学問の成果を学習しておく必要があります。また、障害や支援の必要な人たちをとりまく現在の社会の状況や支援のための法制度、システムについても熟知しておく必要があります。こうした学習をもとに、障害や支援の必要のある人たちの行動を理解し、適切な対応をしていくための視点を考えていく一助にしていきたいと考えています。なお、人を理解し、援助していくという作業には、自分の価値観、人間観が関与しており、書物の学びだけでなく、さまざまな社会の出来事に目を向け、課題研究などでも議論しながら、考えを深めていっていただきたいと願っています。</p>

テーマ2 (第1回提出課題 課題2の作成に向けて)

支援が困難な事例についての理解と考察

教科書	『支援が困難な事例に向き合う発達臨床』 全般
解説	<p>幼児期から青年成人期までのライフサイクルにそって、障害や発達障害および支援の必要のある人たちが心理的にどのような困難を抱え、どのように支援が行われていくかについて学びます。その中で現実に起こっているさまざまな困難な状況を把握し、援助者の実践について学んでいただきたいと思います。</p> <p>テーマ1で学習した知識や制度の視点をふまえ、事例をもとに、心理学的な応用の学びをします。実際に子育てや保育、教育、社会の中で、障害（発達障害）者や支援の必要な方たちがどのように心理的な生きづらさを抱えているか、あるいは支援に際して、どのよ</p>

うな困難があったか、そして、どのような支援が有効だったかについて、学習を進めます。
障害や発達障害、支援の必要な人たち（私たち）が自分らしく生きていくために何が
必要かを一緒に考え、今後の支援に役立てていただきたいと思います。

【レポート学習で学んで欲しいこと】

教科書で、まず索引や本文中のキーワードを拾いながら、用語や関係する所見、知識の
理解を進めていただきたいと思います。そうした基本的事項の理解をした上で、どのよう
な対応が求められるか、支援が困難な課題は何かについて、事例をもとに、応用的な学習
をしていただきたいと思います。そのために、提示した教科書だけでなく、図書館で文
献を検索したり、支援の現場にボランティアで関わるなど、アクティブな学びをされるこ
とも期待します。

◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形 式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	教科書を精読し、あわせて関連書籍や資料を収集するなど、自ら学ぶことを通して、障 害、発達障害の人たちの心理に関する基本的な知識を習得し、発達の理解に基づいて、事 例を通じて発達支援と相談援助に必要な視点を身につけていただきたいと思います。		

共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15007000	障害者の心理	RT	2	別府 悦子	レポート形式

◆ 提出課題

第1回 提出課題

課題1 (テーマ1での学びをふまえて) :

教科書「支援が困難な事例に向き合う発達臨床」を読み、次の2つの設問について、それぞれ論述してください。

- ① テキスト157-158ページをもとに、制度の最近の改定をもとに、障害福祉サービスの現状と課題をまとめてください。(800字以内)
- ② テキスト218-221ページをもとに、DSM-5などの国際診断マニュアルの改訂点をふまえ、最近の障害分類の考えや改定の特徴をまとめてください。(800字以内)

課題2 (テーマ2での学びをふまえて) :

教科書にある事例どれか一つないしは二つをとりあげ、事例や実践報告の概要とそれについてのご自分の考えを論述してください。(1600字以内)

※課題2では、最初に「テーマ」「キーワード(3~5語)」をそれぞれ書いてから課題を作成してください。

作成例:

<テーマ> OOOO

<キーワード> 「AAAA」「BBBB」「CCCC」「DDDD」

本レポートはOOOOについて考察し、・・・

項目別評価の内容	
1	教科書から、障害児者(発達障害を含む)や支援の必要な子どもたちの発達の理解や心理に関する基礎知識についての学習内容が身についているか。
2	教科書から、障害児者や支援の必要な子どもたちに対する発達支援と相談援助の方法が十分に考察されているか。
3	現在の発達障害児・者や心理的支援の必要な子どもたちのための施策や保育、教育の現状と今後の課題について、科学的・客観的な捉え方ができているか。
4	内容が論理的であるか、原稿用紙の使い方や主語、述語、助詞の使い方、先行研究や資料の引用の方法など、論文としての体裁と内容が適切であるか。

◆ 提出課題に取り組むために・・・

課題1

教科書を精読し、基本事項や用語、法制度などを整理し、わからない事項がないように学習してほしいと思います。教科書の索引の部分をチェックし、わからない用語などは他の文献や辞書、インターネットの検索などで、学習を補っておいてください。

課題2

教科書を精読し、ライフサイクルの中で障害のある人たちや支援の必要な子どもたちとその家族の生きづらさ、および十分に理解されないことによる二次的な問題（子ども虐待、不登校、ひきこもり、心身の不調など）について、事例や現状から実態を把握し、論理的、分析的に自分の考えを整理しておいてください。

◆ 提出の方法について . . .

提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

提出回数

1 回（第1回提出課題のみ）

次のステップ

第1回提出課題の合格により科目修了試験の受験資格が得られます。

共通

スクールソーシャルワーク論

担当教員名	宮嶋 淳		
R T	2単位	選 択	1 5 0 0 8 5 0 0
S	2(2)単位	選 択	1 5 0 0 8 6 0 0



スクールソーシャルワークコースについて

スクールソーシャルワークコースの選抜を希望する学生のみなさんは、本科目を指定されたスクーリングで受講する必要があります。R T科目を受講した方はコース選抜は行えません。

【実務家教員 担当科目】

◆ 教科書・参考文献について◆

教科書	(1) 宮嶋 淳『スクールソーシャルワーク論』 角川学芸出版 2014年3月 ISBN:9784046211446
参考文献	文部科学省「スクールソーシャルワーカー実践活動事例集」(PDFファイル) (http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/1246334.htm) ②日本社会福祉士養成校協会監修『スクール(学校) ソーシャルワーク論』 中央法規 2012年 ISBN:978-4805836293 ③山野・野田・半羽編著『よくわかるスクールソーシャルワーク 第2版』ミネルヴァ書房 2016年 ISBN:978-4623078349

第1章では「子どもとは」を確認し、子どもたちが育つ時代と社会的な背景を理解し、子どもたちが直面している諸問題について考察します。第2章では「ソーシャルワークとは」「スクールソーシャルワークとは」を問いかけています。ソーシャルワークとは、人間の行動と社会システムに関する理論を利用して、人びとがその環境と相互に影響し合う接点に介入します。そしてスクールソーシャルワークは、子どもとその環境との相互作用に焦点をあて、その調整を通して子どもと環境の両方に働きかけます。これが意味するところを、グローバル・タスクとグローバル水準を示しつつ論じています。その上で、スクールソーシャルワーク実践への展望をイメージしていきます。

第3章では、スクールソーシャルワーカーが知っておくべき学校に関する知識について説明しています。これらはいずれもスクールソーシャルワーカーが学校現場で教職員と協働するために必要不可欠なものです。そして第4章では、スクールソーシャルワーク実践を展開していく場合に、まずソーシャルワーカーが学校内外の状況を把握し、自身が如何ように認知されているのかなど実践のための準備の重要性を指摘しています。それは、レディネス・アセスメント・アプローチと呼べるものです。このアプローチは、ワーカーがソーシャルワーク実践を展開する際、提供先の準備状況(レディネス)に応じて「準備期-導入期-定着期-発展期」の4つの時期区分・実践レベルが想定でき、各々他の異なるアプローチと連結させながら実践が展開されることを想定しているところに特徴があります。全編を通じてグローバル水準でのソーシャルワークの展開を意識し、国際ソーシャルワーカー連盟やニュージーランドの動向に関する研究成果も盛り込んでいます。

参考文献①は、文部科学省のホームページから無料でダウンロードできる資料です。各地の活動事例が随時更新されながら掲載されていますので、最新動向を把握することが出来ます。

参考文献②は、日本ソーシャルワーク教育学校連盟によるスクールソーシャルワーカー養成認定

課程の概論に当たる内容が網羅されています。

参考文献③は、現在考えられるスクールソーシャルワークを取り巻く範疇、課題を網羅的に項目立て、各2頁にまとめられています。

◆ 科目の内容について . . .

本科目は、不登校や暴力行為、貧困、いじめなどが深刻化するなかで2008（平成20）年度からスタートした、文部科学省による「スクールソーシャルワーカー活用事業」に基づき、全国で社会福祉士等が学校や教育委員会に配属され、ソーシャルワーカーとして社会的な機能を果たしつつある中で、「子どもの豊かな育ちを擁護する」という視座から企画されました。

スクールソーシャルワークに関する研究は、ソーシャルワークの倫理・知識・技術を基礎として、それらを学校という現場で実践していくために、スクールソーシャルワーカーを養成することに力点がおかれてきました。具体的にはソーシャルワークの機能を代表するキーワードに「まもる・ささえる・つなぐ・つくる」があります。これらを簡単に紹介しておけば、「まもる」とは子どもたちの権利とみらいを「守る」こと。「ささえる」とは子どもたちとその家族の暮らしを社会福祉の視点から「支える」ということです。そして、「つなぐ」とは孤立しがちな不登校の状態にある子どもやいじめの被害にあっている子を、地域や社会と「つなぐ」ということです。さらに「つくる」とは、援助を必要としている子どもたちを「まもり、ささえ、つなぐ」ためのつながりや専門機関などのネットワークを「つくる」ということになります。

担当教員は、岐阜県教育委員会におけるスクールソーシャルワーカー・スーパーバイザーを務めた経験をもつ実践研究者です。また、日本スクール（学校）ソーシャルワーク学会などに参画し、全国の主要な動きを逐次把握できるネットワークを活用できる立場にあります。全国各地のスクールソーシャルワーカーの実際の活動を踏まえ、事例検討を受講者とともに展開します。そのための学習課題が教科書中に示してあります。

本科目では「子どもの発達と健康、そして教育のしくみ」に関する知識と対応策を学び、学校内外の環境の中で、子どもやその親、教員と教育委員会、地域の人々など学校と関係のあるすべての方々をパートナーとみなし対話ができる素地を養成していきます。

◆ 学習をすすめるために . . .

科目の内容に示したような視点に基づく本科目では、「子どもの豊かな育ち」と「家族システム」を擁護するために、スクールソーシャルワーカーやチームとなる専門職が、互いにどのような知識をもち、チームを組み立て、子どもの視点とその背後で苦悩する家族をシステムとしてとらえつつ専門的なサポートをいかに行うのかを、保健・教育・福祉の各領域の視点・アプローチから明らかにしていくことが重要です。

学校という場は、子どもたちが学び・成長する場です。本科目は、子どもたちが新しい世界と出会い対話し伸びていく、自分らしい時間の積み重ねのための、理解者・サポーター・パートナーとなることをめざす皆さんとともに学習を進めていきたいと考えています。

子ども基本法が制定され、子ども家庭庁が子どもへ権利擁護を進める“司令塔”として動きはじめた今こそ学んでほしい科目です。

レポート学習・スクーリング学習で学ぶ範囲

テーマ1（第1回提出課題 課題1の作成/スクーリング に向けて）

「子どもたちの今」と「学校」を理解する

教科書	第1章及び第3章
解説	<p>[第1章]</p> <p>ソーシャルワークは、人間の行動と社会システムに関する理論を利用して、人びとがその環境と相互に影響し合う接点に介入します。</p> <p>スクールソーシャルワークは、子どもとその環境との相互作用に焦点をあて、その調整を通して子どもと環境の両方に働きかけます。</p> <p>本章では、子どもとはどのような存在なのかを確認し、子どもたちが育つ時代と社会的な背景を理解し、子どもたちが直面している諸問題について考察します。</p> <p>[第3章]</p> <p>この章では、スクールソーシャルワーカーが知っておくべき学校に関する知識について説明しています。これらはいずれもスクールソーシャルワーカーが学校現場で教職員と協働するために必要不可欠なものです。この章に記されている法令や制度は、教育基本法や学校教育法など、学校に関わる教育法規に依拠しています。これらの教育法規については教育六法を確認しておきましょう。</p> <p>なお、教科書の各章末に「学習課題」がQとして設定してありますので、それらに応えられるように準備を進めましょう。</p>

テーマ2（第1回提出課題 課題2の作成/スクーリング に向けて）

「スクールソーシャルワークとは何か」を理解する

教科書	第2章
解説	<p>この章では、「グローバル・シンキング、ローカル・アクト（世界を視野におき、地元で実践する）」を実践理念にすえ、国際的なソーシャルワークの動向を踏まえ、ソーシャルワークとは何かを考えます。</p> <p>その上で、スクールソーシャルワーク実践への展望をイメージしていきます。</p> <p>なお、教科書の第2章の巻末に「学習課題」としてQ 1～4が設定してありますので、それらに応えられるように準備を進めましょう。</p>

【レポート学習で学んで欲しいこと】

スクールソーシャルワークは、ソーシャルワークの中に位置づけることができる専門的な援助技術です。したがって、まず「ソーシャルワークとは何か」というイメージをもった上で、本科目を受講して欲しいと考えます。つまり、社会福祉援助技術概論・技術論 ABで学ぶ、ソーシャルワークの基本的な知識を踏まえて、あるいはその知識を振り返りながら、テキストを読んでいくこととなります。

したがって、レポート学習を進めていく上で留意が必要なことは、「ソーシャルワークとは何か」という基礎的な知識を踏まえて、「学校（スクール）という場」で、より専門性の高いソーシャルワークをいかに実践するのかを考えていくことが本科目のねらいであるということです。つまり、本科目が「応用科目」であるということです。

◆ スクーリングで学ぶポイント . . .

S科目を選択した場合

スクーリングを受講するまでに、各自でテーマの内容を中心に、教科書を参照しておいて下さい。

	第 1 日	第 2 日
第1限	子どもとは何か、子どもとその家族の幸せ	スクールソーシャルワークの実際、準備期
第2限	子どもたちを取り巻く現代社会と諸問題	スクールソーシャルワークの実際、導入期
第3限	ソーシャルワークとは何か	スクールソーシャルワークの実際、定着期
第4限	スクールソーシャルワークとは何か、その概要	スクールソーシャルワークの実際、発展期
第5限	スクールソーシャルワークとは何か、その展望	世界のスクールソーシャルワーク
第6限	学校とは何か、教育理念と法	スクールソーシャルワークの理論とまとめ
第7限	学校とは何か、学校を取り巻く人と組織	スクーリング修了試験
第8限	学校と福祉をつなぐ～事例検討～	

【スクーリング当日の持ち物】

- ① 教科書 ② 筆記用具

◆ 修了試験に臨む前に . . .

S科目・RT科目共通

形式	レポート形式	参照物	一切不可
アドバイス	<p>修了試験は、教科書全体から出題します。とくにスクールソーシャルワーカーの役割を理解し、実践に結びつけるための力量を測定するため、第4章を重視します。</p> <p>[第4章の要点]</p> <p>スクールソーシャルワークを実際に展開していく場合に、ソーシャルワークの展開過程やアプローチに加え、ソーシャルワークを提供する学校内外の状況やスクールソーシャルワークに関する認知度など、ソーシャルワークの提供先の準備状況をよく理解していることが重要であるという認識のもと展開します。すなわち、提供先の準備状況（＝レディネス）をアセスメントし、その状況・状態に応じたソーシャルワーク実践のあり方を論じています。その意味で、この章はスクールソーシャルワークのレディネス・アセスメント・アプローチの実際を論じるものです。このアプローチは、ソーシャルワークの提供先の状況に応じて「準備期―導入期―定着期―発展期」の4つの時期区分により、異なるアプローチと留意点があります。そのため、4つの節で構成しています。</p> <p>教科書第4章の章末に「学習課題」が掲載されています。この「学習課題」と「科目修了試験」は密接な関係を有しています。このことを念頭に準備を進めてください。</p>		

共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15008500	スクールソーシャルワーク論	RT	2	宮嶋 淳	レポート形式

◆ 提出課題



本課題は「レポート学習」を選択した場合のみ必要です。

第 1 回 提出課題

課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) :

子どもと学校を取り巻くわが国の状況は大きく変化しています。子どもが置かれている状況の中で、解決すべき重要な問題を 1 つ取り上げ、ソーシャルワークの視点からそれへのアプローチ方法を述べてください。(1200 字以内)

課題 2 (テーマ 2 での学びをふまえて) :

テキスト第 2 章の「学習課題」に取り組んでください。(1200 字以内)

項目別評価の内容

1	課題 1 - ① : 教科書 第 1 章の内容を整理できていること
2	課題 1 - ② : 教科書 第 3 章の内容を理解できていること
3	課題 2 - ① : 教科書 第 2 章の内容を理解できていること
4	課題 2 - ② : ソーシャルワークの基本的技法を目的に即して活用できるよう理解していること

◆ 提出課題に取り組むために . . .

課題 1

教科書 第 1 章と第 3 章をベースに課題に取り組んで下さい。また、参考文献として掲げた文部科学省の事例集には、より詳細な「背景」が記述されています。高得点を得たいと考えている方は、参考文献からの引用を期待します。

課題 2

教科書 第 2 章をベースに課題に取り組んで下さい。ソーシャルワークが国際的な水準の中で、育まれてきた実践科学であることを理解してください。そして、未来世代である子どもたちにとって、どのような意味を持つ実践科学であるのかを展望してください。その上で、現実の足元で起こっている問題について、課題 1 と関連付けて検討してください。

◆ 提出の方法について . . .

提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

提出回数

1 回 (第1回提出課題のみ)

次のステップ

第1回提出課題の合格により科目修了試験の受講資格が得られます。

共通

スーパービジョン論

担当教員名	三好 明夫		
S	2(2)単位	選択	15010600

◆ 教科書・参考文献について

教科書	特に使用しない(自作資料を使用し提示する)
参考文献	①植田寿之著『対人援助のスーパービジョン』 中央法規出版 2005 ISBN:9784805826256 ②奈良県社会福祉協議会編『ワーカーを育てるスーパービジョン』中央法規出版 2000 ISBN:9784805819173 ③福山和女著『ソーシャルワークのスーパービジョン』ミネルヴァ書房 2005 ISBN:9784623044160

社会福祉施設におけるQOL向上(利用者満足)には、職員の問題意識と専門性への構築が不可欠である。施設のキーパーソンでもある主任クラス以上の職員に対しても、スーパービジョンに関する研修や知識の習得が求められているが、その不十分が後進の施設職員のスーパービジョンの正しい知識やそれに伴う行動に影響していると思われる。本論では、スーパーバイザーの基準について検討し、役割を明確にすることを目的とするが、参考文献は現場での活用例や演習の学習また勤務先等でのスーパービジョンの実践において役立つものである。ただし、本論の講義では参考文献3冊が必ず必要ということではない。

◆ 科目の内容について

スーパービジョンとは、スーパーバイザーとスーパーバイジーとの間における対人援助技術で、ソーシャルワーカーを育てる技術であり、このソーシャルワーカーが福祉施設等の現場において常に福祉専門職として資質の向上をめざしていくための教育方法でもある。

スーパービジョンは一般的に、管理的機能、教育的機能、支持的機能があるといわれている。また、スーパービジョン実施の形態には、個人、グループ、ピア、ライブ、ユニット、セルフなどがあり、具体的な手順方法がある。

福祉サービスが利用者から選ばれる時代に入っている。利用者からサービスの内容や質がチェックされていく。そのことに対して現場職員は十分に対処できる能力が身につけているのだろうか、また身につけていなかったとすればそのことの指摘をするだけでよいのだろうか。実務経験の少ない職員に過度の期待ばかりをかけてしまうのではなく、資質や専門性を高めて利用者から満足に感じてもらえるサービスの質の底上げを行うためには、施設全体で職員を育てていこうとする方針の明確化も望まれる。福祉施設のソフト部分の整備改良がスーパービジョンであるとも表現される所以である。スーパービジョンとは何かということを受講者とともに考えまとめていきたいと思う。

◆ 学習をすすめるために . . .

スーパービジョンは、ソーシャルワーカーが元気に意欲的に活動していくことができるようにしていく援助技術であるといわれる。スーパービジョンとは何かを考えながら、いつ、誰が、どのような援助技術によって行っていくことができるのかを考えたい。スーパービジョンもソーシャルワーク技術の一方法であるが、スーパービジョンの対象者は福祉サービスや介護の支援を必要としている人たちではない。また、スーパービジョンは、管理的機能ばかりが目立って上司が部下を管理監督する姿勢であると考えられる人もいる。スーパービジョンは専門職者同士の関係で展開されるので明確なルールが必要とされている。そのことを学ぶことは容易ではないが、意識して活用できるようになったら、経験の浅いソーシャルワーカーも力量を身につけて成長し、このソーシャルワーカーがスーパーバイザーとしてスーパーバイザーの支援を行うことができれば素晴らしいことである。

福祉現場では多くの課題が山積みされており、現場のワーカーたちはストレス過多の中にいる。ワーカーが抱える悩み事や困りごとを正確に解決していくことができれば、利用者へのサービスの質はおのずと向上していくことになるのである。

スクーリング学習で学ぶ範囲

テーマ1

スーパービジョンとは何か

解 説

スーパービジョンの意味と理解を正しく身につける。
スーパービジョンの機能の理解を行う。
スーパービジョンの形態について学ぶ。
スーパービジョンの手順と方法について理解する。
具体的手順として検討事項の事前提出を学ぶ。
スーパービジョンの実施を行ってみる。
スーパービジョンの実施後の振り返りを行ってみる。
スーパービジョンの留意点について学ぶ。
スーパービジョンと生活場面面接の理解を行う。
その他の活用方法や対処方法などについて学ぶ。

テーマ2

スーパービジョン研究(演習)

解 説

演習形式を取り入れ、実践現場を思い浮かべながら学びあっていく。
インシデントを素材としたグループスーパービジョンの演習を行う。
逐語録を素材としたスーパービジョンの演習を行う。
実践現場の新任職員に対するスーパービジョンの演習を行う。
その他、実践現場の実情に即した演習を行う。

◆ スクーリングで学ぶポイント・・・

	第 1 日	第 2 日
第1限	スーパービジョン入門	スーパービジョンの手順 (3)
第2限	スーパービジョンの意味理解	スーパービジョンの留意点
第3限	スーパービジョンの機能 (1)	スーパービジョンの現場での活用例
第4限	スーパービジョンの機能 (2)	スーパービジョン演習 (1)
第5限	スーパービジョンの形態 (1)	スーパービジョン演習 (2)
第6限	スーパービジョンの形態 (2)	スーパービジョン演習 (3)
第7限	スーパービジョンの手順 (1)	スクーリング修了試験
第8限	スーパービジョンの手順 (2)	

【スクーリング当日の持ち物】

- ①ノート ③筆記用具

◆ スクーリング修了試験に臨む前に・・・

形 式	記述形式	参照物	一切不可
アドバイス	スクーリングで現場実践をモデルとしたスーパービジョン演習を行います。その演習の実体験を中心としての内容です。		

共通

教育心理学

担当教員名 宮本 正一

RRT 4単位 選択 15022000

◆ 教科書・参考文献について…

教科書	(1)『要説 発達・学習・教育臨床の心理学』 内田照彦・増田公男 (編著) 北大路書房 2000 ISBN : 4762821993
参考文献	『よくわかる 教育心理学』中澤潤編 ミネルヴァ書房 2008 ISBN : 9784623051045

参考文献はその他に、上記の教科書と参考文献に数多く挙げられているので必要に応じて参考にされたい。また、「教育心理学辞典(事典)」は、専門用語の理解に必要不可欠であるので参考にされたい。こうした参考文献は、大学の図書館や公立図書館等の所蔵図書を活用されたい。

◆ 科目の内容について . . .

教育心理学は教育過程に関する心理学的事実や法則を明らかにし、教育の営みを効果的に推進するのに役立つ知見と技術を提供しようとする学問である(内藤 徹・成田錠一、1990)。

具体的には、教育心理学は、教育哲学によって教育目標が設定されると、その目標達成のための具体的方法を示すという課題が与えられている。すなわち、教育の業において、教育哲学は「なに」と「なぜ」の問題を扱うのに対して、教育心理学は「いかに」と「いつ」の問題に答える学問であるといえる。

ここでは、教師がすべての教育的な営みを実践するにあたって、その教育の対象である子どもの心身の発達過程と学習過程に関する最も重要な教育を支える子ども理解のための知識、理論及び方法について理解を深めることを目標とする。

◆ 学習をすすめるために . . .

教科書をメインの教材に、参考文献をその補足教材として活用されたい。

教科書について

提出課題や修了試験問題は本書から出題され、その該当箇所を精読し合格水準の解答も可能である。まず序章「教育における心理学」はレポート学習で学ぶ範囲には含んでいないが、すべての学習テーマの理解に先立ち、最初に精読してから学習を進められたい。

なお、各部各章末にある【用語解説】と〔理解を深めるための参考図書〕は、提出課題の取り組みや解答できなかった問題についての再学習の際に活用されたい。

参考文献について

本書は、①学びを支える、②適応を支える、③子どもを支える教師の3つの領域から教育心理学の全体像を示しているため、自らの学びや考えを深める手がかりを得ることに繋がるであろう。

レポート学習で学ぶ範囲

テーマ1 (第1回提出課題 課題1・課題2の作成にむけて)

子どもの発達過程の理解Ⅰ：発達概念と発達過程について

教科書	第Ⅰ部 発達心理学 1章 発達概念 2章 発達過程
解説	<p>教師はすべての教育的な営みを実践するにあたって、その教育の対象である子どもの発達の理解が重要である。第Ⅰ部では、発達段階・領域別に人間の発達を把握することをおもな目的としている。</p> <p>まず1章では、発達の基本的な概念、すなわち発達の原理や遺伝的側面と環境的側面がどのように発達に関与するのか、発達と教育はどのように関係するのかといった課題や主たる発達理論について理解されたい。</p> <p>次に2章では、人間発達の様相を胎生（胎児）期・乳児期から老年期にいたる各発達段階について、おもに身体・運動機能の発達を中心に、その特徴を把握されたい。そして、発達研究に多大な功績を残した2人の学者の発達論、すなわち認知的発達理論を展開したピアジェと心理社会的発達理論を唱えたエリクソンを学び、人間の発達過程について理解を深められたい。</p>

テーマ2 (第1回提出課題 課題1・課題2の作成にむけて)

子どもの発達過程の理解Ⅱ：領域別の人間発達について

教科書	3章 知覚と記憶の発達 4章 知能とことばの発達 5章 パーソナリティの発達 6章 社会性の発達
解説	<p>従来の研究成果を踏まえた、知覚、記憶や知能などの認知発達とパーソナリティや社会性の発達について順次学習を進められたい。</p> <p>まず3章では、視覚や聴覚などの知覚発達の特徴、そして、記憶能力や記憶方略の発達、次に4章では、知能の概念や検査法や知能・言語の発達の認知面について把握されたい。続いて5章では、パーソナリティの理論や形成に関与する要因を発達の過程にそって概要を把握するとともに、パーソナリティ検査を中心に理解の方法についても把握されたい。最後に6章では、社会性の発達について、家族と仲間などの対人関係や道徳性、性役割などを社会的コンピテンスとの関係から、その重要性について理解されたい。</p> <p>なお、子どもたちはそれぞれの領域が独立して発達するわけではなく、相互に関連し影響しあいながら発達することに留意することが必要である。また、各領域の発達を分離してとらえることは十分とはいえず、統合してとらえることを怠ると子どもの全体像を見失うことになりかねない。さらに、それぞれの子どもによって発達の遅速や領域ごとの優劣などの特徴があり、個別的に理解することが求められる。また、現在の時点でのみ考えるのではなく、それまでの経緯との関係、将来とのつながりといった生涯発達の中で今を問う必要がある。</p>

テーマ3 (第2回提出課題 課題1・課題2の作成にむけて)

子どもの学習過程の理解Ⅰ：学習の理解とその理論・指導について

教科書	第Ⅱ部 学習の心理学 7章 学習の成立と理論 8章 学習指導 9章 教育工学と情報教育
解説	<p>学習ということばから連想されるのは、学校における教科学習である。もちろんこのことは、学校では中心的な位置を占めているということは否めない。しかし、心理学では非常に広範囲な事柄を含んでいる。第Ⅱ部では、このような広範囲にわたる学習には、どのような原理が働いているのかについて把握するとともに、学習を進めるうえでの効果的な指導法についても把握することをおもな目的としている。</p> <p>まず7章では、学習にはどのような内容が含まれているかを把握し、それらがどのように成立するかという説明理論について、連合理論と認知理論という大きな流れについて理解されたい。そして、学習の方法として動機づけなど関係する諸要因や学習の能率を高める手段などについて学習を進められたい。</p> <p>次に8章では、学校教育の中で展開する狭い意味での学習について、学習指導の側面からその意味や学習目標の重要性を把握し、これまでに開発されてきたプログラム学習法など数種の学習指導法について具体的な理解を深められたい。さらに9章では、コンピュータを利用した学習を中心に、他のメディアによる教育も含め教育工学と情報教育についての動向やその意義や問題点を把握されたい。</p>

テーマ4 (第2回提出課題 課題1・課題2の作成にむけて)

子どもの学習過程の理解Ⅱ：学習成果の評価と学習環境について

教科書	10章 学習の評価と測定 11章 学習環境としての学級集団
解説	<p>まず10章では、学校教育を考えるとときに密接な関係にあるのが、教育評価の領域であることに留意されたい。そして、教育評価については、さまざまな論議があり問題も多いが、単に子どもたちを順位づけすることを目的とするのではなく、集団としてまた個別的にも学習指導の結果を評価することによって教師の教授方法を改善したり、確認する意味もあることに注目されたい。また、教育評価にはさまざまな方法があり、おのおのの意味や特徴を理解したうえで利用すれば、その後の子どもの学習活動のみならず教師の教授方法にも貢献するものとして把握されたい。</p> <p>次に11章では、まず学級集団は子どもの人格形成の場として重要な機能を有するだけでなく、学習面において貴重な環境を提供する。そして、学校での学習活動は殆ど学級集団の中で行なわれ、個人ではできない多くのことを経験できることに注目されたい。そして、学級集団の発達や特徴、その中で教師の指導や集団学習などについて理解を深められたい。そこから発展して、今日教師の指導性が強く問われており、教師には学習面だけでなく、日常場面で学級集団を正確に把握し、適切な対応が求められている。こうした今日の教育現場の具体的な問題について、各自の考えを深めることを期待する。</p>

【レポート学習で学んで欲しいこと】

上述の「レポート学習で学ぶ範囲」で各テーマ別に教科書の各章において学ぶ具体的な内容を解説欄に示した。それに従って、まずは教科書(1)を繰り返し精読し、ノートに

その要点をまとめながら学習を進められることを期待する。その上で、参考文献①で教科書の該当・関連箇所についてさらに深く理解する学習を進められたい。

なお、レポート学習では、本科目の子ども理解のための知識、理論及び方法についての修得は必要であるが、その学んだ事柄を発展させて自らの考えを深めることが重要である。そのためには教科書（1）では、[理解を深めるための参考図書] など、参考文献①では、出所文献や参考文献などを精読し正しく理解を深めることが学習の手がかりを得ることに繋がるであろう。

◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形式	レポート・記述形式	参照物	すべて可
アドバイス	「レポート学習で学ぶ範囲」で示した、教科書の各章から出題する。提出課題と同じレポート・記述形式によって、基本的な専門用語の意味や内容が理解できているかを確認する。本試験は60分という制限された時間で解答しなければならないので、事前に教科書や参考文献の要点がまとめられたノートをしっかりと復習し、試験時はノートを中心に参照しながら、丁寧な正しい文字で解答されたい。		

共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15022000	教育心理学	RRT	4	宮本 正一	レポート形式



- 1) 本科目の提出課題は[WEB提出]ができません。郵送で提出してください。
- 2) 本科目の提出課題の提出には、「専用紙B」をコピーして使用するワープロ等で様式を作成して提出して下さい。
- なお、「専用紙B」はWEB版では提出課題の後に、冊子版では巻末にあります。

◆ 提出課題

第 1 回 提出課題	
	<p>課題 1 (テーマ 1, 2 での学びをふまえて) :</p> <p>教科書と参考文献を読んで、次の () に適切な語を入れなさい。なお、設問内で 2 つ以上の () に同じ数字が記載されている場合は、同じ語を記入しなさい。</p> <p>設問 1. 私たちが言語を利用して行う言語行為は、機能的な面から、大きく 3 つの機能に分けられる。その一つは、言語行為が本来持っている (1) の機能を果たす言語行為である。2 つめの機能は自分の行動の計画を立てたり、調整したりする (2) の担い手としての役割を果たす言語行為で、自分のための言語行為と呼ばれる機能である。3 つめは言語の (3) 機能である。水たまりを飛び越えようとするとき、「いちにのさん」とかけ声をかけたりするように、言語には人間の行動を (3) する機能もあるのである。</p> <p>設問 2. 発達とは人が生まれて死ぬまでの心身の (4) や機能に生ずる漸新的・連鎖的变化を表す概念である。個体が発生して (5) に適応しながら、死に至るまでの身体的、運動的、情緒・欲求的、認知的、社会的側面の変化過程でもある。発達(development)の関連語には、成長(growth)、(6) (maturation)等がある。発達を規定する要因は個人が生得的にもつ (7) と生後に与えられた環境(学習)の相互作用で発達が形成される。これまでの発達理論は、乳幼児期・児童期・青年期に関心が寄せられ、加齢に伴い成人期や高齢期は発達が減退・衰退する老化過程ととらえられてきた。平均寿命が延び健康な高齢者の増加や、高齢期の精神発達の研究成果から、(8) というとらえ方に見直されるようになった。つまり人間は (9) に向かって (10) し続ける存在であることが明らかにされてきた。</p> <p>設問 3. ピアジェは発生的認識論という独自の研究分野を打ち立てた。ピアジェは (11)、(12)、(13) という生物学的機能に基づいて認識(知識)の発達が進むと考えました。(11) とは、外界の環境を自分の中に取り込む働きであり、(12) とは自分を環境に合わせて変える働きを指します。これらが相補的に、つまりバランスをとって相互的に働くことを (13) と呼びました。他方、ピアジェは環境の捉え方が人の発達過程で異なっていることを指摘しています。つまり人は発達の過程で質的に異なる知識の構造を構成していると考えました。ピアジェはこのような質的に異なる知識の構造を (14) と呼んでいます。</p>

第 1 回 提出課題

設問 4. エリクソンは、基本的には (15) の精神分析の立場に立っているが、その理論的枠組みの中に (16) 側面を導入した。そして人間の一生涯を (17) つの段階に区分して、各段階における (18) の統合的役割を尊重した。また発達のそれぞれの時点で、成長に役立つ要素と当面する (19) の克服とに焦点を当てている。(19) を克服することにより内的資質が蓄積され、次の (20) の解決のためのレディネスとなる。これがエリクソン理論の中心的概念の 1 つである、(21) と呼ばれるものである。

設問 5. 知能を測定するために開発された知能検査は、歴史的に見ると、1916 年にフランスの (22) によって初めてつくられました。この (22) 式知能検査は検査者と被検査者が 1 対 1 で行う (23) 式知能検査です。ここでは年齢ごとに問題を特定し、検査を受ける人がそれらの問題に答え、ある一定の基準に達すると合格となります。こうして、その人が合格となる最高の年齢段階を (24) と呼びました。(24) がその人の知能を表しています。その後、アメリカをはじめとする他の国にも (23) 式知能検査が紹介され、各国で標準化がなされました。標準化とは、その国の基準に合うように改訂することです。なお、アメリカのスタンフォード大学にいた (25) は多くの子どもや大人を対象に知能検査を実施して (23) 式知能検査を改訂し、知能の表示方法として (26) という指標を採用しました。

設問 6. 子どもの認知発達は、2つのレベルで行われる。1つは、(27) の発達レベルで、他者の助力なしに、自力で遂行可能な能力のレベルである。もう1つは、(28) 発達レベルで、大人や仲間の援助を受け入れて問題解決が可能となる能力のレベルである。この2つのレベルの間の領域を (29) という。認知発達は、コミュニケーションを基盤とした精神間機能から、内面化した機能への移行過程である。この (30) の主張は、発達をうながす (31) の役割を強調する教育観といえよう。このように考えると、レディネスは成熟と意図的な働きかけに基づく累積的な産物である。従来のように、レディネスを待つのではなく、環境条件を整えたり適切な (31) を行なうことによってレディネスを積極的に形成しようとする試みと言える。

設問 7. 過去に経験したことを必要に応じて思い出す働きを記憶といい、その過程は、①ものを覚えるプロセスである (32)、②ものを覚えておくプロセスである (33)、③ものを思い出すプロセスである (34) の3段階に分けられる。記憶の①段階の方略としては、覚えようとする事象を何度も声に出して繰り返す (35) や歴史年表を覚えるとき、794 年を「うぐいす鳴くよ平安京」のように数字の並びをそのまま覚えるのではなく、意味のある言葉に置き換えて覚える (36) 等の心的操作がある。②段階の記憶システムの中で、情報を一時的に記憶しておくシステムはこれまで短期記憶と呼ばれてきたが、近年は (37) と呼ばれるようになってきた。記憶の③段階を検査するおもな方法として、(38) と (39) がある。前者は目の前にある事象が過去に接したものであるか否かを検査する方法であり、後者は記憶した内容を紙に書いたりして検査する方法である。

課題 2 (テーマ 1, 2 での学びをふまえて) :

教科書と参考文献を読んで、次の設問に答えなさい。

- 設問1. 子どもの思考の発達過程について、ピアジェの思考の発達理論を中心に簡潔に説明しなさい。(800字程度)
- 設問2. エリクソンの心理社会的理論を中心にパーソナリティの発達について説明しなさい。(800字程度)

項目別評価の内容

1	専門用語を正しく理解し、ポイントがまとめられているか。
2	教科書や参考文献を熟読し、自己の理解をもとに文章が作成されているか。
3	指定の文字数程度で、まとめられているか。
4	誤字・脱字がなく、文章の構成や論旨に注意が払われているか。



第1回提出課題の「合格」によって第2回提出課題が提出可能です。

第2回提出課題

課題1 (テーマ3, 4での学びをふまえて):

教科書と参考文献を読んで、次の()に適切な語を入れなさい。なお、設問内で2つ以上の()に同じ数字が記載されている場合は、同じ語を記入しなさい。

設問1. どのような基準に基づいて教育評価を行なうかによって、①(1)評価、②(2)評価、③(3)評価の3つに分けられる。たとえば、①評価の長所として、(4)や(5)の進歩をとらえることができ、指導者にとっても自らの(6)の効果や改善点を把握するのに多いに役立つ点あげられる。一方短所としては、どのように(7)基準を定めるのかということで困難があったり、また(7)の評価が教師の主観に左右されることがある点である。

第2回提出課題

設問2. オペラント条件づけとは、(8)が開発した(9)的な行動に対する条件づけです。(9)的な反応・行動に対して、エサなどの(10)刺激を与えて、その行動の(11)を増加させます。オペラント条件づけは(12)条件づけとも言われます。刺激ではなく、行動に対する学習を説明しようとするものです。オペラント条件づけでは、オペラント行動の頻度が高くなることを(13)と言い、その(13)刺激を(13)子と言います。オペラント条件づけでは反応・行動は(13)の与えられ方によりコントロールされますが、なかなかいっぺんには目標となる反応や行動は出現しません。そこで目標までの過程を小さなステップに区切って、徐々に目標とする反応・行動に近づけていく方法をとります。このことを(14)と呼びます。スキナーはこの原理を人間の教育現場に応用しました。これが(15)です。

設問3. われわれの行動は、なんらかの目標に達するための手段であることが多い。しかし、そのような目標をもたない行動、たとえばテレビを見たりゲームをしたりするような、とくに何かを得られるわけでもないのに好んでする行動も生活の中では頻繁に見られる。遊びや芸術活動に代表されるこのような行動を引き起こす動機づけは(16)動機づけとよばれ、行動それ自体のための行動や当の行動以外には明白な(17)がまったく存在しない行動を支える動機づけと定義されている。この定義に従えば、勉強や仕事のような何かの手段であることの多い行動も、本人が、

もし、そのためのみに自発的に行なうと理解していれば、(16) 動機づけに基づいた行動であると考えることができる。

設問 4. (18) 条件づけは、ロシアの生理学者 (19) が行なった (20) の研究で用いた実験手続きの学習である。彼は、まずベルを鳴らしても唾液分泌のないことを確認してから、犬の舌の上に肉粉を乗せ、唾液分泌を確認した。その後、ベルー肉粉ー唾液分泌、ベルー肉粉ー唾液分泌と、この手続きを何度も繰り返したら、ついに犬はベルの音を聞いただけで唾液を分泌するようになった。彼は、肉粉のような (21) 刺激に時間的に (22) して中性の (23) 刺激が提示されることにより、(24) が生じ、(23) 刺激が (21) 刺激と同様の反応を引き起こすようになる」と説明した。それらを基に、「行動主義宣言」で知られる (25) は (20) の (18) 条件づけが、多くの人間行動の基礎であると考えた。

設問 5. 学級における集団学習の指導は、(26) 学習による指導と (27) 学習による指導に大別される。前者では、教師が学級全体を相手に (26) に講義し、適宜質疑応答や討論が行なわれ、指導能率が高いが教師中心の授業であり、集団学習本来のモチベーションが十分生かされないことが多い。これに対し、後者は学級をいくつかの小グループに分け、グループごとに討論などをさせるという方法がとられる。その代表的な技法として (28) 学習と (29) 学習がある。

設問 6. ケーラーは、一連の (30) を用いた実験で、回り道、道具の使用、道具の製作といった方法で問題を解決する (31) による学習を示し、(31) 説を唱えた。この説はソーンダイクの (32) 説とは異なり、(33) を実行する前に問題解決場面の状況を十分に見渡し、(34) と (35) の関係を見通してから反応することを試み、(33) を獲得するという考え方である。

課題 2 (テーマ 3, 4 での学びをふまえて) :

教科書と参考文献を読んで、次の設問に答えなさい。

設問 1. 子どもの学習意欲を高めるために、教師にはどのような教育的働きかけが望まれるかについて述べなさい。(800 字程度)

設問 2. 絶対的評価、形成的評価について、それぞれの評価の特徴を簡潔に説明しなさい。(800 字程度)

項目別評価の内容	
1	専門用語を正しく理解し、ポイントがまとめられているか。
2	教科書や参考文献を熟読し、自己の理解をもとに文章が作成されているか。
3	指定の文字数程度で、まとめられているか。
4	誤字・脱字がなく、文章の構成や論旨に注意が払われているか。

◆ 提出課題に取り組むために . . .

第1回 課題1

テーマ1とテーマ2の両方から出題している。教科書と参考文献などの該当箇所を十分に学習し、課題に取り組まれない。

なお、解答に当たっては、各設問の文章に含まれている、すべての専門用語を正しく理解されたい。また、() に記入する語の中で、専門用語については正しく理解していただきたい。

第1回 課題2

テーマ1とテーマ2の両方からの出題である。教科書と参考文献などの該当箇所(図・表を含む)を十分に学習し、課題に取り組まれない。課題の解答は、教科書の該当箇所を中心に、引用したり参考にししたりして、全体構成を考えてわかりやすい文章表現で説明していただきたい。

第2回 課題1

テーマ3とテーマ4の両方から出題している。教科書と参考文献などの該当箇所を十分に学習し、課題に取り組まれない。

なお、解答に当たっては、各設問の文章に含まれている、すべての専門用語を正しく理解されたい。また、() に記入する語の中で、専門用語については正しく理解していただきたい。

第2回 課題2

テーマ3とテーマ4の両方からの出題である。教科書と参考文献などの該当箇所(図・表を含む)を十分に学習し、課題に取り組まれない。課題の解答は、教科書の該当箇所を中心に、引用したり参考にししたりして、全体構成を考えてわかりやすい文章表現で説明していただきたい。

◆ 提出の方法について . . .

提出方法

本学所定の「**専用用紙B**」又はワープロ等で作成し**郵送で提出**する。

提出回数

2回 (第1回提出課題・第2回提出課題)

次のステップ

第1回提出課題に合格することで第2回提出課題を提出できます。
第2回提出課題に合格すると**科目修了試験**の受験資格が得られます。

注意事項

第1回提出課題の課題1及び第2回提出課題の課題1の提出については巻末の**専用用紙Bの1**、**専用用紙Bの2**をコピーして提出するかワープロ等で様式を作成して提出してください。

第1回提出課題、第2回提出課題とも、それぞれ課題1と課題2をあわせて提出する必要があります。

共通

教育相談

担当教員名	渡邊 明日香		
RT	2単位	選択	18107000

◆ 教科書・参考文献について◆

教科書	(1)『学校教育相談』MINERVA教職講座10 一丸藤太郎・菅野信夫編著 ミネルヴァ書房 ISBN:4623036537
参考文献	① 鑓幹八郎・一丸藤太郎・鈴木康之編 改訂教育相談 重要用語300の基礎知識 明治図書 ISBN:4180266113 ② 大野精一 学校教育相談—理論化の試み ほんの森出版 ISBN:4938874024 ③ 大野精一 学校教育相談—具体化の試み ほんの森出版 ISBN:4938874032

①は、教科書や他の文献を読む際に用いることで、よりその内容の理解を助ける辞書的な文献です。1ページで1ワードについて詳しく解説してありますので、読みやすく活用できる1冊です。

②は、実例や具体策についての記述が少ないため、多少読みにくいかもしれませんが、学校教育相談を理論的に理解するために良い文献です。③は②の続編にあたり、実践に向けて具体化するための学校現場でのアイデアがたくさん盛り込まれています。尚、教科書等の各章末に提示された参考文献や推薦図書を、自分の興味に応じて、是非手にとってみてください。

◆ 科目の内容について◆

近年の社会や家庭などを取り巻く環境の急激な変化と価値観の多様化等により、生徒たちは、生きがいや目標をもって意欲的に日々の生活を送ることが困難になってきています。そのため、生徒が人として成長できるように援助する教育実践としての「学校教育相談」は、ますます重要なものとなってきています。この「学校教育相談」とは、教師により工夫され創造される新たな独自の領域であります。ここでは、まず、学校教育相談の意義や課題を学び、続いて現在の教育現場で起こっている諸問題について考察していきます。そして、その問題に対して教師には何ができるのか、カウンセリング的視点を持ち、考察する場として学習に臨んでいただきたいと思います。

◆ 学習をすすめるために◆

テーマについては教科書の第1章・2章・10章で、テーマ2は第3章・第5章・第6章・第7章・第8章で学習していきます。

第1章では、まず学校教育相談の意義や課題についてしっかり学んでください。それが、テーマ2で教育現場における問題の対処について考えていく上での土台になります。そして、第2章では、カウンセリングの基礎的な知識を身につけていただきます。学校教育相談とカウンセリングには根本的な違いが存在しますが、カウンセリング的関わりは今日の教育現場において必要不可欠と言えます。第10章では、学校経営に生かすカウンセリング的手法を用いた実践について学びます。

第3章及び第5章から第8章までは、今日、教育現場で実際に起こっている諸問題について学びます。教科書を読み、各々の問題の原因やその背景、基本的な考え方や対処法について学んでいきます。

ここで大切なのは、皆さん一人一人の考えです。教育現場では絶えず新たな問題が生じており、多様な問題に対して教師がどれだけ迅速に柔軟に対応できるかが重要となります。さまざまな問題と対峙していかに反応できるか、その瞬発力や発想力を身につけていただきたいと思います。

各章末には参考文献や推薦図書リストが提示されているので、各自の興味関心に応じて読み進めてください。また、新聞やテレビニュースなど、世の中のメディアから流れる教育問題に関する情報に敏感になり、自分の考えをまとめる訓練をされると良いでしょう。

レポート学習で学ぶ範囲

テーマ1 (第1回提出課題 課題1の作成に向けて)

学校教育相談とカウンセリング

教科書

第1章 学校教育相談とは
第2章 カウンセリングの理論と実際
第10章 開発的カウンセラー—学校経営に生かすカウンセリング的手法

解説

「学校教育相談」は、カウンセリングそのものではなく、学校教育の場での教師による実践として位置づけられている、教師の実践の積み重ねにより成立する新たな領域と言えます。ここでは以下の5点について学びます。

1. 学校教育相談の意義と4つの課題について理解する。
2. 教育実践としての学校教育相談について理解する。
3. カウンセリングの基礎的な知識を習得する。
4. 学校教育相談とカウンセリングの違いを理解する。
5. カウンセリング的手法の実践にふれる。

テーマ2 (第1回提出課題 課題2の作成に向けて)

教育現場における問題とその対処を考える

教科書

第3章 児童・生徒の問題の理解と対応
第5章 不登校の理解と対応
第6章 いじめの理解と対応
第7章 学校崩壊の理解と対応
第8章 反社会的問題行動の理解と対応

解説

社会の急激な変化や価値観の多様化にともない、児童や生徒が多くの時間を過ごす学校教育現場でもさまざまな問題が生じています。また、学校が抱える問題は近年になってますます多様化し、複雑になってきています。このような問題にはどのような種類があるのか、また、現場の教師や周囲の大人はどのように理解し、対応することができるかを検討します。特に、以下の3点について学んでいただきたいと思います。尚、2・3については、教科書の内容をただ理解するのではなく、教科書の事例や考え方を通して自分なりの考えをまとめてみてください。

1. 教育現場における問題とその種類や意味、発生メカニズムについて学ぶ。
2. 不登校児童・生徒をどのように理解すればよいか、またこのような児童・生徒への適

- 切な対応とはどのようなものかについて考える。
3. いじめとはどのような事態なのか、その定義や構造について理解し、いじめに対してどのように対応し、解決していくかを考える。

【レポート学習で学んで欲しいこと】

現場における問題は時代の流れとともに時々刻々と変化していきます。つまり、その対処も同時に変化していかなければなりません。柔軟な判断と対応が求められます。教育相談やカウンセリング、諸問題の理解や対応について基礎的な知識を身につけておくことは、非常に重要です。しかし、ただテキストの内容を理解するだけでなく、実際にみなさんも児童・生徒側として経験してきた教育現場をイメージしながら、実際の現場における、予防的な方法や考え方を身につけていただきたいと思います。

◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	教科書をしっかり読み、各テーマについて自分の考えをまとめてみてください。また、教育にかかわる問題は、今日の新聞やテレビ・ラジオでよく報道されています。教科書だけでなく、このような生きた資料から、実際の教育現場を取り巻いている問題について教師の立場から考えてみることも大切です		

共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
18107000	教育相談	RT	2	渡邊 明日香	レポート形式

◆ 提出課題

第 1 回 提出課題	課題1 (テーマ1での学びをふまえて) : 教育相談の意義と課題について述べ、「二重関係」をふまえて、学校教育相談とカウンセリングの違いについて論じてください。(1600字以内)
	課題2 (テーマ2での学びをふまえて) : 教科書で学んださまざまな教育現場での問題の中から一つ選び、①問題の定義、②原因やその背景、③対処法について、できる限り、私見を交えて論じてください。(1600字以内)

項目別評価の内容	
1	学校教育相談についての理解をもとにレポートが組み立てられているか。
2	課題に対する自分の意見がしっかり述べられているか。
3	レポートとして文章の構成が成り立っているか。
4	誤字脱字がなく、適当な字数でまとめられているか。

◆ 提出課題に取り組むために . . .

課題1

教育実践として存在する学校教育相談の意義を理解してください。また、学校教育相談とカウンセリングの違いを知ることにより、教師とカウンセラーの役割を同時に果たすことは、二重関係と言われ、遂行することは非常に困難であることをしっかり認識してください。そして、教育におけるカウンセリング的視点がどのように役立つのか、教師としてこどもの心の発達を援助するために何ができるのかを考えていただきたいです。

課題2

今日、教育現場での問題は、新聞やテレビ・ラジオなどで報道されることが多い。そのような実際に起こっている問題を念頭において、なぜこういった問題が起こるのか、その背景には何があるのか、また、実際そのような問題に対して、教師にどのような対応が必要とされるのかを考察し、自分の考えをまとめていただきたいです。

◆ 提出の方法について . . .

提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

提出回数

1 回 (第1回提出課題のみ)

次のステップ

第1回提出課題の合格により科目修了試験の受験資格が得られます。

共通

心理学研究法

担当教員名	信太 寿理		
RS	4(2)単位	心理	15030000

◆ 教科書・参考文献について

教科書 (1) 『なるほど！心理学研究法』（三浦麻子著 北大路書房 2017）
ISBN：9784762829666

教科書は心理学研究法の入門書である。心理学研究とはどのようなものか、代表的な研究法にはどのようなものがあるのか、など基本的な事柄が初学者にわかりやすく書かれている。

著者も述べているように、じっくり読んでほしい。なるほど！と感じるようにテキストは書かれている。ぜひ少しずつでも読み進めてほしい。

◆ 科目の内容について

心理学は「心」を科学的に研究する学問である。だが、その研究対象である「心」は、脳や心臓のように身体のどこかに存在しているものではなく、観察することもできない。そもそも「心」とは何なのであろうか？心理学者たちは、そんな実態のわからない「心」を、どのように“科学的に”研究しているのであろうか。

本科目「心理学研究法」では、心理学がどのように研究されているのかを学ぶ中で、心理学とはどのような学問であるのかこれまでの歴史などを踏まえながら理解することをまず目的としている。

◆ 学習をすすめるために

本科目では、提出課題1に向けてレポート学習を行う。レポート学習の目的は、(1)基本的な心理学研究の流れをつかむ、(2)心理学を研究するための準備的な知識を理解する、ということであるので、教科書全体を理解する必要はない。上記目的を念頭にどんどん進めばよい。わからないことがある場合は、スクーリングの際に質問を受け付ける。

スクーリングでは、教科書に沿って具体的な研究方法を学び、また演習を通して実際に研究の技法を体験する。なお、本科目では、ある程度心理学の知識を必要とする。したがって、スクーリング前に心理学一般に関する本を読むなど、自分で学習・努力することが望ましい。

レポート学習で学ぶ範囲

テーマ1（第1回提出課題 課題1の作成に向けて）

心理学研究の流れをつかむ

教科書	第1部 心理学を「研究する」ということ
解説	<p>レポート学習では、第1部 (p9-52) を読むという課題を通して以下の2点を学習目標とする。</p> <p>(1)心理学の成り立ちを理解する (2)研究の準備に必要なことを理解する</p> <p>上記の目標のために、提出課題を4つ設定した。</p> <p>①第1章を読んで、心理学の成り立ちについて、自身の言葉で簡潔にまとめる作業を行なってほしい。</p> <p>②第2章を読んで、心理学研究の基礎知識について簡潔にまとめる作業を行なってほしい。</p> <p>③第3章を読んで、先行研究の探し方について簡潔にまとめる作業を行なってほしい。</p> <p>④ p30-34 を踏まえて、日常生活の中で関係性について調べてみたいものを探してほしい。また、どのような関係性になることが予想できるのか、p25-26 を参考に自分の考えをまとめてほしい。</p>

【レポート学習で学んで欲しいこと】

提出課題①は、心理学研究がどのような歴史を経てきたのかについて、全体的に理解することを目的としているため、第1章をよく読んでほしい。

提出課題②は、心理学を研究したり、研究論文などを読むために必要な知識であるため、第2章をよく読んでほしい。

提出課題③は、心理学を研究するために必要な知識であるため、第3章をよく読んでほしい。

提出課題④は、第2章第3章を踏まえて、より自分の身の回りから、心理学的な研究を考えてほしいため、テキストをよく読むだけでなく、身近な人間関係や生活などを心理学的な視点で見るとしてほしい。

なお、レポートは「一般的なレポートの体裁」に気をつけてほしい。箇条書きや「ですます」調、話し言葉での文章などは正式なレポートの体裁とはいえないため注意すること。レポートの書き方の本やインターネット等での情報、他の論文の文章などを参照して正しい書き方でレポートを作成してもらいたい。

スクーリング学習で学ぶ範囲

テーマ2	
具体的な研究方法を学ぶ	
教科書	1部、2部、3部 (※必要に応じてその他資料やスライドを使用する)
解説	スクーリングでは、教科書に沿って、心理学者たちが研究目的を明らかにしようとして用いる様々なアプローチを学ぶ。心理学の問題を科学的に検証するための基本的な研究方法として、教科書に沿って実験法、質問紙調査法、観察法を取り上げる。それぞれの研究方法には長所と短所があり、また心理学の研究分野（教育心理学、発達心理学、学習心理学、社会心理学、認知心理学、性格心理学、臨床心理学・・・など）によって使用される研究方法も異なることを学ぶ。

テーマ3

演習

教科書

解説

ここでは簡単な心理学のテーマを取り上げて、実際に研究を体験する。グループを作り、話し合いながら作業を進める予定である。研究体験には積極的に参加し、意見交換を行うなど、自主性を評価の対象とする。

◆ スクーリングで学ぶポイント・・・

	第 1 日	第 2 日
第1限	イントロダクション	1日目ふりかえり
第2限	研究法概説	データの中身を知る
第3限	”	論文の書き方とより良い研究のために
第4限	研究の方法－実験法	心理学研究法 実践
第5限	”	”
第6限	”	”
第7限	実験法 レポート作成	スクーリング修了試験
第8限	”	

【スクーリング当日の持ち物】

- ① 教科書 ② 計算機 ③ 定規
④スマートフォン（タブレットや PC でも可だが、インターネットができる状態であることを条件とする）

◆ スクーリング修了試験に臨む前に・・・

形式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	授業中に指示する。		

共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15030000	心理学研究法	RS	4(2)	信太 寿理	レポート形式

◆ 提出課題

第 1 回 提出課題

課題 1 : テキスト第 1 部を読み、以下の課題を行ってください。

- ① 第 1 章を読んで、心理学の成り立ちについて、自身の言葉で簡潔にまとめてください。
- ② 第 2 章を読んで、心理学研究の基礎知識について簡潔にまとめてください。
- ③ 第 3 章を読んで、先行研究の探し方について簡潔にまとめてください。
- ④ p30-34 を踏まえて、日常生活の中で関係性について調べてみたいものを探してください。また、どのような関係性になることが予想できるのか、p25-26 を参考に自分の考えをまとめてください。

①～④まで、レポートの文字数は、全て 900 字以上～ 1100 字以内とする。

※見出しとして必ず①～④それぞれの字数を明示すること。なお、論文の詳細や見出しは字数に含めませんので、注意して下さい。

項目別評価の内容

1	①～③は、ポイントをおさえて、簡潔にまとめられているか。
2	④は、テキストを踏まえた上で、自分の意見を持ち、表現できているか

◆ 提出課題に取り組むために . . .

課題 1

1. 求められている課題のうち、1 つでも行われていない項目があれば、再提出となります。
2. レポートは提出前に必ず何度か読みなおしましょう。誤字や日本語の意味が通らない箇所、レポートの体裁が整っていないものは減点対象となります。
例) 「である」調で書く、話し言葉ではなく“書き言葉”で書く、
改行の次の文章は 1 マス空けて書きはじめる、無意味な空行は入れない…など。
3. その他、注意点
 - わからない言葉(心理学用語だけでなく)は、調べながら読み進めてください。テキスト以外の本やインターネットの利用も良いと思います。

- 論文からの切り貼りのレポートでは、採点者に「書き手が本当に論文の内容を理解しているかどうか」がわかりません。できる限り、自分自身の言葉で内容を説明するよう努力しましょう。

◆ 提出の方法について . . .

提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

提出回数

1 回（第1回提出課題のみ）

次のステップ

第1回提出課題の合格によりスクーリングの受講資格が得られます。

共通

心理学実験 A

担当教員名 水野 友有 他

SR 2(1)単位 心理 15031000



【注意：履修要件設定科目】

本科目のスクーリング受講申請時までに「心理学研究法」のスクーリングが終了していること。**【必須】**

なお、履修要件ではないが「心理学」を事前に受講していることが望ましい。[推奨]

【学習順序】

心理学 → 心理学研究法 → 心理学実験A → 心理学実験B
(心理学研究法のスクーリングが必須) (心理学実験Aのスクーリングが必須)

◆ 教科書・参考文献について…

教科書 (1)『心理学基礎実習マニュアル』 宮谷真人 坂田省吾/編著 北大路書房 2009
ISBN:ISBN97847628-26658

参考文献 スクーリング時に紹介します。

本科目はスクーリングから開始する科目ですので、事前に提出課題の提出は必要ありません。

◆ 科目の内容について . . .

心理学は、実験と調査によって事実を観察し、その結果から一般的な原理や法則を導く学問です。したがって、心理学を学ぶためにはこうした実験方法について学ぶことが必要です。また、こうした心理学実験から得られた結果をレポートにまとめる方法を学習することも重要です。本科目では、各分野の基礎的な実験実習を通して、心理学の実験とはどういうものかということについて学ぶとともに、実験結果のまとめ方やレポートの書き方を学ぶことを目的とします。

◆ 学習をすすめるために . . .

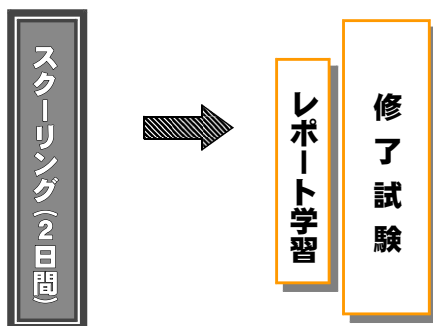
スクーリング受講までに教科書の第1章「心理学実験の基礎」、第3章「研究論文・レポートの書き方」を熟読してください。

スクーリングでは、1日目は受講者全員で、「実験」→「報告書の作成」という作業を行います。実験後、実際に報告書を作成することによって、報告書の基本的な書き方を身につけてください。

2日目は、グループ活動となり、2つの実験を行います。ただし、2日目については、実験報告書の作成を授業内では行わず、スクーリング終了後、提出課題とします。それを踏まえて、各実験結果は授業内で整理しておくことが大切となります。

【注 意】

本科目はSR科目です。RS科目とは学びの進め方が異なります。本科目では、スクーリングから学習を開始し、スクーリング後に提出課題を提出します。



レポート学習で学ぶ範囲

テーマ1

心理学実験 その1

教科書

プリントを授業内で配布

解説

実験1：ミューラー・リヤー錯視

人の錯視過程をミューラー・リヤー錯視図を用いて検討します。精神物理学的手法に基づいて、どのような条件で錯視量が増加(減少)するのかその錯視に影響する要因を調べ、その理由について考えます。実験は2名1組で行い、結果(錯視量)は予め配布する記録用紙に各自で記録します。

実験2：触2点弁別閾

身体の部位の近接した2点に同時に刺激を与えた時、2点が2点として弁別できる2点間隔の臨界値、ある刺激を基準にした時に、初めて違いに気がついたと分かるような刺激変化の値のことを触2点閾といいます。身体の場所や身体軸に対する方向の違いによってこの触2点閾に違いがみられるかを調べます。

※実験方法の解説とデモンストレーションのみを行う場合があります。

テーマ2

心理学実験 その2

教科書

プリントを授業内で配布

解説

実験3：系列学習法(直後再生・遅延再生)

有意味語と無意味語のリストを用いて、言語学習実験の代表的な3タイプのうち系列学習法(ある順序で呈示された無意味綴りをその順序どおり覚えさせる実験法)を実習し、系列位置効果(呈示された刺激がはじめの方にあるか、終わりの方にあるか等で学習しやすさに差があること)について調べます。

実験4：鏡映描写

コーナーが多数ある幾何学図形の輪郭を、その鏡に映った像(鏡映像)だけを見ながら鉛筆などでたどる課題を鏡映描写とします。この課題を用いて、視覚と手の運動の新たな対応づけの学習である知覚運動学習やその学習の転移を検討します。

※実験方法の解説とデモンストレーションのみを行う場合があります。

◆ スクーリングでは学ぶポイント . . .

	第 1 日	第 2 日
第1限 第2限 第3限 第4限 第5限 第6限 第7限 第8限	ガイダンス 実験1：ミューラーリヤー錯視 実験1のレポートの作成 実験2：触2点弁別閾、解説とデモ	実験3：系列学習法 実験4：鏡映描写

【スクーリング当日の持ち物】

- ① 教科書 ② 計算機 ③ 定規

◆ 修了試験に臨む前に . . .

形式	レポート形式	参照物	・教科書 ・ノート ・スクーリング資料
アドバイス	提出課題は、スクーリング時に行う3つの実験のレポートとします。具体的にはスクーリング時に指示をします。		

共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15031000	心理学実験A	SR	2(1)	水野 友有 他	レポート形式

◆ 提出課題



- 1) 本科目の提出課題はスクーリング受講後に提出してください。
- 2) 本科目の提出課題は[WEB提出]ができません。郵送で提出してください。

第1回 提出課題

課題1 (テーマ1での学びをふまえて) :

実験1「ミューラーリヤー錯視」の実験レポートを提出すること。

課題2 (テーマ2での学びをふまえて) :

実験2「触2点弁別閾」、実験3「系列学習法」、実験4「鏡映描写」のうち、スクーリング時に教員が指定する2つの実験レポートを提出すること。

項目別評価の内容

1	レポートが問題提起～考察の4つに正しく分かれているか。
2	方法と結果は過去形で記述されているか。
3	箇条書きになっていないか (箇条書きは禁止)。

◆ 提出課題に取り組むために . . .

課題1

課題2

実験レポートの作成の仕方や注意事項等については、スクーリング時に各教員から説明があります。

なお、初回実験レポートはスクーリング時に配布する『提出課題提出票』を使用し、本提出票に記載されている提出区分までに提出する必要があります。この区分までに提出が無い場合は、スクーリングが再受講になります。

◆ 提出の方法について . . .

提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で作成し郵送で提出する。

提出回数

1 回 (第1回提出課題のみ)

次のステップ

第1回提出課題の合格により単位認定となります。

共通

心理学実験B

担当教員名 水野 友有 他

SR 2(1)単位 心理 15032000



【注意：履修要件設定科目】

本科目のスクーリング受講申請時までに「心理学実験A」のスクーリングが終了していること。**【必須】**

【学習順序】

心理学 → 心理学研究法 → 心理学実験A → 心理学実験B
(心理学研究法のスクーリングが必須) (心理学実験Aのスクーリングが必須)

◆ 教科書・参考文献について…

教科書 (1)『心理学基礎実習マニュアル』 宮谷真人 坂田省吾/編著 北大路書房 2009
ISBN:ISBN97847628-26658

参考文献 スクーリング時に紹介します。

本科目はスクーリングから開始する科目ですので、**事前に提出課題の提出は必要ありません。**

◆ 科目の内容について・・・

心理学は、実験と調査によって事実を観察し、その結果から一般的な原理や法則を導く学問です。したがって、心理学を学ぶためにはこうした実験方法について学ぶことが必要です。また、こうした心理学実験から得られた結果をレポートにまとめる方法を学習することも重要です。本科目では、各分野の発展的な実験実習を通して、心理学の理解をさらに深めるとともに、実験結果のまとめ方やレポートの書き方の完成度を高めることを目的とします。

◆ 学習をすすめるために・・・

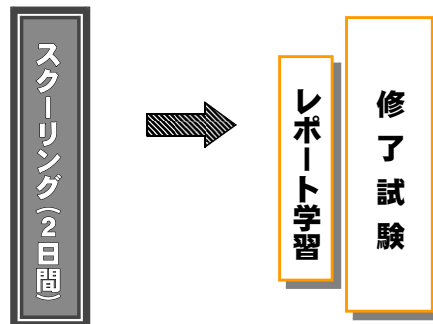
スクーリング受講までに教科書の第3章「研究論文・レポートの書き方」を熟読してください。

スクーリングでは、「実験」→「結果の整理」という作業を3つの課題について行います。

実験報告書の作成は授業内では行わず、スクーリング終了後、提出課題とします。それを踏まえて、各実験結果は授業内で整理しておくことが大切となります。

【注 意】

本科目はSR科目です。RS科目とは学びの進め方が異なります。本科目では、スクーリングから学習を開始し、スクーリング後に提出課題を提出します。



スクーリング学習で学ぶ範囲

テーマ1

心理学実験 その1

教科書

プリントを授業内で配布

解説

実験1：行動観察

心理学における行動観察とは、人間や動物の行動を自然な状況や実験的な状況のもとで観察、記録、分析し、行動の質的あるいは量的な特徴や行動の法則性を解明する方法です。

ここでは、行動観察を適用する際の考え方、関連する基礎知識、有効な場面や状況、適用上の注意点などを解説しながら、行動観察における技法を習得することを目的とします。

実験2：一対比較法

いくつかのものから2つずつ選び、例えば好き嫌いといった心理学的次元でどちらかを選択するという方法を「一対比較法」といいます。この方法によって、いろいろなもの（商品、人物など）を心理学的次元に位置づけていくことができます。

テーマ2

心理学実験 その2

教科書

プリントを授業内で配布

解説

実験3：心理検査 ①性格検査 実験4：心理検査 ②知能検査

人の理解を深めたり、発達障害、疾患等のある人たちの発見および支援のための査定の手段として心理検査やテスト・バッテリーが用いられています。

ここでは、標準化された検査法を用いて、子どもや人の心理機能や年齢、発達段階ごとの特徴を理解します。具体的には、心理検査に関わる諸理論や検査の成り立ちを学習した後、実際に検査法を実施しながら、その方法について習得することを目的とします。

◆ スクーリングで学ぶポイント・・・

	第 1 日	第 2 日
第1限 第2限 第3限 第4限 第5限 第6限 第7限 第8限	実験 1：行動観察 実験 2：一対比較法	実験 3：心理検査 ①性格検査 実験 4：心理検査 ②知能検査

【スクーリング当日の持ち物】

- ① 教科書『心理学基礎実習マニュアル』『教材心理学』の2冊 ② 計算機 ③ 定規

◆ 修了試験に臨む前に・・・

形 式	レポート形式	参照物	・教科書 ・ノート ・スクーリング資料
アドバイス	提出課題は、スクーリング時に行う実験うち、3つの実験のレポートとします。具体的にはスクーリング時に指示をします。		

共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15032000	心理学実験B	SR	2(1)	水野 友有 他	レポート形式

◆ 提出課題



- 1) 本科目の提出課題はスクーリング受講後に提出してください。
- 2) 本科目の提出課題は[WEB提出]ができません。郵送で提出してください。

第1回 提出課題

課題1 (テーマ1・2での学びをふまえて):

実験1～4の中から教員の指定する3つのレポートを提出すること。

項目別評価の内容	
1	レポートが問題提起～考察の4つに正しく分かれているか。
2	方法と結果は過去形で記述されているか。
3	箇条書きになっていないか (箇条書きは禁止)。

◆ 提出課題に取り組むために . . .

課題1

課題2

実験レポートの作成の仕方や注意事項等については、スクーリング時に各教員から説明があります。

なお、初回実験レポートはスクーリング時に配布する『提出課題提出票』を使用し、本提出票に記載されている提出区分までに提出する必要があります。この区分までに提出が無い場合は、スクーリングが再受講になります。

◆ 提出の方法について . . .

提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で作成し郵送で提出する。

提出回数

1 回 (第1回提出課題のみ)

次のステップ

第1回提出課題の合格により単位認定となります。

共通

学習心理学

担当教員名 森本 文人

R T

2単位

選択

15033000

◆ 教科書・参考文献について…

教科書	(1)『学習の心理 第2版 行動のメカニズムを探る』 実森正子・中島定彦共著 2019年 サイエンス社 ISBN:97847819012431
参考文献	①グラフィック学習心理学 行動と認知 山内光哉・春木豊 編著 2001年 サイエンス社 ISBN:9784781909776

参考文献①は、教科書にもある内容について、より視覚的な理解を考慮し、図表が多用されています。また、学習心理学にとどまらず認知・記憶・思考に関する幅広い心理学についての理解を助ける1冊です。この他にも、自分の興味に応じて、教科書の各章末に提示されている参考文献や推薦図書を読むことをお勧めします。

◆ 科目の内容について・・・

心理学は「行動の科学」と言われています。ここでいう行動とは、生きているものがするすべてのことを指しており、そこには「こころ」が反映されているのです。私たちの生活は、様々な行動から成り立っており、その行動について研究する心理学は、日常生活すべてがその研究対象になります。学習心理学では、その行動がどのように変容していくか、またどのように新しい行動が形成されていくかについて学びます。歴史的なことや、動物を用いた実験の例からの学びもありますが、それらを通じて私たちの日常そのものに当てはまることであることを実感できるでしょう。科目の内容としては、学習の定義と学習心理学の意義、古典的条件づけ、オペラント条件づけ、概念学習、観察学習、問題解決、記憶などのトピックを通して学習の心理に関する基礎を学ぶことで、学習という概念が、私たちの日常生活のさまざまな場面にあてはまり、それが心理学全体の基礎となっていることを理解していただくことを願っています。

◆ 学習をすすめるために・・・

教科書の全体を2つのテーマに分けて、テーマ1として教科書の第1章から第5章、テーマ2として、第6章から第10章について学習していきます。

第1章では、「学習」について学ぶその意義について、心理学における学習の定義から生物学的意味などについて学びます。そして、第2章では、シンプルな学習の例として、馴化と鋭敏化について概説します。第3章から第5章では学習心理学における大きな枠組みの1つである古典的条件づけについて、その基本的特徴から機能とシステムについて学んでいきます。

第6章から第8章までは、オペラント条件づけについて、古典的条件づけの場合と同様に、基礎から順番に強化スケジュール・刺激性制御などの専門的な内容に踏み込んで学んでいきます。第9章および第10章では、概念学習・観察学習などの個々の直接的な経験に依存しない形のさまざまな学習行動について、また学習と非常に関連の深いテーマである記憶について学びます。

教科書では、学習心理学の分野における専門用語が数多く使用されています。紹介した参考文献や各章末の参考文献や推薦図書などで調べながら読み進めると良いと思います。

レポート学習で学ぶ範囲

テーマ1 (第1回提出課題 課題1の作成に向けて)

学習心理学1

教科書

- 第1章 「学習」について学ぶ
- 第2章 馴化と鋭敏化
- 第3章 古典的条件づけ1：基本的特徴
- 第4章 古典的条件づけ2：信号機能
- 第5章 古典的条件づけ3：学習の内容と発現システム

解説

学習とは何か、人を含めた動物にとっての学習の意味づけ、単純な学習行動と古典的条件づけの枠組みなど、学習心理学における基礎的な知識を習得するために、以下の3点を目標に理解していきます。

1. 学習心理学の基礎的な知識を習得する。
2. 馴化・鋭敏化というシンプルな形の学習について理解する。
3. 古典的条件づけについて理解し、その枠組みでの先行研究や明らかにされたトピックを通して、生物の行動に見られるメカニズムについて考える。

テーマ2 (第1回提出課題 課題2の作成に向けて)

学習心理学2

教科書

- 第6章 オペラント条件づけ1：基礎
- 第7章 オペラント条件づけ2：強化・消去と罰・強化スケジュール
- 第8章 オペラント条件づけ3：刺激性制御
- 第9章 概念学習・観察学習・問題解決
- 第10章 記憶と学習

解説

テーマ1で学んだ古典的条件づけと並ぶ、学習心理学の大きな枠組みの1つであるオペラント条件づけやその周辺項目についての知識を習得するために、以下の3点を目標に理解していきます。

1. オペラント条件づけについて理解し、先行研究で明らかにされた知見を通して、学習心理学におけるその意味と意義について考える。
2. 個々の刺激や個々の環境での直接的な経験に依存しない学習行動について理解する。
3. 学習心理学においても重要なテーマである記憶について学び、学習心理学の中での記憶の重要性について理解する。

【レポート学習で学んで欲しいこと】

心理学における行動についての考え方では、経験によって行動が変容するメカニズム、つまり「学習」という概念を重要視しています。行動を通してところに言及するという構図は様々な心理学分野に共通の視点であり、学習心理学はその根幹にあるものです。教科

書で紹介されている学習実験の手法やそこから得られた知見は、臨床心理学や実際の教育現場でも応用されています。学習心理学以外の他の心理学に興味のある方をはじめ、他の分野を学ぶ方にも、「ヒトも動物の仲間である」という立場で、教科書の中で取り上げられる動物を用いた学習に関する行動実験に触れ、ヒトの行動や学習のプロセスについて考えていただければと思います。

◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	教科書を熟読し、分からない用語や理解しにくい実験・理論については、教科書および参考文献などを読みこんで理解に努めてください。学習心理学における基礎的な知識を習得し、教科書で紹介されたそれぞれの実験の方法や結果、考察を丁寧に理解しましょう。実証的なデータが多く出てきますので、グラフや図を理解する力もつけましょう。自分の日常生活の行動を取り上げ、「学習」の立場から見つめ直してみるとなじみやすいと思います。		

共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15033000	学習心理学	RT	2	森本 文人	レポート形式

◆ 提出課題

第 1 回 提出課題

課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) :

- (1) 心理学における学習の定義について述べて下さい。(400 字以内)
- (2) 以下のキーワードから 3 つを選択し、それぞれについて自分の言葉でまとめて下さい。

(800 字以内)

【キーワード】

生得的行動、向性、条件反射、無条件反射、馴化、鋭敏化、自発的回復、般化、消去、外制止、拮抗条件づけ、部分強化、連合選択性、準備性、味覚嫌悪学習、分化条件づけ、隠蔽、阻止、形態的学習、階層的学習、S-S連合、S-R連合、刺激置換理論、ホメオスタシス

課題 2 (テーマ 2 での学びをふまえて) :

- (1) 以下のキーワードから 3 つを選択し、それぞれについて自分の言葉でまとめて下さい。

(800 字以内)

【キーワード】

試行錯誤学習、効果の法則、随伴性、正の強化、負の罰、種特異的防衛反応、変率スケジュール、定間隔スケジュール、他行動分化強化、刺激性制御、見本合わせ課題、刺激般化、概念学習、観察学習、予見的・回顧的符号化、系列位置効果

- (2) 以下の学習心理学者より 1 名を選択し、行った実験を取り上げ、方法と結果および考察について自分の言葉でまとめて下さい。

【学習心理学者】

- ・パブロフ
- ・ワトソン
- ・ソーンダイク
- ・トールマン
- ・スキナー
- ・ガルシア
- ・バンデューラ

(1200字以内)

項目別評価の内容	
1	課題1：学習の定義について十分に理解した上でレポートが作成されているか。
2	課題1：古典的条件づけにおける専門用語や基礎的知識の理解をもとに、分かりやすい説明でレポートが作成されているか。
3	課題2：オペラント条件づけにおける専門用語や基礎的知識の理解をもとに、分かりやすい説明でレポートが作成されているか。
4	課題2：各学習実験における方法・結果・考察を十分に理解した上でレポートが作成されているか。

◆ 提出課題に取り組みのために . . .

課題1

「学習」とは何をさすのか、学習の定義について理解して下さい。また、古典的条件づけにおける専門用語や基本的な知識を習得した上で、その展開について理解することも必要です。

課題2

オペラント条件づけおよびそれに関する事柄の専門用語や基本的な知識を習得してください。さらに、さまざまな研究者が取り組んだ学習実験を丁寧に理解し、その方法や結果、考察、そして理論について理解して下さい。その際、実験に関するグラフや図を理解する力、またそこから読み取れる結果を理解し、文章で表現する力を育成しましょう。

◆ 提出の方法について . . .

提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

提出回数

1 回（第1回提出課題のみ）

次のステップ

第1回提出課題の合格により科目修了試験の受験資格が得られます。

共通

生理心理学

担当教員名	宮地 弘一郎		
RRT	4単位	選 択	1 5 0 3 4 0 0 0

◆ 教科書・参考文献について◆

教科書	(1)『生理心理学 第2版 脳のはたらきから見た心の世界』 岡田隆・廣中直行・宮森孝史 共著 サイエンス社 2015 ISBN:978-4-7819-1358-2
参考文献	①『生理心理学と精神生理学 第I巻 基礎』日本生理 心理学会 企画／堀忠雄・尾崎久記 監修 北大路書房 2017 ISBN: 978-4762829727 ②『脳神経心理学』利島保 編 朝倉心理学講座4 朝倉書店 2006 ISBN: 9784254526646 ③『イラストレクチャー認知神経科学 心理学と脳科学が解くこころの仕組み』 村上 郁也 編 オーム社 2010 ISBN: 9784274208225

教科書は、生理心理学を初めて学ぶ人のために、重要事項をコンパクトにまとめたものです。この教科書に挙げられている専門用語は確実に理解してください。豊富な図表と、項目別の本文は、理解の大きな助けとなるでしょう。

参考文献①は、特に人間を対象として脳波や血圧、皮膚電位、筋電図などの測定原理と測定法を解説したものです。具体的な実験例は、人間を対象とした生理心理測定の実際を理解するのに大きな助けとなるでしょう。

参考文献②は、高次脳機能全般について、心理検査、リハビリテーションなども含めて広範に解説したものです。教科書に加えて、実際の臨床場面で用いられる検査や支援の基礎となっている概念や原理をより詳しく理解する助けとなるでしょう。

参考文献③は、心理学・生理学に関わるテーマごとに詳しくわかりやすく解説されており、教科書で理解が難しい専門用語についても補ってくれます。

◆ 科目の内容について◆

私たちはうれしいことがあれば喜び、悲しいことがあれば落ち込みます。また、日々考えたり思い出したりします。このような喜びや悲しみ、思考や記憶は一体どこから来るのでしょうか？近年の神経科学・脳生理学・分子生物学等のめざましい発展により、かつては哲学者たちによって論じられていた心と体との関係はより統一的に捉えられつつあります。生理心理学は、心が脳のはたらきによるものであるという考え方にに基づき、様々な精神機能・行動と脳との関係を客観的・実証的に明らかにしようとする学問領域です。

ここでは、まず脳のはたらきを知るために、脳の解剖学的構造と、脳を構成する細胞の形態や細胞間の信号伝達の基本的な仕組みについて学びます。続いて、脳のはたらきと身体機能や精神機能との関わりについて学びます。合わせて、近年明らかになりつつある、様々な精神障害と脳疾患との関連についても、実験例や事例を基に理解を深めていただきます。

◆ 学習をすすめるために . . .

21 世紀は脳の時代といわれるようになり、心が脳のはたらきと密接に関連しているということが次第に明らかとなってきました。また、福祉の現場においてもより緊密なチームワークが求められています。臨床心理の専門家を志す方も、「脳のことはよくわからない」「脳のことは医師任せ」ではなく、様々な精神的な問題と脳疾患との関連が明らかになりつつあることをきちんと理解した上で、心理学独自の立場から福祉の現場に貢献してくださることを願っております。

テキストや参考文献に書かれていることをただ鵜呑みにして丸写しするのではなく、常に疑問を持ち、自分の頭で考えて積極的に解決する姿勢を心がけてください。

レポート学習で学ぶ範囲

テーマ1 (第1回提出課題 課題1・課題2の作成に向けて)

生理心理学の基礎 脳の構造

教科書	第0章 生理心理学への招待	第1章 脳の構造
解説	<p>まず生理心理学が、何を対象として、何を研究する学問領域であるかを整理します。研究方法や、周辺領域との関わりについて理解してください。続いて生理心理学の基本的知識ともいえる脳と神経系の解剖学的構造について学びます。「脳が何からできているのか」「どのように構成されているのか」「神経細胞の興奮とは何を指すのか」「何が神経細胞の興奮を支えているのか」について、教科書の図表や参考文献なども頼りに、具体的なイメージを掴んでください。</p>	

テーマ2 (第1回提出課題 課題1・課題2の作成に向けて)

脳の活動

教科書	第2章 脳の信号 第3章 脳と知覚	第10章 睡眠 第11章 意識
解説	<p>テーマ1 で学んだ内容をさらに深く掘り下げて、ここでは特に脳と身体機能との関わりについて学びます。イオンチャネルの開閉と膜電位変化との関係や、シナプス後部の膜電位変化と軸索の膜電位変化との性質の違いなどについて確実に理解してください。視覚、聴覚、嗅覚、味覚などの知覚体験における刺激受容のメカニズムは、脳の神経細胞による情報伝達という観点から学びます。</p> <p>また、人間にとってもっとも基本的な生理現象の一つである睡眠のメカニズムとその障害についてもここで知識を深めます。「睡眠とは何か」「どのようにして睡眠が起こるのか」について理解してください。</p> <p>さらに、生理心理学における「意識」研究を、前頭連合野の機能、潜在的認知の観点から学びます。特に健常なヒトの脳のはたらきを測定する非侵襲的脳機能測定法については、どのようなものがあるか、その利点と問題点を含めて理解してください。</p>	

テーマ3 (第2回提出課題 課題1・課題2の作成に向けて)

脳と行動

教科書

第4章 脳と記憶
第5章 学習

第6章 情動
第7章 動機づけ

解説

脳のはたらきは、精神機能と密接な関わりがあります。ここでは、記憶、学習、情動、動機づけとの関わりについて学びます。

記憶、学習の分類については、心理学の他の科目でも触れられています。ここでは、とくに記憶に関与する脳部位、古典的条件づけやオペラント条件づけ、高次の学習の生理的なメカニズムについて理解してください。

私たちは好きな人と目が合ったとき、あるいは大きな舞台や人前で話すとき、不安や緊張を感じます。試合で勝利すれば喜びを感じ、大切な人を亡くせば、深い悲しみを感じます。またのどが渴けば水を飲もうとするでしょう。このような喜怒哀楽の体験や、欲求に関わる神経機構を学びます。脳のどんな部位や化学物質がどのように情動や動機づけと関わっているかを理解してください。

テーマ4 (第2回提出課題 課題1・課題2の作成に向けて)

障害と脳科学

教科書

第8章 心の病気と脳
第12章 臨床心理学と脳科学

第9章 側性化：大脳半球の機能的非対称性

解説

動物を用いた行動薬理学的研究や、分子遺伝学的研究、脳損傷によって起こる症状の分析などから、いくつかの精神疾患と脳部位、神経伝達物質との関連がわかってきました。この分野は日進月歩で発展が続いており、様々な仮説が提唱されています。ここでは、代表的な仮説を扱います。

言語機能は、ヒトの高次精神機能のなかでも最も重要なはたらきの一つです。これまでの研究から、脳損傷の部位によって異なる症状が見られることがわかってきました。代表的な失語症のタイプと、損傷部位についてのイメージを掴んでください。

【レポート学習で学んで欲しいこと】

脳の各部位の名前や機能局在についてしっかりと覚えていただくことが必要です。生物や化学の知識も必要となるため、取っつきにくく感じる方もいらっしゃるかもしれません。しかし、ひとたび「脳が何からできているのか」「脳はどのように活動するのか」ということを把握すれば、福祉の現場での対応や、心理学という分野の理解にも余裕が生まれることと思います。

教科書には、日常生活ではあまりなじみのない専門用語が多く出てくるとは思いますが、文中特に太字で示されている専門用語は、必要不可欠なものですので確実に理解してください。各章末に挙げてある参考文献やテキスト中の図表などを頼りに、具体的なイメージを掴むようにすると、理解がより深まることでしょう。

上記の参考文献に加えて、NHKなどの教育番組や、インターネット、ネイチャーやサイエンスなどの科学雑誌にもよく最新の知見が紹介されているので、参考にしてください。

◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形 式	レポート・記述形式	参照物	すべて可
アドバイス	教科書と参考図書の範囲内で、基本的な用語の意味や内容が理解できているかどうかを確認します。試験前には、提出課題を中心に、教科書や参考文献を熟読して、要点をまとめたノートを作成しておくといよいでしょう。課題の項目別評価の内容に準じて採点を行いますので、しっかりと評価基準を頭に入れて試験に臨んでください。		

共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15034000	生理心理学	RRT	4	宮地 弘一郎	レポート形式



- 1) 本科目の提出課題を[WEB提出]する場合、Chu-Navi【資料・各種届出】より様式をダウンロードしてください。
- 2) 郵送対応の方で上記方法より印刷できない場合は、冊子版の巻末にある「専用用紙C」を使用して下さい。

◆ 提出課題

第1回 提出課題

課題1 (テーマ1. 2での学びをふまえて) :

教科書及び参考文献を読んで次の () に適切な語を入れなさい。

- 設問1. 脳における情報処理の中心的役割を果たしているのは、(1) である。(1) は、細胞体から伸びる複数の (2) と、一本の (3) を持つ。(1) の重要なはたらきは、(3) を通して (2) や細胞体で受け取った信号を他の細胞に伝達することである。また (3) には、(4) のひとつであるオリゴデンドロサイトによって形成されたミエリン鞘 (髄鞘) に包まれた (5) と、包まれていない (6) がある。
- 設問2. 脳は、(7)、(8)、(9)、(10)、(11)、(12) の6部分に分けられる。ヒトにおいてはとくに (7) が発達しており、脳の大部分を占めている。(8) は、視床および視床下部からなり、知覚情報の中継や、自律神経系の最高中枢として重要な役割を果たしている。(9) は、身体の各部位の筋運動の協調、平衡機能や姿勢反射をコントロールしている。(10)、(11)、(12) の中心部には脳幹網様体という構造があり、意識や覚醒水準の維持に関与している。
- 設問3. (7) は、大脳皮質 (灰白質)、大脳髄質 (白質)、大脳基底核に分けられる。大脳皮質のうち中心溝より前方を (13) といい、運動野、ブローカ言語野、前頭連合野などがある。中心溝後部は (14) といい、体性感覚野がある。外側溝下部を占める領域は、(15) であり、聴覚野や、ウェルニッケ言語野がある。(7) の後部を占める (16) には、視覚野、視覚連合野があり、この部位が傷害されるとさまざまな視覚認知障害がもたらされる。
- 設問4. ヒトの神経系は、脳と脊髄からなる (17) と、(18) に分類される。(18) のうち、消化、循環、生殖などの機能を無意識・反射的に調節しているのが (19) であり、筋に命令を送ったり、感覚器からの情報を脳に伝えているのが (20) である。なお、(19) は互いに拮抗的に作用する (21) と (22) に分けられる。

**第 1 回
提出課題**

設問 5. (1) 間の情報伝達は、(23) という接合部を通して行われる。化学 (23) では、信号を出す側であるシナプス前細胞から (24) に放出された (25) が、信号を受け取る側であるシナプス後細胞の受容体に結合することで刺激が伝達されていく。

課題 2 (テーマ 1, テーマ 2 での学びをふまえて) :

教科書及び参考文献を読んで、次の設問にそれぞれ答えなさい。

設問 1. 生理心理学、精神生理学、神経心理学がそれぞれ何を明らかにしようとする学問であるか、方法論の違いを説明しながら簡潔に述べなさい。また、生理心理学の代表的な研究方法について説明しなさい。(600 字程度)

設問 2. 神経細胞における活動電位について、次の単語を全て含めて説明しなさい。
〔静止膜電位〕 〔活動電位〕 〔Na⁺〕 〔不応期〕 (300 字程度)

設問 3. 光刺激を受容する細胞について、受容する光の強度、波長などの視点からその特徴と違いについて述べなさい。さらに視覚経路について、第 1 次視覚野以降の経路と機能について述べなさい。(300 字程度)

設問 4. ヒトの高次脳機能を非侵襲的に測定する方法とその特徴について、それぞれの方法の長所、短所を比較しながら述べなさい。(600 字程度)

設問 5. ヒトの脳波パターンと睡眠段階との関係について、具体的に説明しなさい。(600 字程度)

項目別評価の内容	
1	必要な専門用語が正しく理解され、要点が明確にまとめられているか。
2	教科書や参考文献の丸写しではなく、自発的な学習や理解に基づいて文章が作成されているか。
3	指定文字数からの著しい過不足がないか。
4	誤字、脱字がなく、文章の構成や論旨に注意が払われているか。



第 1 回提出課題の「合格」によって第 2 回提出課題が提出可能です。

**第 2 回
提出課題**

課題 1 (テーマ 3, 4 での学びをふまえて) :

教科書及び参考文献を読んで、次の () に適切な語を入れなさい。

設問 1. 受精卵の (1) が (2) 型であると、胎児の性原基がオス型となり、形成された精巣から (3) が分泌される。(3) の一部は、脳内でアロマターゼのはたらきで (4) に転換され脳のオス型への性分化を進める。脳の性分化は、ヒトでは胎生期 20 週以降より始まり、胎生 (5) ヶ月にはほぼ確定する。

第 2 回 提出課題

- 設問 2. 脳や器官の細胞から放出され、体内の循環系を利用して離れたところにある器官に作用を及ぼす生理活性物質を (6) という。生体がストレス状態に陥ると、視床下部から (7) が分泌され、この刺激によって (8) から (9) が分泌される。(9) は血流を通して (10) を刺激し、(11) を放出させる。放出された (11) が視床下部に届くと、(7) の放出が抑制される。またストレス刺激は (12) を優位にすることで副腎髄質よりのノルアドレナリンやエピネフリンの放出を増加させ、血圧の上昇、心拍の増加、発汗をもたらす。
- 設問 3. 経験の効果として行動が変わることを (13) という。もっとも単純な (13) は、繰り返して同じ刺激を与えたときに反応が小さくなっていく (14) である。反対に、刺激の繰り返しによって反応が強くなることを (15) という。アメフラシのエラ引き込み反射の研究では、水管を何度もつついていると感覚神経からの (16) の放出量が減少する (14) が生じる。反対に尾部を強く刺激すると、介在神経から放出される (17) が感覚神経からの (16) の放出を促進し、エラ引き込み反射が増強される。
- 設問 4. オペラント条件づけにおける強化の神経機構として、脳の特定部位への電気刺激が正の強化子として作用することを示した (18) がよく研究されている。電気刺激による報酬効果は、視床下部外側部を經由して脳の後ろ側から脳の前側へと走る神経束である (19) においてもっともよく認められる。電気刺激はまず側坐核から腹側被蓋野に向かう (20) を刺激し、その結果腹側被蓋野から側坐核に向かう (21) の活動が高まる。
- 設問 5. 記憶の生物学的基礎として、脳のシナプスにおける可塑性『(22)』が注目されている。近年、欠損したシナプスを補うように別のシナプスが形成される (23) や、海馬のシナプス前繊維を高頻度に刺激すると、シナプスの伝達効率が上昇し、この作用が長時間持続する (24) が報告されている。
- 設問 6. (25) における幻覚や妄想、思考障害などの (26) は、クロルプロマジンやハロペリドールなどの (27) によって軽減できる。(27) は、おもにドパミン受容体を遮断することから、(28) 作動性神経が関与するという (29) が導かれた。
- 設問 7. エピソード記憶の障害には、障害発症時より以前の出来事を思い出せなくなる (30) と、発症時以降の新しい出来事を覚えられなくなる (31) がある。(30) には、古い情報より新しい情報の障害が強いという (32) が見られることが多いという。また (31) では、数秒から数十秒の間保持される (33) は保たれていることが多い。
- 設問 8. パーキンソン病では、安静時の (34)、筋肉の (35)、寡動、姿勢反射異常がみられ、黒質から線条体に至る (28) 作動性神経の変性によって生じる。そのため、減少した (36) の補充や、相対的に亢進した (37) の活動を抑える薬が治療に用いられる。

課題2 (テーマ3, 4での学びをふまえて):

教科書および参考文献を読んで、次の設問に答えなさい。

- 設問1. 脳の損傷部位による記憶障害の特徴をまとめなさい。事例の紹介を行いながらも良い。(600字程度)
- 設問2. 情動に関わる脳の部位と機能について説明しなさい。また、情動と関連した身体系の活動、自律神経系との関連、その他の行動への影響について説明しなさい。(600字程度)
- 設問3. 脳損傷によって生じる症状を例にとって、大脳半球の機能的非対称性について説明しなさい。(800字程度)

項目別評価の内容	
1	必要な専門用語が正しく理解され、要点が明確にまとめられているか。
2	教科書や参考文献の丸写しではなく、自発的な学習や理解に基づいて文章が作成されているか。
3	指定文字数からの著しい過不足がないか。
4	誤字、脱字がなく、文章の構成や論旨に注意が払われているか。

◆ **提出課題に取り組むために . . .**

第1回 課題1

テーマ1およびテーマ2の両方から出題しています。教科書・参考文献等の該当部分をしっかりと学習し、課題に取り組んでください。

第1回 課題2

テーマ1およびテーマ2の両方からの出題です。教科書だけでなく、参考文献やインターネットなどから得られる最新情報にも目を通し、課題に取り組んでください。頭の中に具体的なイメージを描きながら理解すると良いでしょう。

なお、課題の回答に当たっては、メモや箇条書きの形式ではなく、文章でわかりやすく記述してください。

第2回 課題1

テーマ3およびテーマ4の両方から出題しています。教科書・参考文献等の該当部分をしっかりと学習し、課題に取り組んでください。

第2回 課題2

テーマ3およびテーマ4の両方からの出題です。教科書だけでなく、参考文献やインターネットなどから得られる最新情報にも目を通し、課題に取り組んでください。頭の中に具体的なイメージを描きながら理解すると良いでしょう。

なお、課題の回答に当たっては、メモや箇条書きの形式ではなく、文章でわかりやすく記述してください。

◆ 提出の方法について . . .

提出方法

本学所定の専用用紙又はワープロ等で提出する。

提出回数

2回 (第1回提出課題・第2回提出課題)

次のステップ

第1回提出課題に合格することで第2回提出課題を提出できます。
第2回提出課題に合格すると科目修了試験の受験資格が得られます。

注意事項

第1回提出課題の課題1及び第2回提出課題の課題1の提出についてはChu-Navi【資料・各種届出】より様式をダウンロードして作成するか学習ガイドブックⅡ巻末の専用用紙Cの1、専用用紙Cの2を使用して提出する、またはワープロ等で様式を作成して提出してください。

第1回提出課題、第2回提出課題とも、それぞれ課題1と課題2をあわせて提出する必要があります。Web提出(アップロード)する際は、課題1(Excel版)と課題2(Word版)を圧縮ファイル(Zip形式等)にしてください。アップロードできるファイルは1科目につき1ファイルとなっています。

共通

臨床心理学

担当教員名 高木 総平

R S

4(2)単位

選 択

1 5 0 3 5 0 0 0

◆ 教科書・参考文献について◆

教科書 (1) 下山晴彦編『よくわかる臨床心理学 改訂新版』(ミネルヴァ書房 2009)

ISBN : 9784623054350

※ 2015年3月以降発行(初版第9刷以降)のものを使用してください

教科書の p73 に精神疾患の診断分類について記載されていますが、そこに紹介されている疾患の分類体系が8刷以前の教科書には少し古い分類体系(DSM-IV-TRによる分類体系(表2.3))が紹介されています。しかしこの分類は2012年にDSM-5に改訂されたため、9刷では最新版のDSM-5による分類体系(表2.2)が掲載されています。そのため、本科目では9刷を指定しました。

8刷以前の教科書を持っている学生のみなさんは、図書館の書籍等で最新の分類体系について確認しておいてください。

参考文献 ①松原達哉 編『臨床心理学シリーズ1 心理学概論』(培風館 2002)

榎木満生 他編『臨床心理学シリーズ2 臨床心理学概論』(培風館 2004)

松原達哉 他編『臨床心理学シリーズ3 臨床心理アセスメント演習』(培風館 2003)

榎木満生 他編『臨床心理学シリーズ4 臨床心理面接演習』(培風館 2004)

榎木満生 他編『臨床心理学シリーズ5 臨床心理基礎実習』(培風館 2004)

松原達哉 他編『臨床心理学シリーズ6 臨床心理実習』(培風館 2003)

②中島義明 他編『心理学辞典』(有斐閣 1999)

③平木 典子 著『カウンセリングとは何か』(朝日新聞社 1997)

④東山 紘久 著『プロカウンセラーの聞く技術』(創元社 2000)

教科書は臨床心理学の成り立ちから臨床の考え方、アセスメント、臨床の理論と技法、そして研究分野や職域の紹介まで網羅的にカバーしている良書です。しかし心理療法やカウンセリングの実際を理解するためには、①のようなアセスメントや面接のポイントをわかりやすく解説した書籍がガイドブックとなるでしょう。シリーズ1・2は臨床にあたって知っておくべき心理学および臨床心理の基礎知識を解説しています。シリーズ3は各種アセスメントの説明と施行の注意点を、シリーズ4は面接手法や理論を、シリーズ5はカウンセリングの具体的な技法や実践を、シリーズ6は様々な面接事例を解説しています。

また、②は教科書を読んでいて理解しづらい専門用語にあたったとき、その意味を調べるのに適している辞典です。臨床心理学も含めた心理学分野全般の専門用語がコンパクトかつ的確にまとめられています。購入する必要はありませんが、大学院への進学を考えられている方には一冊持つておいて損は無い辞典です。

③と④は、カウンセリングとは何か、カウンセラーは面接の中でどのようなことを心がけ、またクライアントとカウンセラーの間ではどのような対話が行なわれているのかについて、一般向けにその実際がわかりやすく紹介されている良書です。臨床心理学を学ぶ入り口として、ここから目を通されるのも良いでしょう。

以上が参考文献です。これらの参考文献は個人で購入する必要はありません。調べたい専門用語があるとき、また特定のアセスメントや心理療法・理論についてより深く知りたいとき、カウンセ

リングの実際が知りたいとき、図書館で参照されると良いでしょう。

◆ 科目の内容について . . .

臨床心理学は心理学の中の一分野ですが、とりわけ一般的に注目されやすい領域であるといえます。その背景には、不登校やいじめ、発達障害、教員のメンタルヘルスなどの学校現場で生じている問題、また職場のストレスによるうつ病など会社で生じている問題、そして虐待、ひきこもり、高齢者のケアなど家庭の中で生じている問題、などが社会現象となり、早急な対応を必要とされていることがあります。臨床心理学はそれらの問題との関わりの中で心理的支援が必要な状況に至った人々に対して心理援助を行い、問題の解決や改善を目指す学問です。

心理援助を行なうためには「カウンセリング」や「心理療法」を学ぶことが挙げられますが、効果的な援助を行なうためには介入方法を学ぶだけでは十分ではなく、目の前のクライアントの状態や起こっている問題をどのように「アセスメント」するかも重要なポイントです。そのためには治療理論や介入技法に加えて、心や人間についての基本的な捉え方、症状や障害についての知識、査定の方法についても理解していることが必要です。本講義ではこれらについて学び、臨床心理学の基礎知識を習得することを目標とします。

◆ 学習をすすめるために . . .

教科書は臨床心理学でポイントとなるテーマ別に章を分けて解説されています。具体的には臨床心理学の歴史と考え方、アセスメントの方法、精神疾患や発達過程における問題、介入理論と技法、研究方法の紹介、臨床心理の職域や専門性などです。それぞれの章で扱っているテーマを意識しながら読み進めると整理して理解しやすいでしょう。

本講義では学習内容の範囲が提出課題とスクーリングで分かれています。提出課題では、教科書で説明されている内容を適切に理解し、それをわかりやすくまとめることが求められます。そのため、教科書をよく読み込み、またわからない用語は調べるなどして理解を深めてください。また、提出課題は教科書の内容の一部からしか出題されませんので、提出課題部分だけ読んだのでは不十分な学習に終わってしまいます。臨床心理学全体の学習のために、提出課題に取り組む時にはテーマとなっている章全体について読むようにしてください。

スクーリングでは、アセスメントの方法と実際、また心理療法の理論や介入技法の実際について、基本的知識を元に実習を交えながら学びます。そのため、スクーリングのテーマに指定した教科書の該当箇所は予め読んでから講義に臨まれると、より受講時の理解が深まるでしょう。

レポート学習で学ぶ範囲

テーマ1 (第1回提出課題 課題1の作成にむけて)

臨床心理学の構造と基本理論

教科書	第1章 臨床心理学とは何か(1) 構造と歴史 第2章 臨床心理学とは何か(2) 基本理論
解説	第1章では、臨床心理学の定義や理念、また世界と日本における臨床心理学の歴史がまとめられています。臨床心理学の軸となる3つの活動とは何か、また臨床心理学が精神医

学とはどのように異なり、心理療法やカウンセリングとどう区別されるのかが理解できるでしょう。

第2章では、最近の臨床心理学において注目されている新しい動きとその考え方について取り上げられています。説明されている概念はどれも今後の臨床心理学のキーポイントとなる概念ですのでおさえておいてください。

テーマ2 (第1回提出課題 課題2の作成にむけて)

問題の理解と対応について

教科書	第6章 問題を理解する (アセスメント) (4) 異常心理学 第7章 問題を理解する (アセスメント) (5) ライフサイクルと心理的問題 第8章 問題を理解する (アセスメント) (6) 発達過程で生じる障害や問題
解説	第6章では、臨床心理学における正常と異常の区別、また様々な精神疾患の診断基準や病態像とその対応について説明されています。臨床心理学が扱う心理的問題の一領域として、精神障害にはどのようなものがあるかについて学んで下さい。 第7章では、人間が生まれてから死ぬまでの発達のプロセスを各段階毎に考える生涯発達の視点から、各段階に想定される課題や心理的問題とその支援について説明されています。この章では健康な人にも発達のプロセスの中で起こり得る心理的問題が取り上げられています。 第8章では、幼少期に生じる障害である発達障害と、子どもにとって深刻な問題となる虐待、不登校、いじめ、非行、ひきこもり、自殺とその支援について説明されています。 臨床心理学が対象としている問題について幅広く知り、基本的な対応のポイントを学んでください。

【レポート学習で学んで欲しいこと】

テーマ1では、臨床心理学とは何か、そこではどのような理念のもとでどのような活動が行なわれるのか、といった臨床心理学全体の考え方の大枠について学びます。臨床心理学では何を目的とし、どのようなアプローチをする学問であるかを知ること、臨床心理学の基本的な理念が把握できるでしょう。

テーマ2では、臨床心理学が扱う心理的問題の主なものについて学びます。うつによる自殺や、発達障害、不登校、ひきこもりの問題などは社会的な関心も高く、臨床心理学を学ぶ皆さんにとっても興味深い領域かと思えます。さらに、そういった障害や深刻な問題だけでなく、人生の段階毎の発達の様相や、そこで生じる発達課題を知っておくこともまた、心理援助を求めて来談したクライアントを総合的に理解するためには必要です。様々な心理的問題の状態像や対応について学び、的確なアセスメントにつなげる視点を養ってください。

スクーリング学習で学ぶ範囲

テーマ3

心理療法の理論と技法

教科書	第9章 問題に介入する (1) 理論モデル 第10章 問題に介入する (2) 介入技法 ① 個人 第11章 問題に介入する (3) 介入技法 ② 集団・社会 第12章 問題に介入する (4) コミュニティにおける相談活動
解説	第9章では現在の日本で行なわれている主な心理療法とその考え方が紹介されています。第10章から第12章はそれぞれ個人・集団・コミュニティを対象にした臨床技法や臨床活動が扱われています。 スクーリング学習の1日目と2日目の前半では主な心理療法の基本的な考え方と理論について学びます。その中で、それぞれの流派がどのようにクライアントとその問題を捉え、アプローチしていくのかを理解します。さらにそれらの心理療法の中で用いられる臨床技法を紹介し、心理療法がどのように問題に介入しようとしているのかについて理解を深めます。

テーマ4

心理アセスメントの理論と技法 発達過程で生じる障害や問題

教科書	第3章 問題を理解する (アセスメント) (1) 目的と方法 第4章 問題を理解する (アセスメント) (2) データの収集方法 第8章 問題を理解する (アセスメント) (6) 発達過程で生じる障害や問題
解説	第3章では、アセスメントとは何か、また面接初期に行なうアセスメントの進め方について説明されています。さらに第4章ではクライアントの現状を把握するためのアセスメント手法が説明されています。これは簡単に触れますが、クライアント自身とその問題を適切に理解するために行なわれるものです。また8章の発達過程で生じる障害や問題取り上げます。 スクーリング学習の2日目ではこれらのアセスメントの概要について解説するとともに、様々な障害や問題への理解と対応を学びます。

◆ スクーリングで学ぶポイント・・・

	第 1 日	第 2 日
第1限	はじめに	交流分析Ⅰ
第2限	臨床心理学とは	交流分析Ⅱ、認知行動療法Ⅰ
第3限	クライアント中心療法Ⅰ	認知行動療法Ⅱ
第4限	クライアント中心療法Ⅱ、精神分析Ⅰ	家族療法Ⅰ
第5限	精神分析Ⅱ	家族療法Ⅱ、心理アセスメントⅠ
第6限	分析心理学Ⅰ	心理アセスメントⅡ
第7限	分析心理学Ⅱ、表現療法Ⅰ	コミュニティにおける相談活動
第8限	表現療法Ⅱ	スクーリング修了試験

【スクーリング当日の持ち物】

- ① 教科書 ② 筆記用具とノート

◆ スクーリング修了試験に臨む前に・・・

形 式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	教科書及びスクーリングで取り扱った範囲から出題します。スクーリングでは教科書の範囲以外の内容も補足的に講義するため、ノートにわかりやすくまとめるようにしてください。また、教科書をよく読み込み、ポイントとなりそうな概念については自分なりに整理して簡潔に説明できるようにしておいてください。		

共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15035000	臨床心理学	RS	4(2)	高木 総平	レポート形式

◆ 提出課題

第 1 回 提出課題

課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) :

臨床心理学は精神医学とどのように異なるのかについて、両者を対比しながら説明しなさい。その上で、臨床心理学において近年注目されている概念である「エンパワーメント」「コラボレーション」「生物-心理-社会モデル」のそれぞれについて概略を述べ、その重要性を論じなさい。(1600 字以内)

課題 2 (テーマ 2 での学びをふまえて) :

臨床心理学における正常と異常の各規準について簡単にまとめた上で、様々な心理的問題の中から「気分障害」「発達段階の危機」「注意欠陥/多動性障害 (AD / HD)」を挙げ、その概要を説明しなさい。(1600 字以内)

項目別評価の内容	
1	課題 1 : 臨床心理学と精神医学の相違点を挙げ、わかりやすく説明できているか。
2	課題 1 : 「エンパワーメント」「コラボレーション」「生物-心理-社会モデル」について、その概念を理解し、わかりやすく説明できているか。
3	課題 2 : 臨床心理学における正常と異常の 4 つの規準について理解し、それぞれわかりやすく説明できているか。
4	課題 2 : 「気分障害」「発達段階の危機」「注意欠陥/多動性障害 (AD / HD)」について、わかりやすく説明できているか。

◆ 提出課題に取り組むために . . .

課題 1

まず教科書の第 1 章第 1 項で紹介される精神医学と臨床心理学の違いに目を通し、治療と援助、診断とアセスメントの違いについて理解しまとめてください。さらに、臨床心理士の理念を理解する中で、「コラボレーション」や「エンパワーメント」の考え方がどのように援助職としてのより良いサービスにつながるかが明らかになると思います。「コラボレーション」とはどのような考え方を何を指すのか、また、「エンパワーメント」は、専門職が主導となる援助のどういった限界点を踏まえた上での考え方なのか、まとめてください。また、「コラボ

レーション」をする上で、「生物－心理－社会モデル」の各要因について、「誰が」「何をするのか」知っておくことが円滑な連携につながります。各次元について、この2つの観点からまとめてください。

課題 2

臨床心理学では医師によって診断される精神障害だけでなく、様々な基準で異常と判定される心理的問題を援助の対象として扱います。課題2ではその多面的な規準を知り、臨床心理学が取り上げる問題の範囲を理解してください。その上で、第6章の精神障害からは「気分障害」について、どのような症状があらわれる病態なのかをまとめてください。また、第7章第1項を読み、エリクソンの生涯発達論では、「危機」とはどのような考え方を指すのかまとめてください。そして第8章の幼少期の障害から「注意欠陥／多動性障害」について、病状の特徴や障害から派生してくる問題について、簡潔にまとめ、説明してください。

[ポイント] 教科書を基本として、他の文献などにもあたり、わかりやすく説明してください。

◆ 提出の方法について . . .

提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

提出回数

1 回 (第1回提出課題のみ)

次のステップ

第1回提出課題の合格によりスクリーニングの受講資格が得られます。

共通

福祉への心理学的アプローチ

担当教員名	柳澤 博紀		
S	2(2)単位	選択	15036000

◆ 教科書・参考文献について

教科書 (1) 自分を変えたい人のためのABCモデル 改訂版
—教育・福祉・医療職を目指す人の応用行動分析学(ABA)
今本繁 著 ふくろう出版 2020 ISBN : 978-4-86186-777-4

参考文献 『メリットの法則—行動分析学実践編—』 奥田健次 著 集英社 2012
ISBN : 4087206645

教科書は、心理学的アプローチの中でも応用行動分析学に焦点をあてています。応用行動分析学は、目の前で起こっている問題に関して、行動の法則に基づいてアセスメントを行い、改善の計画を立て実践をし、実践が有効だったのかを評価するという一連の流れに沿っています。教科書にはその基礎理論を習得し、様々な現場での応用の仕方、その実践例が書かれています。

参考文献は行動分析学の一般向けの書であり、その基礎的な考え方、応用方法がわかりやすく関わっています。

◆ 科目の内容について

本科目では心理学に基づくアプローチの中でも応用行動分析学という学問に焦点を当てて取り上げていきます。

応用行動分析学はB.F. Skinnerが創始した行動分析学を基に社会的な問題の解決や改善を目的に作られた学問です。多くの心理学は「心の中を分析する」ことに主眼を置いていると考えられますが、応用行動分析学は「問題の解決」や「問題の予防」に主眼を置いています。例えば対象者（または集団）がおかれている状況を分析する方法、必要な介入法を選定する方法、介入がうまくいっているかどうかを評価する方法などが網羅されています。このような視点を得ることによって、福祉や教育などの実際の現場において目の前に起きている問題を改善していくアプローチについて検討ができるようになります。受講生の皆さんにはスクーリングの2日間を通じて応用行動分析学の入り口に入ってください。基本的な行動分析学の知識から、有効性の高い心理学的介入の知識、講師の実践研究等も含めた様々な実践例に触れ、将来応用行動分析学を用いた行動のアセスメント方法、対応方法が実践できるようになるための基礎に触れていただくことを見据えて講義を進めていきます。

◆ 学習をすすめるために

本科目では、第一に応用行動分析学の基礎的な考え方を理解し、身近な行動や自身の行動を分析できるようになることを目的とします。第二に様々な事例を通して学びを深めます。特に現職者の方には、自分の実践の中で、困難を感じる場面等のアプローチを学ぶ場としてこの講義を活用していただきたいと思います。福祉領域で生じている様々な問題に関心を持ち、どのような支援が実際に行われているの

か事前学習をした上で講義を受講していただきたいと思います。

スクーリング学習で学ぶ範囲

テーマ1

応用行動分析学の基礎理論

教科書	【Ⅰ. 理論編】 第1章 行動科学 第2章 目標設定 第3章 アセスメントと記録 第4章 計画 第5章 介入 第6章 確認と評価
解説	心理学を概観し、応用行動分析学が生まれた背景や歴史を知ります。 行動の法則を応用行動分析学の用語を覚え、身近な日常生活の行動を行動分析的に表現できるようになります。また、行動を見る視点（アセスメント方法）を養い、変化を起こす際の、評価の方法を学びます。

テーマ2

応用行動分析学の実際

教科書	【Ⅱ. 実践編】 第7章 セルフマネジメント 第8章 パフォーマンスマネジメント 第9章 不安や恐怖へのアプローチ 第10章 医療・リハビリテーション分野への応用 第11章 コミュニティや社会問題へのアプローチ
解説	様々な行動変容の実践例をみます。また、自分自身の問題や、職場、対象者、援助者らの行動を題材に、それらに変化を与えていく際の具体的な方法を身に付けていきます。 応用行動分析による行動変容の大きな目的は、対象者のQOLの拡大、そして、セルフマネジメント能力が広がることにあります。どのようにしたら、困った行動が減りやすく、適切な行動が増えて維持していくのか、その環境設定の方法を具体的に学びます。

スクーリングを受講するまでに、各自でテーマの内容を中心に、テキストを参照しておいて下さい。

◆ スクーリングで学ぶポイント・・・

	第 1 日	第 2 日
第1限	オリエンテーション	行動変容法①行動の結果への対応
第2限	人間行動を理解するには	行動変容法②行動へのアプローチ
第3限	行動の法則①オペラントとレスポナント	行動変容法③行動の直前の環境設定
第4限	行動の法則②強化と弱化	セルフマネジメント
第5限	行動の法則③消去と強化スケジュール	パフォーマンスマネジメント
第6限	行動アセスメント①目標の立て方	まとめ
第7限	行動アセスメント②観察と記録	スクーリング修了試験
第8限	介入の評価	

【スクーリング当日の持ち物】

- ①教科書 ②参考文献（購入している場合）

◆ スクーリング修了試験に臨む前に・・・

形 式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	試験はレポート形式で行います。スクーリングで学んだ内容に基づいてテーマに沿ってレポートを作成していただきます。教科書及び参考書、講義資料全て参照可能ですので安心して臨んでください。		

共通

社会心理学

担当教員名	松本 芳之		
RRT	4単位	選択	15037000

◆ 教科書・参考文献について…

教科書	(1)『基礎からまなぶ社会心理学』（ライブラリ基礎からまなぶ心理学4）【第2版】 脇本竜太郎 他著 サイエンス社 2023
参考文献	①池上知子・遠藤由美著『グラフィック社会心理学第2版』サイエンス社 2009 ②山田一成・北村英哉・結城雅樹 編『よくわかる社会心理学』ミネルヴァ書房 2007 ③エドワード・スミス 他著 内田一成 監訳『ヒルガードの心理学（第14版）』17章と第18章 ブレーン出版 2005 ④山本真理子 他編『社会的認知ハンドブック』北大路書房 2001 ⑤マイルズ・ヒューストン他著 末永俊郎・安藤清志 監訳『社会心理学概論 ヨーロピアン・パースペクティブ1』誠信書房 1994 ⑥斎藤勇 編『対人社会心理学重要研究集1～7』誠信書房（1978～1999）。1から順に、「社会的勢力と集団組織の心理」、「対人魅力と対人欲求の心理」、「対人コミュニケーションの心理」、「環境文化と社会化の心理」、「対人知覚と社会的認知の心理」、「人間関係の中の自己」、「社会心理学の応用と展開」の副題があります。

教科書は2023年に2版が出ましたが、課題に関係している箇所には大きな変更はありません。

①と②は教科書と同じレベルのもですが、これらの本でしか触れていないものもあり、また、教科書に出てくる概念や実験が具体的に紹介されている箇所もあるので、理解を補うのに良いでしょう。

③は心理学全体を網羅した、大部のテキストです。社会心理学はそのうちの2章分だけですが、重要なトピックが分かりやすく説明されています。参考文献の中でもこの③だけは、ぜひ通読してください。

④は、認知に関する事柄について調べる際に役立つものです。

⑤は英語のテキストの翻訳で、帰属や態度について詳しく書かれています。

⑥の一連の『重要研究集』は教科書で触れている多くの研究（全部ではありません）について、それぞれ数ページにわたって詳しく説明したものです。分からない点があれば、調べてみると良いでしょう。

これらの参考文献は個人で用意する必要はありません。来学した折などに機会を見つけて、図書館で確認してください。

◆ 科目の内容について…

社会心理学は、人が何をどのように感じ、考え、行動するかを他者や集団との関係の中で理解しようとするものです。なぜなら、個人の感情、思考、行動は、その人がどのような集団に属し、どのような他者とかかわっているかによって左右されるからです。この科目で取り上げる現象自体は、誰もが日常

生活の中で体験している事柄です。社会心理学は、それらの現象の規則性を見いだすとともに、その背景にあると考えられる原理や仕組みを、具体的な証拠をもとに、ことば（概念、専門用語）を使って理解していきます。

◆ 学習をすすめるために . . .

教科書では、社会心理学が扱うさまざまなテーマが紹介されています。それぞれのテーマを、自分の生活体験と結びつけながら理解していくことが必要です。テーマ1、テーマ2では、主として個人内部の認知過程や心の動きを扱います。また、テーマ3、テーマ4では、主として対人関係や集団での行動や現象を扱います。領域ごとにいろいろな概念が出てきます。それらは互いに関連しています。当然ながら、提出課題に係わる箇所を読むだけでは、これらを正しく理解することはできません。部分の意味は全体の理解に依存します。テキスト全体を読み、社会心理学の学問としての特徴、考え方をつかむことで、はじめてそれぞれの部分の意味することが理解できるようになります。

レポート学習で学ぶ範囲

テーマ1（第1回提出課題 課題1の作成に向けて）

社会的認知過程と態度

教科書	第1章 社会的認知 第2章 感情 第3章 態度と説得
------------	----------------------------------

解説	<p>第1章では、人が周囲の出来事や他者、自分自身について理解する過程（すなわち、社会的認知過程）について学びます。特に、人は自分や他者の行動の原因をどのように推論するかという原因帰属の理論や、推論や判断に歪みが生じるときの現象について理解します。</p> <p>第2章では、感情が他者との係わりの中で生まれるものであり、どのような働きをしているのかについて学びます。気分一致効果は、感情が私たちの世界のとらえ方を方向づけていることに注目したものです。また、感情の中でも問題となる、否定的感情について理解を深めてください。</p> <p>第3章では、人が自分、他者、状況などに対して抱く比較的安定した評価傾向である「態度」について、その機能や形成過程、また変化する過程について学びます。</p>
-----------	---

テーマ2（第1回提出課題 課題2の作成に向けて）

自己と公正さ

教科書	第4章 自己の成り立ち 第5章 公正さに関わる問題
------------	------------------------------

解説	<p>第4章では、人が自分に対して抱いている感情や認知など、「自己」の諸側面について学びます。特に、自己に関する評価的な意識のことを、自尊感情（日常用語でいう自尊心）と言いますが、この自尊感情を維持し、社会の中で適応的に生きてゆけるように、私たちは自分自身について様々な働きかけを行なっています。その働きを概観していきます。</p> <p>第5章では、私たちが、自分の暮らしている社会や仕組み、さらに対人関係に対して抱</p>
-----------	---

く公正さの判断について学びます。単に、結果が満足できないというだけではなく、それが公正さにかかわるかどうか重要です。同時に、公正さを求めようとするのが、しばしば公正さの判断を左右します。これらの問題をとらえなおします。

テーマ3 (第2回提出課題 課題1の作成に向けて)

対人場面における行動

教科書	第6章 対人行動 第7章 対人関係 第8章 受容と排斥
解説	<p>第6章では、援助行動・攻撃行動に焦点を当てます。ある状況や出来事に際して、それに反応する周囲の人々の行動はどのようなものになるのか、そこで何が起きているのかについて学びます。</p> <p>第7章では、人が対人関係を築くためのコミュニケーションには、どのような要素や要因があるのか、またどのようなプロセスを経て対人関係が発展していくのかについて学びます。</p> <p>第8章では、他者に受容されることの意味を学びます。受容されない事象である社会的排斥が、排斥された人にどのような影響を及ぼすか、また排斥の影響に対してソーシャルサポートがどのような役割を果たしているか考えます。</p>

テーマ4 (第2回提出課題 課題2の作成に向けて)

集団過程

教科書	第9章 集団の中の個人 第10章 集団間関係
解説	<p>第9章では、集団場面で人々の行動について学びます。集団に属することで変化する、私たちの自己のとらえ方(自己概念)、課題遂行行動、意思決定などについて学びます。</p> <p>第10章では、集団間葛藤について学びます。葛藤は紛争ともいいます。集団の一員として行動する場面では、個人として行動する場面とは異なるさまざまな現象が見られます。それらがどのように生じるのか、またその背景にどのような機制が存在するのかを理解します。</p>

【レポート学習で学んで欲しいこと】

社会心理学では、個人や集団の動きの仕組みを理解するために、さまざまな概念が提唱されています。また、扱うテーマも、自己概念から集団間関係に至るまで、非常に幅広いです。教科書では、社会心理学の膨大な研究を包括的に概観するために、それぞれについて比較的簡単な説明しかされていない場合があります。もし、理解しづらい概念や用語があった場合には、紹介した参考文献にあたり、その研究の具体的な内容を調べてください。社会心理学で行なわれる調査や実験の手続きには、実際の生活場面と類似した、面白いものがたくさんあります。行なわれた研究内容を知ることによって、概念がよりイメージしやすくなり、理解が深まるでしょう。自分の体験や身近な状況をそれらの理論によってどう理解できるか、また日常生活にどう役立てることができるかを考えるようにしてください。

◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形式	レポート形式	参照物	一切不可
アドバイス	<p>試験では、提出課題で求めた内容をきちんと理解した上で、自分のことばで現実の現象を説明できるかどうか問われます。具体的には、指示した概念（専門用語）を使って現象を説明するように求め、それによって設問内容の理解度を問うかたちになります。そこで、提出課題の中で使われた概念の意味と概念が適用される範囲を把握しておいてください。問題文には解答で使用すべき概念が記してあります。また問題文に書かれていないが解答で用いるべき概念がある場合は、キーワードとして示します。したがって、概念の名称を暗記する必要はありません。</p> <p>問うのは記憶ではなく理解です。Rumelhart の「人間の情報処理」(1977) の中に、認知心理学の原則を述べた次の表現があります。「①人は期待するものを知覚し、②既に経験したことに関係づけて理解し、③既に知っていることに適合する事柄を記憶する。」ここで言っていることは「理解できないものは記憶できないし、記憶するには事象を理解せねばならない」ということです。記憶は理解の結果なのです。そもそも提出課題の内容を細部まで記憶することなど不可能ですし、その必要もありません。「〇〇とはこういうことである」という本質を理解できていれば十分解答できるはずです。</p> <p>そこで、試験に際しては、自分の書いた提出課題を読み直し、何が問われていたのかをもう一度確認してください。提出課題で間違えたり不十分な箇所があったら、きちんと修正しておくことが不可欠です。提出課題は提出し、添削されて終わりではありません。通信教育課程では、提出課題が返却されたら、指摘された誤りを修正し書き直すというフォローアップが大切です。この作業を怠ると、間違いが正されないまま試験を受けることになり、試験でも同じ間違いを犯すことになります。もちろん試験の内容は提出課題そのままではありません。提出課題に関連した内容についても説明を求めるので、やや広範に教科書を読み直してください。</p> <p>なお、試験では理論や概念が日常生活にどう適用されるかを問うので、提出課題の内容と適切な具体例を結びつけておくことが必要です。</p>		

共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15037000	社会心理学	RRT	4	松本 芳之	レポート形式

◆ 提出課題

第 1 回 提出課題

課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) :

- (1) 「原因帰属」の意味を説明しなさい。原因帰属における「内的要因と外的要因」の違いについて説明しなさい。次いで、他者判断において生じるバイアスのうち、「根本的帰属の錯誤」と「行為者－観察者バイアス」について説明しなさい。(800字以内)
- (2) 「態度」の意味を説明しなさい。説得的メッセージを受けたとき、どのような条件があるとどのような態度変化が生じるのかについて、精緻化可能性モデルを用いて説明しなさい。(800字以内)

課題 2 (テーマ 2 での学びをふまえて) :

- (1) 「自己概念」の意味を説明しなさい。自己認識にかかわる動機である「自己高揚動機」、「自己査定動機」、「自己確証動機」について説明しなさい。(800字以内)
- (2) 公正さの判断における「分配的公正」と「手続きの公正」の意味を説明しなさい。また、公正さの認知における「公正世界理論」と「被害者非難」について説明しなさい。(800字以内)

項目別評価の内容

1	課題 1 (1) : 原因帰属の考え方、およびそのバイアスについて、必要な用語を挙げながら、概要を簡潔にまとめているか。 (2) : 態度、精緻化可能性モデルについて正しく理解し、簡潔に説明できているか、また 2 つのルートの特徴を正しく把握できているか。
2	課題 2 (1) : 自己認識にかかわるそれぞれの動機が何を目標としているのかが分かりやすく説明されているか。また、動機の違いがきちんと把握されられているか。 (2) : 2 つの公正さの判断では、不公正に対するとらえ方が異なる。この点も含め、それぞれの説明で、概要が簡潔にまとめられているか。
3	共通 : 課題の要求に応えた、まとまりのある文章構成になっているか。



第 1 回提出課題の「合格」によって第 2 回提出課題が提出可能です。

第 2 回 提出課題	課題 1 (テーマ 3 での学びをふまえて) :	
	<p>(1) 「社会的排斥」の意味を説明しなさい。また、社会的排斥が、排斥された人に及ぼす影響について説明しなさい。「ソーシャルサポート」の意味を述べなさい。また、社会的排斥の影響を和らげるうえで、ソーシャルサポートが果たす役割について説明しなさい。(800 字以内)</p> <p>(2) 「自尊感情」の意味を説明しなさい。また、自尊感情の変動を説明する理論の一つである「ソシオメーター理論」について説明しなさい。(800 字以内)</p>	
	課題 2 (テーマ 4 での学びをふまえて) :	
	<p>(1) 個人的アイデンティティと社会的アイデンティティは、それぞれどのようなものを説明しなさい。栄光浴とはどのような現象かを説明しなさい。集団間の透過可能性とはどのようなものか、アイデンティティと結びつけて説明しなさい。(800 字以内)</p> <p>(2) 「集団間葛藤」の意味を説明しなさい。集団間葛藤に係わる「内集団ひいき」、「集団間バイアス」、「外集団同質視」、「究極の(原因)帰属エラー」について説明しなさい。(800 字以内)</p>	
項目別評価の内容		
1	<p>課題 1 (1) : 社会的排斥とその影響、およびについて、ソーシャルサポートとそれが果たす役割について、分かりやすくまとめているか。</p> <p>(2) : 自尊感情およびソシオメーター理論について、正しく理解し、簡潔に説明できているか。</p>	
2	<p>課題 2 (1) : 個人的アイデンティティ、社会的アイデンティティ、栄光浴、集団間の透過可能性について正しく理解し、適切に説明できているか。</p> <p>(2) : 集団葛藤と、それを生み出すとされる要因について、的確に説明しているか。</p>	
3	<p>共通 : 課題の要求に応えた、まとまりのある文章構成になっているか。</p>	

◆ 提出課題に取り組むために . . .

第 1 回 課題 1

(1) 原因帰属の考え方は、テキストのほかの章でもさまざまなかたちで繰り返し現れます。したがって、テキスト第 1 章をもとに、基本となる考え方をしっかり理解しておいてください。「内的要因」と「内的(原因)帰属」を正確に区別して記述してください。「内的要因に原因を帰属すること」が「内的帰属」です。

(2) 人の態度を変化させる試みを、説得といいます。テキスト第 3 章をもとに、説得的コミュニケーションを受けた人がどのように対応していくのかを学習してください。

第 1 回 課題 2

(1) 自己概念の形成には、さまざまな要因が作用します。同じ章の「社会的比較」と結びつけて、3つの動機の違いを把握してください。私たちは自分と他者を比べて、自分自身を理解します。この時の比較の仕方が、3つの動機によって異なるからです。

(2) 私たちがある事態を不公正だととらえる際の 2つの視点の違い(「分配」と「手続き」)を、把握してください。また、公正さの認知で生じる判断傾向について整理してください。

第2回 課題1

(1) 社会的排斥の「社会的」とは、自分の周囲の人たちからという意味であると考えてください。排斥と受容は、集団で暮らす私たちに重要な影響を及ぼすことを学びます。

(2) 自尊感情は、テキストのほかの章でも繰り返し現れる重要な概念です。テキスト第4章の方がむしろ詳しく説明されています。ソシオメーター理論も第4章で触れられています。提出課題では、社会的排斥の問題と結びつけて理解してもらうために、第2回課題で取り上げました。したがって、課題をまとめる際は、第8章だけでなく第4章も使ってください。

第2回 課題2

(1) 社会的アイデンティティ理論は、社会心理学の最も重要な理論の1つとみなされています。テキストには、アイデンティティそのものの定義は記されていません。大切な概念ですが日本語にしにくいので、ここで確認しておきます。

アメリカ心理学会（APA）発行の心理学辞典には「アイデンティティとは個人の自己意識である。この自己意識は ㉑身体的、心理的、对人的な一連の特徴、および ㉒（民族などの）様々なつながりや社会的役割によって定義される。」と定義されています。㉑と㉒はこの課題で取りあげていることそのものです。ポイントは冒頭の一文ですから、要するに「アイデンティティとは自己意識である」、それを定義するものが2種類あるということです。自己意識ですから、アイデンティティは「自分はどのような人か（誰か）という（自己）理解」といえるでしょう。これを踏まえて課題に取り組んでください。なお、APAの辞典には補足として、次の説明がついています。「アイデンティティは（身体的または他の変化にかかわらず、私は）昨日または昨年と同じ人間であるという連続性の感覚を伴う。この感覚は、自分の身体感覚、身体イメージ、および記憶、目標、価値、期待や信条が自己に属するという感覚から得られる。」つまり、自己理解は過去との連続性に基づくわけです。

(2) 集団間に葛藤（紛争）が存在すると、しばしばメンバーは大きな影響を受けます。また、自己のとらえ方も含め、もの見方や行動が変化します。この事態を社会心理学がどのように説明するのかについて、理解してください。この課題は、第9章の社会的アイデンティティ理論の考え方を前提としています。そこで、社会的アイデンティティ理論の節を読み直してから、課題に取り組んでください。

「エスノセントリズム」も補足説明が必要なので、記しておきます。少し長いですが、大切なところです。まず、語を構成する部分の意味から整理すると、「エスノ」はギリシャ語由来で民族、「セント」はセンター・中心、「イズム」は主義です。そこで「自民族中心主義」となるわけです。もともとの意味は、「自分たち（の民族）の基準で他（の民族）を評価すること」でした。自分たちの基準の正しさを絶対視し、それによって他集団を裁くわけです。

語の中で一番分かりにくいのが「エスノ」の概念でしょう。「エスノ」はエスニシティを表す接頭語です。エスニシティは「すべての人間集団を特徴づける普遍的な概念」で、それぞれの集団がもつ文化的特徴に関係します。文化的特徴とは、具体的には集団の風俗習慣、信念、価値観、言語、宗教などを指します。すべての集団はその集団固有の、何らかの文化的特徴（「共通の考え方」だけでも十分です）を持つと考えることができます。その上で、「人は、自己を同一視する（要は、自分が属している）集団は他の集団よりも優れていると感じる傾向がある」、これがエスノセントリズムです。

APAの辞書には、「（エスノセントリズムとは、）自分が属する民族、人種、社会集団を、すべての物事を中心であるとみなすこと」とあります。エスノセントリズムの対象となる集団は、民族や人種、国家だけではなく、たとえば、学校、クラス、サークル、会社など、私たちが係わるさまざまな集団を含む集団一般なのです。テキストでは民族や国家の場合に使われるとしていますが、「エスノセントリズム」はもっと一般的な概念なのです。また、「イズム」は普通、主義と訳されますが、「行動や状態」あるいは「特性や特徴」を意味する接尾語です。

そこで、社会心理学の文脈では、エスノセントリズムとは、より一般的に「内集団が外集団よりも優れていると考えること、内集団（の利害）を外集団よりも優先させて行動すること、集団の成員がもつそのような特性」という意味だと考えればよいでしょう。自己中心主義は自己優越感ですが、エスノセントリズムは自分の集団の優越感になります。内集団に肩入れすることは、自動的に外集団を排斥することになります。つまり、エスノセントリズム

は「内集団最良＝外集団排斥」と結びつくのです。

レポートをまとめる際は、このように捉えてください。エスノセントリズムは決して難しい話や現象ではありません。私たちが日々目にし、体験している事柄であり、毎日のニュースや日常生活の中に容易に見つけ出すことができるはずです。

◆ 提出の方法について . . .

提出方法

本学所定の Word ファイル又は所定のレポート用紙で提出する。提出は、原則として「Word ファイルの Web 提出」とします。「手書き」の場合は、本学所定のレポート用紙を用いてください。プリントしたものの郵送提出は望ましくありません。Word ファイルであれば、コメントを記入しやすいためです。PDF も不可です。PDF は、プリントしたものと同じく、コメントを記入できないからです。字数はあくまで「目安」です。多少の変動は問題ありません。また、字数は字義通り「文字の数」であり、段落分けしたときの空白は考慮する必要はありません。

なお、ファイル名は本学の規則通りにすること。複数のファイルを扱うので、規則通りでないと、適切に管理できないためです。

提出回数

2 回（第 1 回提出課題・第 2 回提出課題）

次のステップ

第 1 回提出課題の合格により第 2 回提出課題を提出できます。
第 2 回提出課題の合格により科目修了試験の受験資格が得られます。

共通

カウンセリング論

担当教員名	西川 絹恵		
S	2(2)単位	選択	15038000

◆ 教科書・参考文献について..

教科書	(1)『河合隼雄のカウンセリング教室』河合隼雄 創元社 2009 ISDN : 978-4422114224
参考文献	①河合隼雄のカウンセリング入門 実技指導をとおして 河合隼雄 1998年 創元社 ISBN : 978-4422111964 ②ロジャーズ選集ーカウンセラーなら一度は読んでおきたい厳選 33 論文<上><下> ハワード・カーセンバウム、ヴァレリー・ランド・ヘンダーソン、伊東 博 (翻訳)、村山 正治(翻訳) 2001年 誠信書房 ISBN : 9784414302912 (上) / 9784414302929 (下) ③メンタルヘルス入門 島悟 2007年 日本経済新聞出版社 ISBN : 978-4532111359

本教科書はカウンセリングについてとてもわかりやすくまとめた本です。“どうして時間を決めるのか”“時間を守らない人にはどう対処するのか”などについて語った「カウンセリングと時間」、「クライアントに試されるとき”“プライバシーを守る”“身体接触と倫理”などについて語った「カウンセリングと倫理」など、時代を超えて生き続けるカウンセリングの要諦を改めて伝える一冊です。

さらに実践的なことを学びたい人には参考文献①をぜひ読んでください。またカウンセラーとはどうあるべきかをより深く学びたい人には参考文献②をおすすめします。論文 33 本も全部読めないと思う方は興味のある論文をピックアップして読むのもとても勉強になります。参考文献③は現代の職場で起こっている労働者のうつ病等のメンタル疾患についての本です。巷に休職をしていたり精神科などに通う人が増えてきました。現状を知るには最適の1冊です。これらの参考文献も是非手にとって読んでみてください。

◆ 科目の内容について . . .

最近はうつ病や不登校、リストカット、依存症など心の病による問題がよく取りざたされるようになりそれに伴ってカウンセラーの需要も大きくなってきました。きっとこの科目を学びたいと思う方々は、何らかの問題を抱えた人に出会ったことがある方が多いのではないかと思います。そしてどのように接したら、どのように声をかけたら良いのか迷われた経験もあるのではないかと思います。カウンセリングの基本とは「相手の話を聴くこと」です。そしてカウンセリングは原則として時間と場所を決めてそこでクライアントと出会い、カウンセリングを進めていきます。

カウンセリングは日常会話とは異なります。教科書にもあるように人間は日常を生活しているわけですが私達の心は、日常を動いているだけではなくて、非常に深いところでは別の動きをしているので、そこに着目をするわけです。言葉の後ろにある心の動きを捉えていくためにどのようにクライアントの話を聴くのがとても大切になってきます。そのためにはカウンセリングを行うときはどのような姿勢で、そのようなルールで、どのような手法で話を聴くのかを知ることが大切です。しかしカウンセリングは本で知識を得れば出来るというものではありません。本科目ではカウンセリング知識とディスカッション、カウンセリング体験や様々なカウンセリング手法を通じて、カウンセリングをする感覚というもの

をしっかりと学んでいただきたいと思います。

◆ 学習をすすめるために . . .

スクーリングを受ける前に是非教科書を一読してきてください。本書はカウンセリングを学ぶ人のために書かれたものであると同時に、自分の生き方についても深く考えることができます。カウンセリングはとても奥が深いので、きっと聞きたいことやいろいろな疑問がどんどん湧いてくると思います。カウンセリングに興味関心を持って参加して、その疑問や思いを是非スクーリングでぶつけてください。

スクーリング学習で学ぶ範囲

テーマ1

カウンセリング入門

教科書

『河合隼雄のカウンセリング教室』

第1章 カウンセリングと時間

第2章 カウンセリングと人間理解

第3章 カウンセリングと倫理

第4章 カウンセリングと家族

第5章 カウンセリングと友情

解説

人の話をもっと上手に聞けたらいいのに、とか、カウンセリングをもっと学びたいけどどうしたらよいのだろう、などカウンセリングに興味のある方がたくさんいらっしゃると思います。カウンセリングは話を聴くことであると簡単に言ってしまうとその通りなのですが、実はそれがとてもむずかしいことなのです。実際にカウンセリングを行ってみるとカウンセリングはなぜ非日常性が必要なのか、会話とカウンセリングは何が違うのか、カウンセラーになると人の心が分かるようになるのか、クライアントがカウンセラーを困らせるのはなぜが…などいろいろな疑問がどんどん湧いてきます。

この科目ではカウンセリングの基本を押さえながら、カウンセリングに関する疑問をディスカッションや講義を通して、初めてカウンセリングを学ぶ方にも、カウンセリングに触れたことのある方にも一つずつ丁寧に理解できるように進めていきます。

テーマ2

カウンセリング演習

教科書

プリント配付

解説

この授業ではカウンセリングとは何かを学びます。カウンセリングは何と言っても経験から学ぶのが一番の上達方法です。始めに「相談をきく」ための基本を習得します。次に映画やドラマの中からカウンセリングマインドを感じ取ったり、前半の知識や理解をもとに実際にカウンセリングをするうえで大切なことを考え話し合っていきます。講義だけではなく実習が中心の授業であるため、ロールプレイをしたり、様々なカウンセリングの手法を実体験していくことで、カウンセリングとはどのようなものであるかを実感していきます。そして様々な実体験から、言葉の意味やボディラングージの効用などを意識しつつ、より良いカウンセリングができるように皆で学んでいきます。

スクーリングを受講するまでに、各自でテーマの内容を中心に、教科書を参照しておいて下さい。

◆ スクーリングで学ぶポイント・・・

	第 1 日	第 2 日
第1限	カウンセリングとは	カウンセリングの実際（映画を通して）
第2限	相談のきき方講義（1）	〃
第3限	相談のきき方実習（1）	〃
第4限	相談のきき方講義（2）	カウンセリング実習（1）
第5限	相談のきき方実習（2）	カウンセリング実習（2）
第6限	カウンセリングの枠組み（1）	カウンセリング実習（3）
第7限	カウンセリングの枠組み（2）	スクーリング修了試験
第8限	カウンセリングの枠組み（3）	
	※授業の進度によって順序の入れ替えあり	

【スクーリング当日の持ち物】

①教科書 ②のり ③ハサミ

◆ 修了試験に臨む前に・・・

形 式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	出題は教科書・スクーリングの範囲内で行います。基本的な事項と、カウンセリングの講義や実習を通して自分が何を感じ、何を学んだのかを言葉で表現できるようにして臨んでください。		

'14

社会福祉援助技術演習 I

担当教員名 打保 由佳

RS

2(1)単位

社会

14010000

【実務家教員 担当科目】

◆ 教科書・参考文献について・・**教科書**

- ①『ソーシャルワーク演習 ソーシャルワークの理論と実践をつなぐ』
〔編集〕中部学院大学通信教育部・株式会社みらい
ISBN:978-4-86015-620-6
- ②『社会福祉相談援助演習 ソーシャルワークの理論と実践をつなぐ』 株式会社みらい
2016 ISBN:9784860153991
- * 2023年度に教科書②を購入された方は2024年度に限り使用を認めます。

上記の他、社会福祉援助技術概論、社会福祉援助技術論A・B、そして社会福祉実習指導で用いる教科書を併せて活用しましょう。これらの科目を関連させることで学習内容がより深まります。

◆ 科目の内容について・・・

本科目の目的は、社会福祉援助技術概論、社会福祉援助技術論A・Bなどの科目で学ぶ社会福祉援助（ソーシャルワーク）の理論を、演習を通して実践に用いる技術として身につけることです。この演習で学ぶ援助技術はさらに社会福祉実習の課程でより実践的に学ぶことになります。

社会福祉援助技術演習は「Ⅰ」、「Ⅱ」、「事後」の三段階で構成されています。本科目「社会福祉援助技術演習Ⅰ」ではソーシャルワーク実践の基盤となる「自己覚知」や「価値観」、そして基礎的な面接技術について学びます。これらの学びを踏まえ、ソーシャルワークの過程で展開する技術として習得します。

本科目は3つのテーマからなり、テーマ1はレポート学習、テーマ2とテーマ3はスクーリング学習となります。テーマ1はテーマ2の事前学習として設定され、「自己覚知」や「価値観」などの課題を個人ワークの形式で学ぶ内容となっています。スクーリングではその学習をもとにロールプレイやグループワークの形式で体験的に学び、さらには、基礎的な面接技術やソーシャルワークの過程（テーマ3）にも取り組みます。

◆ 学習をすすめるために・・・

演習は、講義形式の科目以上に学習者の主体的な取り組みがなくては成り立ちません。また、社会福祉援助（ソーシャルワーク）の理論を技術として身体に覚え込ませる過程ですから、学習にあたっては身体を使い、感性や意欲を総動員して学びます。援助のための単なる技術ではなく、クライアントの人間としての尊厳を尊重し、人間らしい生活の維持と回復を支援する社会福祉の援助技術の基礎を学び取って欲しいと思います。

レポート学習で学ぶ範囲

テーマ1 (第1回提出課題 課題1・2の作成にむけて)

ソーシャルワーク実践基盤の形成－対人援助の基礎－

教科書	第1章 自己理解と他者理解 第2章 ソーシャルワーカーとしての基本的な姿勢
-----	---------------------------------------

解説	社会福祉援助（ソーシャルワーク）とりわけクライアントとの専門的な援助関係を軸に展開される対人援助においては、ソーシャルワーカー自身がツールとなり、また資源の一つとなること、そしてクライアントがワーカーの価値観、感情、思考、反応傾向などの影響を受けやすい状況にあることなどから、ワーカーは自分自身について深く知り、その特徴を理解しておくことが求められます。
----	---

そこで、ここでは自己理解と他者理解(第1章)、ソーシャルワーカーとしての基本的な姿勢(第2章)について学習します。教科書には各章の冒頭で「全体講義」が、演習ごとに「学習のポイント」「演習課題への導入」が掲載されています。これらを必ず読み、演習課題における学習目標やソーシャルワーカーとして求められる姿勢、重要となる視点、押さえておくべき基礎的な知識を正しく理解した上で、演習に取り組んでください。

【レポート学習で学んで欲しいこと】

自己覚知は自分の欠点を見つけることが目的ではなく、見えていなかった自己の発見など、成長に向けて自己と出会うことでもあります。ありのままの自分の姿を先ず認めることから自己覚知を進めます。

ソーシャルワーカーはクライアントの生活や人生の再構築に関わる時、しばしば錯綜する価値観の対立に直面します。このようなとき援助の向かうべき方向を示すいわば羅針盤となるものがソーシャルワーカーが身につけるべき価値観です。

このようにワーカーには、個人的な価値観と専門職としての価値観、この二つの価値観があることを理解し、対人援助職としての価値観を形成する基礎を個人ワークで学習します。

スクーリング学習で学ぶ範囲

テーマ2

ソーシャルワーク実践基盤の形成－対人援助の基礎－

教科書	第1章 自己理解と他者理解 第2章 ソーシャルワーカーとしての基本的な姿勢
-----	---------------------------------------

解説	レポート学習で取り組んだ「自己覚知」と「価値観」は対人援助の基礎ひいてはソーシャルワーク実践の基盤となる重要な学習課題です。
----	--

スクーリングでは教員自身の援助実践現場での経験をふまえた解説とともにレポート学習での課題をロールプレイやグループワークの形式で体験的に学ぶことでさらに理解を深めます。学習の範囲は教科書の第1章と第2章ですから、改めて読み返し、提出した課題を見直してください。

テーマ3

ソーシャルワークの価値と倫理をふまえた面接技術とソーシャルワークの過程の理解

教科書	第1章 ソーシャルワーカーとしての基本的な姿勢 第3章 ソーシャルワークの過程の理解
解説	2日目には、ソーシャルワークにおける面接の基礎的な技術について、演習形式で学びます。主な内容は「基礎的な面接技術」、「ソーシャルワークの過程」などです。

◆ スクーリングで学ぶポイント . . .

	第 1 日	第 2 日
第1限	オリエンテーション	基礎的な面接技術③
第2限	リラックス・仲間づくりのプログラム	基礎的な面接技術④
第3限	自己理解と他者理解①	ソーシャルワークの過程の理解①
第4限	自己理解と他者理解②	ソーシャルワークの過程の理解②
第5限	ソーシャルワーカーに求められる価値観	ソーシャルワークの過程の理解③
第6限	ソーシャルワーカーとしての倫理的ジレンマ	ソーシャルワークの過程の理解④
第7限	基礎的な面接技術①	スクーリング修了試験
第8限	基礎的な面接技術②	

【スクーリング当日の持ち物】

- ①教科書 ②添削された本科目の提出課題
- ③スクーリングに持参するように指定された課題
・専用紙D-2（私の「人生曲線」）

※本科目のスクーリングはクラス制（定員20名）で行います。上記の内容は、担当教員により異なる場合があります。

◆ 修了試験に臨む前に . . .

形式	その他	参照物	スクーリング時に発表
アドバイス	各クラスによりスクーリング修了試験の方法は異なりますので、実施方法はスクーリング時に担当教員から説明を行います。評価はこれに加えて提出課題の内容、スクーリングの出席状況、参加状況などから総合的に行います。		

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
14010000	社会福祉援助技術演習 I	RS	2(1)	打保 由佳	レポート形式



- 1) 本科目の提出課題を[WEB提出]する場合、Chu-Navi【資料・各種届出】より様式をダウンロードしてください。
- 2) 郵送対応の方で上記方法より印刷できない場合は、冊子版の巻末にある「専用用紙D」をコピーして使用して下さい。

◆ 提出課題

第 1 回 提出課題

課題1は教科書の第1章、課題2は第2章をもとに、学習ガイドブックⅡにある「専用用紙D-1～5」を使用して課題に取り組みます（専用用紙はワープロ等で作成しても構いません）。なお、本課題に取り組む際には「提出課題に取り組むために・・・」をよく確認してから進めてください。

課題1 自己理解と他者理解

① 「今日の自己像」を描くことで自己覚知を行う。 専用用紙D-1
教科書① P43 教科書② P41 『今日の自己像』－セルフ・イメージを描いてみる－

② 人生曲線の作成を通して、これまでの経験が自己の価値観の形成に与えた影響について考える。 専用用紙D-2・3

教科書① P46 教科書② P44 「生活史のふりかえり－ライフヒストリーからライフストーリーへ－」

※ 課題1-①の内容をふまえて人生曲線の作成を行い、これまで経験した出来事が「今日の自己像」（価値観）の形成にどのような影響を与えたのか、課題1-①と②を関連づけながら取り組んでください。

課題2 ソーシャルワーカーとしての基本的な姿勢を学ぶ

① 事例を通して価値観の多様性について考え、ソーシャルワーカーに求められる価値観を考察する。 専用用紙D-4

教科書① P62 教科書② P60 「ソーシャルワーカーに求められる価値観－価値観の多様性とソーシャルワーカーの価値観－」

② 事例を通してソーシャルワーカーが経験する倫理的ジレンマについて考え、ワーカーとしての倫理観を考察する。 専用用紙D-5

教科書① P66 教科書② P64 「ソーシャルワーカーとしての倫理的ジレンマ－ジレンマと優先課題－」

項目別評価の内容	
1	課題の目的を理解できているか。
2	作成したレポートが学ぶべき内容からずれていないか。
3	教科書の「全体講義」や「演習課題への導入」などを読み、学習を深められているか。
4	文章表現、レポート作成の形式は適切か。

◆ 提出課題に取り組むために . . .

教科書の演習ごとに「学習のポイント」「演習課題への導入」などの解説がありますので、よく読んで学習を進めてください。また、わからない用語がある場合は、書籍やインターネットなどを活用して調べるようにしてください。

課題に取り組む際には、教科書に掲載されているワークシートではなく、学習ガイドブックⅡ巻末の専用用紙を使用してください。

課題1

【①について】

目的：自分が、今日の自分自身をどのようにとらえているかを考え、自分自身のとらえ方の傾向を理解する。

使用するワークシート：専用用紙D-1「今日の自己像（セルフ・イメージ）」（学習ガイドブックⅡ巻末）

手順：① 「私は……………」の形式で、「今日の自己像」を専用用紙D-1の(1)に20文で記入する。

② ①をふまえ、自分自身がどのような視点で自己をとらえる傾向にあるかを専用用紙D-1の(2)に5文で記入する。

※ 教科書の設問では「補足したいことがあれば」と明記してありますが、提出課題では、必ず解答するようにしてください。

【②について】

目的：課題1-①での作業をふまえ、これまでの人生で経験してきた各々の出来事が自己の価値観の形成にどのような意味を与えているのかを考える。

使用するワークシート：専用用紙D-2・3「人生曲線」（学習ガイドブックⅡ巻末）

手順：① 専用用紙D-2を使用し、「A」に自己の誕生から現在までの時間の流れに沿って、その時期の目安となる良かったと思う出来事は真ん中の直線の上にプラスの程度で位置づけ、良くなかったと思う出来事は、マイナスの程度に応じて記入する。

② 記入した出来事を自分がどう経験したか、各々の出来事に伴う当時の気持ちや態度を短く記入する。

③ 各々の出来事を時系列に曲線でつなぎ、人生曲線を完成させる。

④ 専用用紙D-3を使用し、「A」に②で書き込んだ出来事や気持ち、態度を省略し、曲線のみを記入する。

⑤ ①～③をもとに、専用用紙D-3の「B」に、これまでに体験した出来事や他者の存在が現在の自分にどのように影響しているのか考察し、記入する。

※ 専用用紙D-2はスクーリング時に持参し、提出課題では、専用用紙D-3を提出してください。（差し支えがなければ、専用用紙D-2を提出していただいても構いません）。

課題2

【①について】

目的：援助実践現場にかかわる人びとが持つ価値観の相違から生じるソーシャルワーカーとしてのジレンマを考え、ワーカーに求められる価値観について考察する。

使用するワークシート：**専用用紙D-4**（学習ガイドブックⅡ巻末）

- 手順：① **専用用紙D-4**を使用し、教科書①P63-64/教科書②P61-62の事例をもとに、A次さんの父親、園長、上司のそれぞれの発言、行動を要約して(1)に記入する。
- ② A次さんの父親、園長、上司のそれぞれの発言、行動は、どのような価値観にもとづいたものだろうか、考察して(2)に記入する。
- ③ ②で記入した各登場人物の価値観をふまえ、あなたの価値観と同じ場合には(3)に同じ点、違う場合には(4)に違う点について、両方、あるいは、どちらか一方を記入する。

【②について】

目的：利用者の権利擁護と援助場面で優先しなければならない課題をふまえ、ソーシャルワーカーとしての倫理的ジレンマについて考える。

使用するワークシート：**専用用紙D-5**（学習ガイドブックⅡ巻末）

手順：教科書①P68-69教科書②P66-67の事例を読み、次の問いに答える。

- ① ソーシャルワーカーとして、利用者の権利擁護の視点を忘れずに援助することが必要であるが、A助さんのどのような権利を擁護したら良いだろうか。
- ② 施設入所を拒むA助さんに対して、Cさんは積極的に施設利用の話をしなかったが、A助さんが一人暮らしを続けることは限界がくるだろうと推測している。Cさんはどのような倫理的ジレンマを抱えることになるだろうか。
- ③ ワーカーが援助場面で倫理的ジレンマに陥った時、何を優先すれば良いだろうか。ソーシャルワーカーの倫理綱領や社会福祉士の行動規範をもとに考える。

◆ 提出の方法について . . .

提出方法	本学所定の 専用用紙 又はワープロ等で提出する。
提出回数	1 回（第1回提出課題のみ）
次のステップ	第1回提出課題の合格により スクーリング の受講資格が得られます。
注意事項	本科目の提出課題の提出については Chu-Navi【資料・各種届出】 より様式をダウンロードして作成するか学習ガイドブックⅡ巻末の 専用用紙D-1～5 をコピーして作成し提出してください。

'21

ソーシャルワーク演習

担当教員名		打保 由佳	
S	1(1)単位	社会	14010100

【実務家教員 担当科目】

◆ 教科書・参考文献について・・

教科書

- ①『ソーシャルワーク演習 ソーシャルワークの理論と実践をつなぐ』
〔編集〕中部学院大学通信教育部・株式会社みらい
ISBN:978-4-86015-620-6
 - ②『社会福祉相談援助演習 ソーシャルワークの理論と実践をつなぐ』 株式会社みらい
2016 ISBN:9784860153991
- * 2023年度に教科書②を購入された方は2024年度に限り使用を認めます。

上記の他、ソーシャルワークの基盤と専門職・ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）、ソーシャルワークの理論と方法・ソーシャルワークの理論と方法（専門）、そしてソーシャルワーク実習指導で用いる教科書を併せて活用しましょう。これらの科目は関連させることで学習内容がより深まります。

◆ 科目の内容について・・・

本科目の目的は、ソーシャルワークの基盤と専門職・ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）、ソーシャルワークの理論と方法・ソーシャルワークの理論と方法（専門）などの科目で学ぶ社会福祉援助（ソーシャルワーク）の理論を、演習を通して実践に用いる技術として身につけることです。この演習で学ぶ援助技術はさらにソーシャルワーク実習の課程でより実践的に学ぶこととなります。

ソーシャルワーク演習は本科目の他に、（専門）Ⅰ、（専門）Ⅱの三段階で構成されています。ソーシャルワーク演習では援助実践の基盤となる「自己覚知」や「価値観」、そして基礎的な面接技術について学びます。これらの学びを踏まえ、ソーシャルワークの過程で展開する技術として習得します。

◆ 学習をすすめるために・・・

演習は、講義形式の科目以上に学習者の主体的な取り組みがなくては成り立ちません。また、社会福祉援助（ソーシャルワーク）の理論を技術として身体に覚え込ませる過程ですから、学習にあたっては身体を使い、感性や意欲を総動員して学びます。援助のための単なる技術ではなく、クライアントの人間としての尊厳を尊重し、人間らしい生活の維持と回復を支援する社会福祉の援助技術の基礎を学び取って欲しいと思います。

スクーリング学習で学ぶ範囲

テーマ1	
ソーシャルワーク実践基盤の形成－対人援助の基礎－	
教科書	第1章 自己理解と他者理解 第2章 ソーシャルワーカーとしての基本的な姿勢
解説	<p>社会福祉援助（ソーシャルワーク）とりわけクライアントとの専門的な援助関係を軸に展開される対人援助においては、ソーシャルワーカー自身がツールとなり、また資源の一つとなること、そしてクライアントがワーカーの価値観、感情、思考、反応傾向などの影響を受けやすい状況にあることなどから、ワーカーは自分自身について深く知り、その特徴を理解しておくことが求められます。</p> <p>そこで、ここでは自己理解と他者理解（第1章）、ソーシャルワーカーとしての基本的な姿勢（第2章）について学習します。教科書には各章の冒頭で「全体講義」が、演習ごとに「学習のポイント」「演習課題への導入」が掲載されています。これらを必ず読み、演習課題における学習目標やソーシャルワーカーとして求められる姿勢、重要となる視点、押さえておくべき基礎的な知識を正しく理解した上で、演習に取り組んでください。</p>

テーマ2	
ソーシャルワークの価値と倫理をふまえた面接技術とソーシャルワークの過程の理解	
教科書	第1章 ソーシャルワーカーとしての基本的な姿勢 第3章 ソーシャルワークの過程の理解
解説	<p>ソーシャルワークにおける面接の基礎的な技術について演習形式で学びます。主な内容は「基礎的な面接技術」、「ソーシャルワークの過程」などです。テーマ1で学んだ内容を基盤として相談援助における専門技術として習得してください。</p>

◆ スクーリングで学ぶポイント・・・

	第 1 日	第 2 日
第1限	オリエンテーション	基礎的な面接技術③
第2限	リラックス・仲間づくりのプログラム	基礎的な面接技術④
第3限	自己理解と他者理解①	ソーシャルワークの過程の理解①
第4限	自己理解と他者理解②	ソーシャルワークの過程の理解②
第5限	ソーシャルワーカーに求められる価値観	ソーシャルワークの過程の理解③
第6限	ソーシャルワーカーとしての倫理的ジレンマ	ソーシャルワークの過程の理解④
第7限	基礎的な面接技術①	スクーリング修了試験
第8限	基礎的な面接技術②	

【スクーリング当日の持ち物】

教科書

※本科目のスクーリングはクラス制（定員20名）で行います。上記の内容は、担当教員により異なる場合があります。

◆ 修了試験に臨む前に . . .

形 式	その他	参照物	スクーリング時に発表
アドバイス	各クラスによりスクーリング修了試験の方法は異なりますので、実施方法はスクーリング時に担当教員から説明を行います。評価はこれに加えて、スクーリングの出席状況、参加状況などから総合的に行います。		

'14**社会福祉援助技術演習Ⅱ**

担当教員名 打保 由佳

RS

2(1)単位

社会

14011000

**【注意：履修要件設定科目】**

本科目の履修登録の時点で「社会福祉援助技術演習Ⅰ」の単位を修得していること。

(4年生及び科目等履修生は例外あり。詳細は『学習のしおり』履修要件科目の欄を参照)

【実務家教員 担当科目】**◆ テキスト・参考文献について・・****教科書**

①『ソーシャルワーク演習 ソーシャルワークの理論と実践をつなぐ』

〔編集〕中部学院大学通信教育部・株式会社みらい

ISBN:978-4-86015-620-6

②『社会福祉相談援助演習 ソーシャルワークの理論と実践をつなぐ』 株式会社みらい

2016 ISBN:9784860153991

* 2023年度に教科書②を購入された方は2024年度に限り使用を認めます。

上記の他、社会福祉援助技術概論、社会福祉援助技術論A・B、そして社会福祉実習指導で用いる教科書を併せて活用しましょう。これらの科目を関連させることで学習内容がより深まります。

◆ 科目の内容について・・・

本科目の目的は、社会福祉援助技術概論、社会福祉援助技術論A・Bなどの科目で学ぶ社会福祉援助（ソーシャルワーク）の原則・理論・視点を、演習を通して、援助現場で実践することができる技術として身につけることです。この演習で学ぶ援助技術はさらに社会福祉実習の課程でより実践的に学ぶこととなります。

社会福祉援助技術演習は「Ⅰ」、「Ⅱ」、「事後」の三段階で構成されています。本科目「社会福祉援助技術演習Ⅱ」では、演習Ⅰでの学びを基礎として、「地域を基盤としたソーシャルワーク」「実践モデルやアプローチ」について学び、個人、家族、地域などの対象に応じて展開する総合的で包括的な援助技術の習得を目指します。

本科目は2つのテーマからなり、テーマ1はレポート学習、テーマ2はスクーリング学習となります。テーマ1はテーマ2の事前学習として設定され、個人ワークの形式で学ぶ内容となっています。スクーリングではその学習をもとにロールプレイやグループワークの形式で体験的に学びます。

◆ 学習をすすめるために・・・

演習は、講義形式の科目以上に学習者の主体的な取り組みがなくては成り立ちません。また、社会福祉援助（ソーシャルワーク）の理論を技術として身体に覚え込ませる過程ですから、学習にあたっては

身体を使い、感性や意欲を総動員して学びます。

レポート学習で指定した演習課題を通してソーシャルワークの原則・理論・視点にもとづく援助技術について学び、これをもとにスクーリングにおいてはロールプレイやグループワークに取り組むことで、さらに理解を深め、実践的な技術を習得します。

レポート学習で学ぶ範囲

テーマ1 (第1回提出課題 課題の作成にむけて)

地域を基盤としたソーシャルワークと実践モデルやアプローチ

教科書

第8章 生活史を通して社会福祉援助技術を総合的に学ぶ

解説

社会福祉援助（ソーシャルワーク）の対象の中から個人、家族、地域に焦点をあて、対象に応じて展開する総合的で包括的な援助技術について学びます。

そこで、ここでは、A美さんの生活史を事例として、地域を基盤としたソーシャルワーク、そして、実践モデル・アプローチを取り上げて学習します。教科書には、序章第4節に「ソーシャルワークの基盤と対象把握の基本的枠組み」が、第8章の冒頭で「全体講義」が、演習課題ごとに「キーワードとその参照頁」が掲載されています。これらを必ず読み、ソーシャルワークの原則・理論・視点を正しく理解した上で、演習に取り組んでください。

【レポート学習で学んで欲しいこと】

支援の現場において、ソーシャルワーカーは、クライアントの社会生活上で発生している課題に対し、ミクロ・メゾ・マクロの側面からクライアントを構成するシステムの全体像を理解し、クライアント個人とそれを取り巻く環境との関係性の改善に向けて援助を行う必要があります。そのため、ワーカーには、ソーシャルワークの原則・理論・視点にもとづく実践的な技術を習得することが求められます。

また、生活史という事例を通して、クライアント個人の一生を継続的にとらえ、人間関係の広がりイメージしながら、さまざまな分野の専門職と協働してクライアントの生涯を支える一端を担うソーシャルワーカーの役割についても学習を深めてください。

スクーリング学習で学ぶ範囲

テーマ2

地域を基盤としたソーシャルワークと実践モデルやアプローチ

教科書

第2部・3部 応用編 展開編

解説

レポート学習で取り組んだ「地域を基盤としたソーシャルワーク」と「実践モデルやアプローチ」は、クライアントの社会生活を総合的にとらえ、援助を実践していく上で重要となる学習課題です。

スクーリングでは、第2部・3部で学ぶソーシャルワークの原則・理論・視点にもとづき、教員自身の援助実践現場での経験をふまえた解説とともにレポート学習での課題や教

科書での事例を活用しながらロールプレイやグループワークの形式で体験的に学ぶことで、さらに理解を深めます。演習Ⅱは、演習Ⅰの学習を基盤としているため、第1部も含めて教科書を読み返し、提出した課題を見直してください。

◆ スクーリングで学ぶポイント . . .

	第 1 日	第 2 日
第1限	オリエンテーション	実践モデルやアプローチに関する演習③
第2限	リラックス・仲間づくりのプログラム	社会問題を基盤としたソーシャルワーク演習①
第3限	地域を基盤としたソーシャルワーク演習①	社会問題を基盤としたソーシャルワーク演習②
第4限	地域を基盤としたソーシャルワーク演習②	対象者別にみたソーシャルワーク演習①
第5限	地域を基盤としたソーシャルワーク演習③	対象者別にみたソーシャルワーク演習②
第6限	実践モデルやアプローチに関する	全体のまとめ
第7限	演習①・②	スクーリング修了試験
第8限	〃	

【スクーリング当日の持ち物】


①教科書 ②添削された本科目の提出課題

※本科目のスクーリングはクラス制（定員20名）で行います。上記の内容は、担当教員により異なる場合があります。

◆ スクーリング修了試験に臨む前に . . .

形 式	その他	参照物	スクーリング時に発表
アドバイス	各クラスによりスクーリング修了試験の方法は異なりますので、実施方法はスクーリング時に担当教員から説明を行います。評価はこれに加えて提出課題の内容、スクーリングの出席状況、参加状況などから総合的に行います。		

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
14011000	社会福祉援助技術演習Ⅱ	RS	2(1)	打保 由佳	レポート形式

 1) 本科目の提出課題を[WEB提出]する場合、Chu-Navi【資料・各種届出】より様式をダウンロードしてください。
 2) 郵送対応の方で上記方法より印刷できない場合は、冊子版の巻末にある「専用用紙E」をコピーして使用して下さい。

◆ **提出課題**

**第1回
提出課題**

課題は、教科書の第8章をもとに、「専用用紙E-1～4」を使用して課題に取り組みます。課題に取り組む際には、「提出課題に取り組むために・・・」をよく確認してから進めてください。

なお、本課題では、事例で取り上げた支援場面を動画化し、その場面を具体的にイメージするための教材を用意しています。動画教材をできる限り活用し、レポートを作成するようにしましょう。視聴方法は、教科書p9を参照してください。

課題 生活史を通して社会福祉援助技術を総合的に学ぶ

- ① 危機介入アプローチを活用し、クライアントの危機的な状況に介入する技術を学ぶ。 専用用紙E-1
 教科書①p273 教科書②p239「A美さんの危機的な状況に対する支援－医療相談室－」
- ② ネットワークの形成とチームアプローチの技術を学ぶ。 専用用紙E-2
 教科書①p278 教科書②p244「児童相談所による介入－児童相談所－」
- ③ 生活モデルの視点からアセスメントを行う技術を学ぶ。 専用用紙E-3
 教科書①p280 教科書②p246「居宅介護の実施－障害福祉サービス事業所－」
- ④ 個人から地域のレベルにおいて支援対象をとらえ、地域を基盤とした援助技術を学ぶ。 専用用紙E-4
 教科書①p283 教科書②p249「外出の支援と地域基盤の形成－社会福祉協議会－」

項目別評価の内容	
1	課題の目的に沿って解答できているか。
2	作成したレポートが学ぶべき内容からずれていないか。
3	教科書の「全体講義」や「演習課題のキーワードに関連する解説」などを読み、学習を深められているか。
4	文章表現、レポート作成の形式は適切か。

◆ 提出課題に取り組むために . . .

教科書の演習ごとに「A美さんの語り」や演習課題ごとにソーシャルワークの原則・理論・視点の「キーワードとその参照頁」を掲載しているため、演習課題に取り組む際には、よく読んで学習を進めてください。また、わからない用語がある場合は、書籍やインターネットなどを活用して調べるようにしてください。

課題

【①について】

目的：クライアントにとって「危機」となる状況を分析し、危機によっておとずれる不均衡な状態を固定化させないための危機介入アプローチについて学ぶ。

※ 課題に取り組むにあたって、「危機介入アプローチ（教科書①p144 教科書②p140）」の解説を参照し、「発達の危機」と「状況的危機」の側面をふまえて危機的な状況に素早く介入し、短期的に支援する方法を考察すること。

使用するワークシート：専用用紙E-1

手順：教科書①p273-274 教科書②p239-240の事例を読み、次の問いに答える。

- ① A美さんにとって危機的な状況に陥る理由には何があっただろうか。A美さんをクライアントとし、その理由を考える。
- ② ①をふまえ、医療ソーシャルワーカーとして、A美さんの危機的な状況に素早く介入し短期的にどう支援すれば良いだろうか。

【②について】

目的：いくつもの問題が絡み合っているケースに対して、地域の資源を活用しながらネットワークを形成し、クライアントをチームで支援する技術を習得する。

※ 課題に取り組むにあたって、「チームアプローチ（教科書①p117 教科書②p113）」「地域への働きかけ（教科書①p214）」又は「ネットワーキング・コーディネーション（教科書②p196）」の解説を参照すること。

使用するワークシート：専用用紙E-2

手順：教科書①p278-279 教科書②p244-245の事例を読み、次の問いに答える。

- ① 家庭訪問でA美さんに声をかける際、児童相談所の児童福祉司としてどのような配慮が必要だっただろうか。
- ② 児童相談所の児童福祉司はU香さん家族をチームで支援するため、要保護児童対策地域協議会においてどのような役割を担う必要があるだろうか。

【③について】

目的：ソーシャルワークの過程をふまえ、生活モデルの視点でアセスメントを行う技術を習得する。

※ 課題に取り組むにあたって、「ソーシャルワーク（相談援助）の過程：アセスメント（教科書①p101-103 教科書②p97-99）」「生活モデル（教科書①p132 教科書②p128）」の解説を参照すること。

使用するワークシート：専用用紙E-3

手順：① 専用用紙E-3 を使用し、生活モデルの視点から、O輔さん（クライアント）についてアセスメントを行い、O輔さんに関して「収集した情報」とO輔さん

に働きかけて解決しなければならない「生活上の課題」を（１）に記入する。

- ② **専用用紙E-3** を使用し、生活モデルの視点から、O輔さんを取り巻く環境についてアセスメントを行い、環境に関して「収集した情報」と環境に働きかけて解決しなければならない「生活上の課題」を（２）に記入する。

【④について】

目的：地域住民が地域にある課題を主体的にとらえ、地域基盤の形成に参加できるよう働きかける技術を習得する。

- ※ 課題に取り組むにあたって、「住民参加の計画づくり（教科書①p221）」又は「地域福祉計画（教科書②p206）」の解説を参照すること。

使用するワークシート：**専用用紙E-4**

手順：教科書①p283-284 教科書②p249-250の事例を読み、次の問いに答える。

- ① 障害者の権利擁護をふまえ、障害者とその家族が地域で生活することを保障するために、コミュニティソーシャルワーカーの立場でできることとしては何があるだろうか。
- ② 障害者とその家族が地域で生活することを保障するために、自分自身が地域住民の立場でできることとしては何があるだろうか。

◆ 提出の方法について . . .

提出方法

本学所定の**専用用紙**又はワープロ等で提出する。

提出回数

1 回（第1回提出課題のみ）

次のステップ

第1回提出課題の合格により**スクーリング**の受講資格が得られます。

注意事項

本科目の提出課題の提出については **Chu-Navi【資料・各種届出】**より様式をダウンロードして作成するか学習ガイドブックⅡ巻末の**専用用紙E-1～4**をコピーして作成し提出してください。

'21

ソーシャルワーク演習(専門) I

担当教員名 打保 由佳

RS

3(1)単位

社会

14011100



【注意：履修要件設定科目】

本科目の履修登録の時点で「ソーシャルワーク演習」の単位を修得していること。
(4年生及び科目等履修生は例外あり。詳細は『学習のしおり』履修要件科目の欄を参照)

【実務家教員 担当科目】

◆ テキスト・参考文献について・・

教科書

- ①『ソーシャルワーク演習 ソーシャルワークの理論と実践をつなぐ』
〔編集〕中部学院大学通信教育部・株式会社みらい
ISBN:978-4-86015-620-6
- ②『社会福祉相談援助演習 ソーシャルワークの理論と実践をつなぐ』 株式会社みらい
2016 ISBN:9784860153991
* 2023年度に教科書②を購入された方は2024年度に限り使用を認めます。

上記の他、ソーシャルワークの基盤と専門職・ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）、ソーシャルワークの理論と方法・ソーシャルワークの理論と方法（専門）、そしてソーシャルワーク実習指導で用いる教科書や参考文献を併せて活用しましょう。これらの科目は特に関連させることで学習内容が深まります。

◆ 科目の内容について・・・

本科目の目的は、ソーシャルワークの基盤と専門職・ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）、ソーシャルワークの理論と方法・ソーシャルワークの理論と方法（専門）などの科目で学ぶ社会福祉援助（ソーシャルワーク）の理論を、演習を通して実践に用いる技術として身につけることです。この演習で学ぶ援助技術はさらにソーシャルワーク実習の課程でより実践的に学ぶこととなります。

ソーシャルワーク演習（専門）Iは本科目の他に、演習、（専門）IIの三段階で構成され、ソーシャルワーク演習での学びを基礎として、「地域を基盤としたソーシャルワーク」「実践モデルやアプローチ」について学び、個人、家族、地域などの対象に応じて展開する総合的で包括的な援助技術の習得を目指します。

本科目は2つのテーマからなり、テーマ1はレポート学習、テーマ2はスクーリング学習となります。テーマ1はテーマ2の事前学習として設定され、個人ワークの形式で学ぶ内容となっています。スクーリングではその学習をもとにロールプレイやグループワークの形式で体験的に学びます。

◆ 学習をすすめるために . . .

演習は、講義形式の科目以上に学習者の主体的な取り組みがなくては成り立ちません。また、社会福祉援助（ソーシャルワーク）の理論を技術として身体に覚え込ませる過程ですから、学習にあたっては身体を使い、感性や意欲を総動員して学びます。

学習順序としては、レポート学習で指定した演習課題を通してソーシャルワークの原則・理論・視点にもとづく援助技術について学び、これをもとにスクーリングにおいてはロールプレイやグループワークに取り組むことでさらに理解を深め、実践的な技術を習得します。

レポート学習で学ぶ範囲

テーマ1（第1回提出課題 課題の作成にむけて）

地域を基盤としたソーシャルワークと実践モデルやアプローチ

教科書

第8章 生活史を通して社会福祉援助技術を総合的に学ぶ

解説

社会福祉援助（ソーシャルワーク）の対象の中から個人、家族、地域に焦点をあて、対象に応じて展開する総合的で包括的な援助技術について学びます。

そこで、ここでは、A美さんの生活史を事例として、地域を基盤としたソーシャルワーク、そして、実践モデル・アプローチを取り上げて学習します。教科書には、序章第4節に「ソーシャルワークの基盤と対象把握の基本的枠組み」が、第8章の冒頭で「全体講義」が、演習課題ごとに「キーワードとその参照頁」が掲載されています。これらを必ず読み、ソーシャルワークの原則・理論・視点を正しく理解した上で、演習に取り組んでください。

なお、本科目は、ソーシャルワーク演習の学習を基盤としているため、第1部も含めて教科書を読み返し、提出課題を通して振り返りを行ってください。

【レポート学習で学んで欲しいこと】

支援の現場において、ソーシャルワーカーは、クライアントの社会生活上で発生している課題に対し、ミクロ・メゾ・マクロの側面からクライアントを構成するシステムの全体像を理解し、クライアント個人とそれを取り巻く環境との関係性の改善に向けて援助を行う必要があります。そのため、ワーカーには、ソーシャルワークの原則・理論・視点にもとづく実践的な技術を習得することが求められます。

また、生活史という事例を通して、クライアント個人の一生を継続的にとらえ、人間関係の広がりイメージしながら、さまざまな分野の専門職と協働してクライアントの生涯を支える一端を担うソーシャルワーカーの役割についても学習を深めてください。

スクーリング学習で学ぶ範囲

テーマ2

地域を基盤としたソーシャルワークと実践モデルやアプローチ

教科書	第2部・3部 応用編 展開編
解説	<p>レポート学習で取り組んだ「地域を基盤としたソーシャルワーク」と「実践モデルやアプローチ」は、クライアントの社会生活を総合的にとらえ、援助を実践していく上で重要となる学習課題です。</p> <p>スクーリングでは、第2部・3部で学ぶソーシャルワークの原則・理論・視点にもとづき、教員自身の援助実践現場での経験をふまえた解説とともにレポート学習での課題や教科書での事例を活用しながらロールプレイやグループワークの形式で体験的に学ぶことで、さらに理解を深めます。</p>

◆ スクーリングで学ぶポイント・・・

	第 1 日	第 2 日
第1限	オリエンテーション	実践モデルやアプローチに関する演習③
第2限	リラックス・仲間づくりのプログラム	社会問題を基盤としたソーシャルワーク演習①
第3限	地域を基盤としたソーシャルワーク演習①	社会問題を基盤としたソーシャルワーク演習②
第4限	地域を基盤としたソーシャルワーク演習②	対象者別にみたソーシャルワーク演習①
第5限	地域を基盤としたソーシャルワーク演習③	対象者別にみたソーシャルワーク演習②
第6限	実践モデルやアプローチに関する	全体のまとめ
第7限	演習①・②	スクーリング修了試験
第8限	〃	

【スクーリング当日の持ち物】

- ①教科書 ②参考文献 ③添削された本科目の提出課題

※本科目のスクーリングはクラス制（定員20名）で行います。上記の内容は、担当教員により異なる場合があります。

◆ 修了試験に臨む前に・・・

形式	その他	参照物	スクーリング時に発表
アドバイス	<p>各クラスによりスクーリング修了試験の方法は異なりますので、実施方法はスクーリングの1日目に担当教員から説明を行います。評価はこれに加えて提出課題の内容、スクーリングの出席状況、参加状況などから総合的に行います。</p>		

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
14011100	ソーシャルワーク演習(専門) I	RS	3(1)	打保 由佳	レポート形式



- 1) 本科目の提出課題を[WEB提出]する場合、Chu-Navi【資料・各種届出】より様式をダウンロードしてください。
- 2) 郵送対応の方で上記方法より印刷できない場合は、冊子版の巻末にある「専用用紙F」をコピーして使用して下さい。

◆ 提出課題

第1回 提出課題

課題1 自己覚知とソーシャルワーカーに求められる価値観

課題1は、ソーシャルワーク演習での学習を振り返り、教科書の第1章2章をもとに、「専用用紙F-1・2」を使用して取り組みます。課題に取り組む際には、「提出課題に取り組むために…」をよく確認してから進めてください。

① 人生曲線の作成を通して、これまでの経験が自己の価値観の形成に与えた影響について考える。 専用用紙F-1

教科書①P46 教科書②p44「生活史のふりかえりーライフヒストリーからライフストーリーへー」

② 自己覚知をふまえソーシャルワーカーに求められる専門職としての価値観について考える。 専用用紙F-2

課題2 生活史を通して社会福祉援助技術を総合的に学ぶ

課題2は、教科書の第8章をもとに、「専用用紙F3～6」を使用して取り組みます。課題に取り組む際には、「提出課題に取り組むために…」をよく確認してから進めてください。

なお、本課題では、事例で取り上げた支援場面を動画化し、その場면을具体的にイメージするための教材を用意しています。動画教材をできる限り活用し、レポートを作成するようにしましょう。視聴方法は、教科書p9を参照してください。

① 危機介入アプローチを活用し、クライアントの危機的な状況に介入する技術を学ぶ。 専用用紙F-3

教科書①P273 教科書②p239「A美さんの危機的な状況に対する支援ー医療相談室ー」

② ネットワークの形成とチームアプローチの技術を学ぶ。 専用用紙F-4

教科書①P278 教科書②p244「児童相談所による介入ー児童相談所ー」

③ 生活モデルの視点からアセスメントを行う技術を学ぶ。 専用用紙F-5

教科書①P280 教科書②p246「居宅介護の実施ー障害福祉サービス事業所ー」

④ 個人から地域のレベルにおいて支援対象をとらえ、地域を基盤とした援助技術を学ぶ。 専用用紙F-6

教科書①P283 教科書②p249「外出の支援と地域基盤の形成ー社会福祉協議会ー」

項目別評価の内容	
1	課題の目的に沿って解答できているか。
2	作成したレポートが学ぶべき内容からずれていないか。
3	教科書の「全体講義」や「演習課題のキーワードに関連する解説」などを読み、学習を深められているか。
4	文章表現、レポート作成の形式は適切か。

◆ 提出課題に取り組むために . . .

課題 1

教科書の演習ごとに「学習のポイント」「演習課題への導入」などの解説がありますので、よく読んで学習を進めてください。また、わからない用語がある場合は、書籍やインターネットなどを活用して調べるようにしてください。

【①について】

目的：自分自身のこれまでの人生で経験してきた各々の出来事が自己の価値観の形成にどのような意味を与えているのかを考える。

使用するワークシート：専用用紙F-1

- 手順：① 専用用紙F-1を使用し、「A」に自己の誕生から現在までの時間の流れに沿って、その時期の目安となる良かったと思う出来事は真ん中の直線の上にプラスの程度で位置づけ、良くなかったと思う出来事は、マイナスの程度に応じて記入する。
- ② 記入した出来事を自分がどう経験したか、各々の出来事に伴う当時の気持ちや態度を短く記入する。
- ③ 各々の出来事を時系列に曲線でつなぎ、人生曲線を完成させる。
- ④ ①～③をもとに、専用用紙F-1の「B」に、これまでに体験した出来事や他者の存在が現在の自分にどのように影響しているのか考察し、記入する。

【②について】

目的：自己覚知という視点から①での課題を振り返り、ソーシャルワーカーにとっての自己覚知の重要性をふまえ、専門職に求められる価値観について考える。

使用するワークシート：専用用紙F-2

- 手順：① ソーシャルワーカーには自己覚知がなぜ必要になるのか、その理由を考察してください。
- ② ソーシャルワーカーに求められる専門職としての価値観について考察してください。

課題 2

教科書の演習ごとに「A美さんの語り」や演習課題ごとにソーシャルワークの原則・理論・視点の「キーワードとその参照頁」を掲載しているため、演習課題に取り組む際には、よく読んで学習を進めてください。また、わからない用語がある場合は、書籍やインターネットなどを活用して調べるようにしてください。

【①について】

目的：クライアントにとって「危機」となる状況を分析し、危機によっておとずれる不均

衡な状態を固定化させないための危機介入アプローチについて学ぶ。

※ 課題に取り組むにあたって、「危機介入アプローチ（教科書①P144 教科書②p140）」の解説を参照し、「発達の危機」と「状況的危機」の側面をふまえて危機的な状況に素早く介入し、短期的に支援する方法を考察すること。

使用するワークシート：専用用紙F-3

手順：教科書①P273-274 教科書②p239-240の事例を読み、次の問いに答える。

- ① A美さんにとって危機的な状況に陥る理由には何があっただろうか。A美さんをクライアントとし、その理由を考える。
- ② ①をふまえ、医療ソーシャルワーカーとして、A美さんの危機的な状況に素早く介入し短期的にどう支援すれば良いだろうか。

【②について】

目的：いくつもの問題が絡み合っているケースに対して、地域の資源を活用しながらネットワークを形成し、クライアントをチームで支援する技術を習得する。

※ 課題に取り組むにあたって、「チームアプローチ（教科書①P117 教科書②p113）」「地域への働きかけ（教科書①p214）」又は「ネットワーキング・コーディネーション（教科書②p196）」の解説を参照すること。

使用するワークシート：専用用紙F-4

手順：教科書①P278-279 教科書②p244-245の事例を読み、次の問いに答える。

- ① 家庭訪問でA美さんに声をかける際、児童相談所の児童福祉司としてどのような配慮が必要だっただろうか。
- ② 児童相談所の児童福祉司はU香さん家族をチームで支援するため、要保護児童対策地域協議会においてどのような役割を担う必要があるだろうか。

【③について】

目的：ソーシャルワークの過程をふまえ、生活モデルの視点でアセスメントを行う技術を習得する。

※ 課題に取り組むにあたって、「ソーシャルワーク（相談援助）の過程：アセスメント（教科書①P101-103 教科書②p97-99）」「生活モデル（教科書①P132 教科書②p128）」の解説を参照すること。

使用するワークシート：専用用紙F-5

- 手順：① 専用用紙F-5 を使用し、生活モデルの視点から、O輔さん（クライアント）についてアセスメントを行い、O輔さんに関して「収集した情報」とO輔さんに働きかけて解決しなければならない「生活上の課題」を（1）に記入する。
- ② 専用用紙F-5 を使用し、生活モデルの視点から、O輔さんを取り巻く環境についてアセスメントを行い、環境に関して「収集した情報」と環境に働きかけて解決しなければならない「生活上の課題」を（2）に記入する。

【④について】

目的：地域住民が地域にある課題を主体的にとらえ、地域基盤の形成に参加できるよう働きかける技術を習得する。

※ 課題に取り組むにあたって、「住民参加の計画づくり（教科書①P221）」又は「地域福祉計画（教科書②p206）」の解説を参照すること。

使用するワークシート：専用用紙F-6

手順：教科書①P283-284 教科書②p249-250の事例を読み、次の問いに答える。

- ① 障害者の権利擁護をふまえ、障害者とその家族が地域で生活することを保障するために、コミュニティソーシャルワーカーの立場でできることとしては何があるだろうか。
- ② 障害者とその家族が地域で生活することを保障するために、自分自身が地域住民の立場でできることとしては何があるだろうか。

◆ 提出の方法について . . .

提出方法	本学所定の 専用用紙 又はワープロ等で提出する。
提出回数	1 回（第1回提出課題のみ）
次のステップ	第1回提出課題の合格により スクーリング の受講資格が得られます。
注意事項	本科目の提出課題の提出については Chu-Navi【資料・各種届出】 より様式をダウンロードして作成するか学習ガイドブックⅡ巻末の 専用用紙F-1～6 をコピーして作成し提出してください。

'14

社会福祉援助技術演習 (事後)

担当教員名		打保 由佳 他	
S	1(1)単位	社会	16000500



【注意：履修要件設定科目】

本科目のスクーリングを申請する時点で『社会福祉援助技術演習Ⅱ』のスクーリングが終了し、かつスクーリング受講日が『社会福祉実習』終了日から起算して1ヶ月以上が経過していること。

(詳細は『学習のしおり~保存版~』履修要件の項を参照)

【履修登録について】

本科目の履修登録は、当該科目のスクーリング受講申請をもって履修登録の申請があるものとみなし、履修登録を行います。(通常の履修登録期間に履修登録を行うことはできません。)

【実務家教員 担当科目】

◆ テキスト・参考文献について…

教科書 『社会福祉実習 ソーシャルワーク実践事例を通じた学び』 株式会社みらい 2015
ISBN：978-4-86015-357-1

社会福祉実習指導の教科書を使用します。また、社会福祉援助技術演習Ⅰ・Ⅱ、社会福祉援助技術概論、社会福祉援助技術論A・Bの各教科書と参考文献などを有効に活用しましょう。

◆ 科目の内容について・・・

多様な生活課題を抱えた人々が地域においてその人らしい生活を送ることができるように、社会福祉士は総合的で包括的な相談援助の役割を担います。本科目ではそのための知識と技術について、社会福祉援助技術概論、社会福祉援助技術論A・Bなどで体系的に学んだ理論、社会福祉援助技術演習Ⅰ・Ⅱで取り組んだ価値、倫理、相談援助の技術、そして援助の実際を学ぶ社会福祉実習や実務経験をもとに、さらなる実践的な知識と技術の習得を目的とします。

社会福祉の現場で社会福祉士はさまざまな業務を担いながら、相談援助にあたっています。社会福祉実習でこうした社会福祉援助の実際に触れ、そこから学んだことを素材にして、本科目では「総合的で包括的な援助」の視点から社会福祉の援助技術を多角的に学習します。

具体的には、A：社会的排除を受けている人々の理解(アセスメント)の方法、相談援助の展開の方法、社会資源の活用・調整の方法、地域福祉の基盤整備・開発の方法、B：社会福祉の現場に関わる保健・医療・福祉等々の職員との連携、協働のあり方、C：社会福祉の実践を取り巻く職場環境や制度・政策などが学習の焦点になります。

◆ 学習をすすめるために・・・

本科目は社会福祉実習や実務経験を振り返り、学んだことを整理することにとどまらず、前項で述べたとおり実習や実務で学んだことを素材として、社会福祉援助技術の視点から改めて援助技術の現状を

問い、理論を踏まえて、実践的な技術の習得を目指します。ただ、現状では社会福祉援助技術の理論と実践の間に大きな隔たりがあります。しかも、社会福祉士の福祉現場における位置づけが十分定まっておらず、業務内容も多岐にわたるなどの状況にあるので、社会福祉の援助技術に焦点をあてて考察することに、みなさんはとまどいを感じたり、難しさを感じたりすることでしょう。しかし、そのような現状にあるからこそ、これまで社会福祉援助技術の理論学習や演習で学んできたことの原点に立ち返り、実践現場の課題を一つひとつ考察することによって、援助技術を実践的に理解する必要があるのだと思います。

スクーリング学習で学ぶ範囲

テーマ1

総合的で包括的な相談援助

解説

スクーリングでは、援助実践の経験のある教員や様々な分野で実習を行った学生、実務経験のある学生が、個人ワークやグループワークを通して実習・実務内容を振り返ります。そして、実習・実務内容を「総合的かつ包括的な相談援助」の視点から問い直すことで、より実践的な知識や技術として深めます。なお、取り組み方は科目を担当する教員によって異なる場合があります。

※ 実習を行った学生は「実習報告書（通実様式7号）」及び「実習評価票＜自己評価用＞」を、実習免除となった学生は「実務経験報告書」をそれぞれ作成して、スクーリングに臨んで下さい。

◆ スクーリングで学ぶポイント・・・

	第 1 日	第 2 日
第1限	オリエンテーション	社会福祉実習・実務経験 研究会①
第2限	社会福祉実習・実務経験 グループワーク①	社会福祉実習・実務経験 研究会②
第3限	社会福祉実習・実務経験 グループワーク②	社会福祉実習・実務経験 研究会③
第4限	社会福祉実習・実務経験 グループワーク③	社会福祉実習・実務経験 研究会④
第5限	社会福祉実習・実務経験 個人ワーク・個別指導①	社会福祉実習・実務経験 研究会⑤
第6限	社会福祉実習・実務経験 個人ワーク・個別指導②	社会福祉実習・実務経験 研究会⑥
第7限	社会福祉実習・実務経験 個人ワーク・個別指導③	スクーリング修了試験
第8限	社会福祉実習・実務経験 個人ワーク・個別指導④	

【スクーリング当日の持ち物】

- 1) 社会福祉実習を行った方：①実習報告書、②実習評価票＜自己評価用＞、③教科書
④社会福祉実習の手引
- 2) 社会福祉実習免除の方：①実務経験報告書、②教科書

◆ 修了試験に臨む前に・・・

形式	その他	参照物	スクーリング時に発表
アドバイス	各クラスによりスクーリング修了試験の方法は異なります。実施方法はスクーリング時に担当教員から説明を行います。評価はこれに加えてスクーリングの出席状況、社会福祉実習の状況、プログラムへの参加状況などから総合的に行います。		

'21

ソーシャルワーク演習(専門)Ⅱ

担当教員名 打保 由佳 他

S

1(1)単位

社会

14011200



【注意：履修要件設定科目】

本科目のスクーリングを申請する時点で『ソーシャルワーク演習（専門）Ⅰ』のスクーリングが終了し、かつスクーリング受講日が『ソーシャルワーク実習』終了日から起算して1ヶ月以上が経過していること。（詳細は『学習のしおり』履修要件の項を参照）

【履修登録について】

本科目の履修登録は、当該科目のスクーリング受講申請をもって履修登録の申請があるものとみなし、履修登録を行います。（通常の履修登録期間に履修登録を行うことはできません。）

【実務家教員 担当科目】

◆ テキスト・参考文献について…

教科書 (1) ソーシャルワーク実習 支援現場の実践事例を通した学び 株式会社みらい
2021年 ISBN：978-4-86015-357-1

ソーシャルワーク実習指導の教科書を使用します。また、ソーシャルワーク演習、ソーシャルワークの基盤と専門職、ソーシャルワークの理論と方法の教科書と参考文献などを有効に活用しましょう。

◆ 科目の内容について・・・

多様な生活課題を抱えた人々が地域においてその人らしい生活を送ることができるように、社会福祉士は総合的包括的な相談援助の役割を担います。本科目ではそのための知識と技術について、ソーシャルワークの基盤と専門職・ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）、ソーシャルワークの理論と方法・ソーシャルワークの理論と方法（専門）などで体系的に学んだ理論、ソーシャルワーク演習・ソーシャルワーク演習（専門）Ⅰで取り組んだ価値、倫理、援助技術、そして援助の実際を学ぶソーシャルワーク実習や実務経験をもとに、さらなる実践的な知識と技術の習得を目的とします。

社会福祉の現場で社会福祉士はさまざまな業務を担いながら、相談援助の業務にあたっています。ソーシャルワーク実習でこうした援助の実際に触れ、そこから学んだことを素材にして、本科目では「総合的包括的な援助」の視点から社会福祉の援助技術を多角的に学習します。

具体的には、A：社会的排除を受けている人々の理解(アセスメント)の方法、ソーシャルワークの展開方法、社会資源の活用・調整の方法、地域福祉の基盤整備・開発の方法、B：社会福祉の現場に関わる保健・医療・福祉等々の職員との連携、協働のあり方、C：社会福祉の実践を取り巻く職場環境や制度・政策などが学習の焦点になります。

◆ 学習をすすめるために . . .

本科目はソーシャルワーク実習や実務経験を振り返り、学んだことを整理することにとどまらず、前項で述べたとおり実習や実務で学んだことを素材として、社会福祉援助技術の視点から改めて援助技術の現状を問い、理論をふまえて、実践的な技術の習得を目指します。ただ、現状では社会福祉援助技術の理論と実践の間に大きな隔たりがあります。しかも、社会福祉士の福祉現場における位置づけが十分定まっておらず、業務内容も多岐にわたるなどの状況にあるので、社会福祉の援助技術に焦点をあてて考察することに、みなさんはとまどいを感じたり、難しさを感じたりすることでしょう。しかし、そのような現状にあるからこそ、これまで社会福祉援助技術の理論学習や演習で学んできたことの原点に立ち返り、実践現場の課題を一つひとつ考察することによって、援助技術を実践的に理解する必要があるのだと思います。

スクーリング学習で学ぶ範囲

テーマ1

総合的包括的な援助

解説

スクーリングでは、援助実践の経験のある教員や様々な分野で実習を行った学生、実務経験のある学生が、個人ワークやグループワークを通して実習・実務内容をふり返ります。そして、実習・実務内容を「総合的かつ包括的な援助」の視点から問い直し、より実践的な知識や技術へと深めます。なお、取り組み方は科目を担当する教員によって異なる場合があります。

※ 実習を行った学生は「実習終了報告書（通実様式7号）」及び「実習評価票＜自己評価用＞」を、実習免除となった学生は「実務経験報告書」をそれぞれ作成して、スクーリングに臨んで下さい。

◆ スクーリングで学ぶポイント . . .

	第 1 日	第 2 日
第1限	オリエンテーション	社会福祉実習・実務経験 研究会①
第2限	社会福祉実習・実務経験 グループワーク①	社会福祉実習・実務経験 研究会②
第3限	社会福祉実習・実務経験 グループワーク②	社会福祉実習・実務経験 研究会③
第4限	社会福祉実習・実務経験 グループワーク③	社会福祉実習・実務経験 研究会④
第5限	社会福祉実習・実務経験 個人ワーク・個別指導①	社会福祉実習・実務経験 研究会⑤
第6限	社会福祉実習・実務経験 個人ワーク・個別指導②	社会福祉実習・実務経験 研究会⑥
第7限	社会福祉実習・実務経験 個人ワーク・個別指導③	スクーリング修了試験
第8限	社会福祉実習・実務経験 個人ワーク・個別指導④	

【スクーリング当日の持ち物】

- 1) 実習を行った方 : ①実習終了報告書, ②実習評価票＜自己評価用＞, ③教科書
④ソーシャルワーク実習の手引
- 2) 実習免除の方 : ①実務経験報告書, ②教科書

◆ 修了試験に臨む前に . . .

形 式	その他	参照物	スクーリング時に発表
アドバイス	各クラスによりスクーリング修了試験の方法は異なります。実施方法はスクーリングの第1日目に担当教員から説明を行います。評価はこれに加えてスクーリングの出席状況、ソーシャルワーク実習の状況、プログラムへの参加状況などから総合的に行います。		

'14

社会福祉実習指導

担当教員名 打保 由佳 他

RSJ

2(2)単位

社会

16002100



【注意：実習科目の履修免除について】

※2009年度以降に入学した学生のみなさんのうち、所定の要件を満たす場合は、“社会福祉実習”の履修免除が可能となることがあります。詳しくは『学習のしおり~保存版~』を参照してください。

【実務家教員 担当科目】

◆ 教科書・参考文献について…

教科書	『社会福祉実習 ソーシャルワーク実践事例を通じた学び』 株式会社みらい 2015 ISBN : 978-4-86015-357-1
-----	--

本科目では参考文献については特に指定していない。提出課題や実習事前学習に取り組む際には、各自で資料を参照してもらいたい。

また、居住する地域にどのような社会福祉施設・地域相談機関（以下、施設・機関）があるか分からない場合は、社会福祉協議会や市町村の社会福祉関係の窓口などで尋ねると詳しい資料があるのでそれを利用する方法がある。さらに、インターネットも有効に活用すると必要な情報が得られるだろう。

◆ 科目の内容について…

本科目は社会福祉士受験資格の取得を目指す場合に必修となる社会福祉実習にあたっての事前準備、事前学習ならびに実習先で必要とされる技術の訓練等を行うものである。

社会福祉実習は、3年次から4年次に配当されているので、実習に必要な要件を満たしていれば、3年次から実習を行うことが可能となる。

しかしながら、実習を行う前に、実習とはどのような目的で何を学ぶものなのか、あるいは実習先の施設・機関がどのような活動を行っているのか理解した上でなければ、実習に参加する意義は少ない。自分がなぜ実習に行くのか、実習で何を学びたいのかを常に意識しながら取り組んでいただきたい。

◆ 学習をすすめるために…

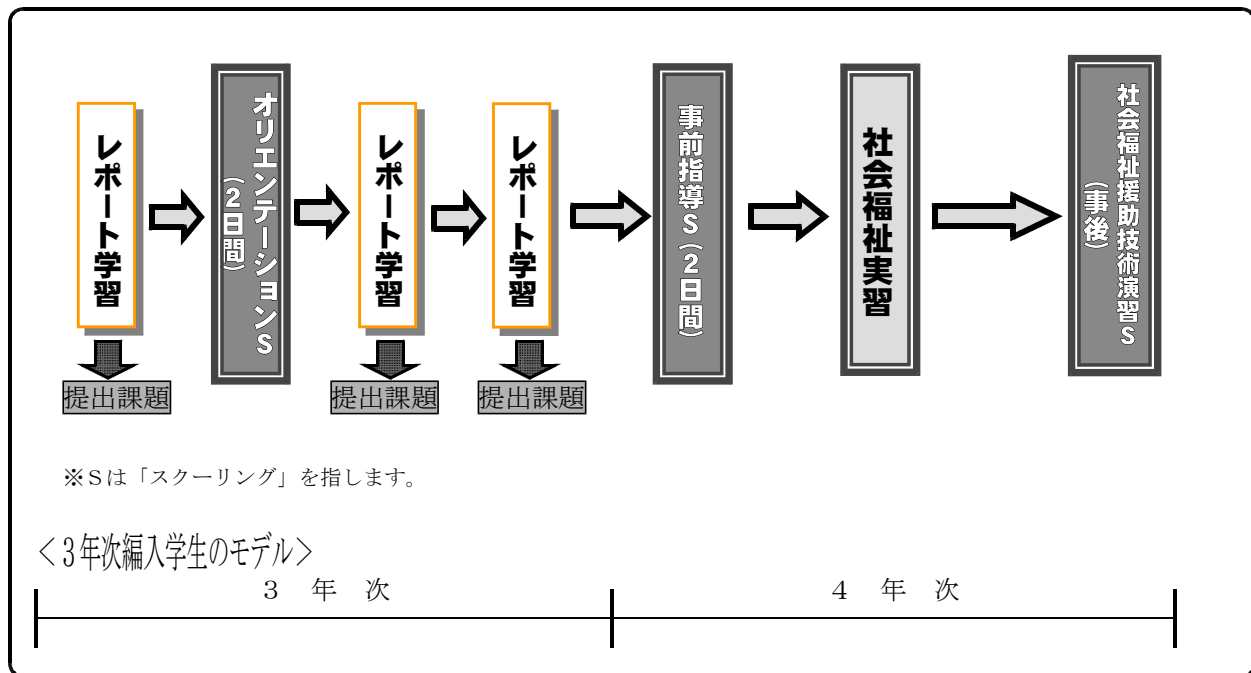
社会福祉実習に関連する科目は1年次入学生の場合は、2年次から4年次までの3年間、3年次編入学生の場合は3年次から4年次の2年間をかけて学習をする。実習が終わったあとの学習（これを「事後指導」と呼ぶ）は、社会福祉援助技術演習（事後）で実施する。

社会福祉実習という援助実践現場での学習に向けての準備のため、提出課題も他の科目とは異なり、実習に向けて必要となる知識や実習生として求められる姿勢を確認する内容となっている。また、スクーリングでは、援助実践の経験のある教員が援助現場の状況を解説することでイメージが具体化できる

ため、しっかり取り組んでいただきたい。

今後の学習のすすめ方については、下記の図に示したため参考にしてほしい。

◆ 社会福祉実習・社会福祉実習指導・社会福祉援助技術演習（事後指導）の学習計画



本科目はスクーリングとレポート学習（第1～3提出課題）の併用科目である。

まず、【第1回提出課題】を提出し、オリエンテーションスクーリングに出席することが当面の目標となる。課題内容を良く確認し、課題に取り組んでほしい。

なお、オリエンテーションスクーリング以降の学習のすすめ方については、スクーリング時に詳しく説明を行う。

◆ スクーリングで学ぶポイント・・・

【オリエンテーションスクーリング】

	第 1 日	第 2 日
第1限	オリエンテーション①	社会福祉士の役割
第2限	オリエンテーション②	社会福祉実習のねらいと達成課題
第3限	オリエンテーション③	実習先の種別と実習内容
第4限	実習への動機付けと実習先開拓①	実習計画書の作成に向けて
第5限	実習への動機付けと実習先開拓②	提出課題を踏まえた実習への展開
第6限	実習への動機付けと実習先開拓③	実習に対する目的を深める
第7限	実習への動機付けと実習先開拓④	実習前学習の方法と内容の理解
第8限	実習への動機付けと実習先開拓⑤	

【スクーリング当日の持ち物】

・教科書



【注意① 事前指導スクーリングを受講する前に】

事前指導スクーリングを受講するには、履修要件が設定されています。
詳細は、『学習のしおり』を確認してください。

【注意②：スクーリング時の持ち物について】

事前指導スクーリングには、スクーリング当日に持参する必要がある書類等があります。持参すべき書類等がスクーリング時にそろっていない場合、スクーリングが受講できないことがありますので十分注意してください。

【事前指導スクーリング】

	第 1 日	第 2 日
第 1 限	実習計画書の意義と目的	実習計画書の作成
第 2 限	〃	〃
第 3 限	実習計画書の作成	実習計画のモデル発表
第 4 限	〃	実習中の留意点
第 5 限	実習記録の目的・意義①	事前訪問の意義と目的
第 6 限	実習記録の目的・意義②	実習記録の扱いについて
第 7 限	〃	〃
第 8 限	実習計画書の作成	

【スクーリング当日の持ち物】


- ・教科書
- ・第 2 回提出課題
- ・社会福祉実習の手引
- ・社会福祉実習記録
- ・印鑑（訂正印用）
- ・黒いペン（こすって消えるペンは不可）
- ・その他（「社会福祉実習の手引」により指示があったもの）

備考：スクーリングの内容・日程については、担当教員の進め方、課題の進捗状況などによって変更になることがあります。

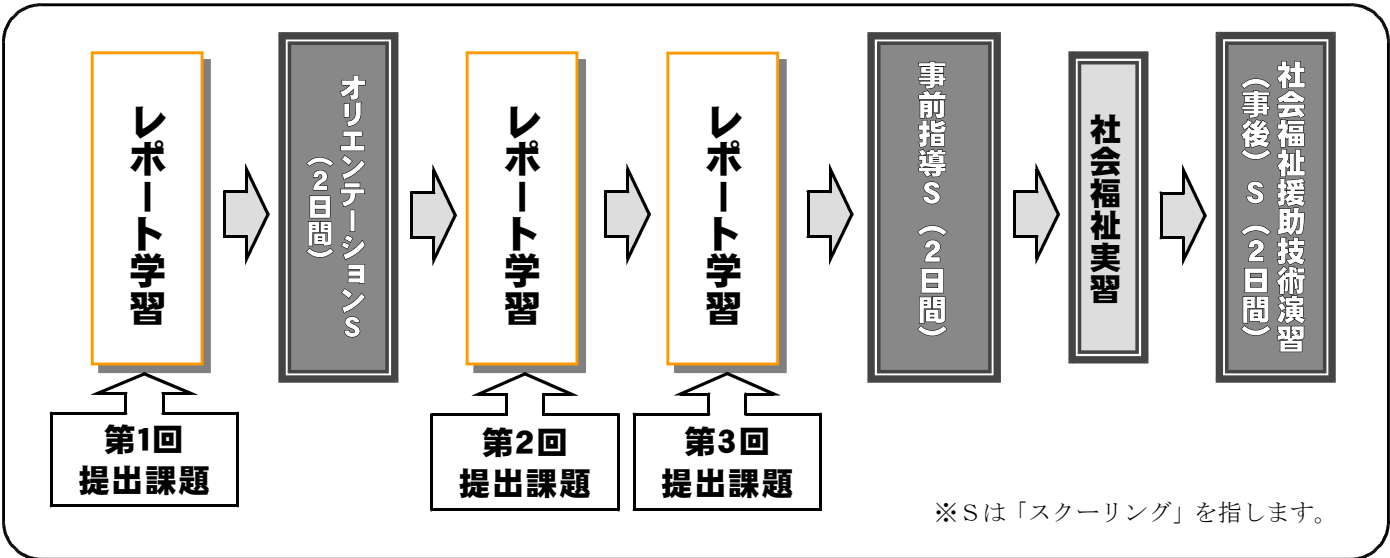
※ 事前指導スクーリング以後のスケジュールは、事前指導スクーリングの際に連絡する。


'14

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
16002100	社会福祉実習指導	RSJ	2(2)	打保 由佳 他	レポート形式

 【注意：実習科目の履修免除について】
 ※ 2009 年度以降に入学した学生のみなさんのうち、所定の要件を満たす場合は、“社会福祉実習”の履修免除が可能となることがあります。詳しくは『学習のしおり－保存版－』を参照してください。

◆ **社会福祉実習と社会福祉実習指導の学習の流れ**



 本科目の課題は [WEB提出] ができません。郵送で発送してください。

◆ **提出課題**

第1回 提出課題

課題1：施設・機関の中から一つの種別を取り上げ（例えば、特別養護老人ホームやデイサービスセンター、障害者支援施設、社会福祉協議会など）、当該施設・機関の支援内容や職員構成、利用者の特徴についてまとめてください。なお、種別については、教科書p46～47の「表3-2 実習対象施設種別」を参考にしてください。
 (800字程度)

課題2：課題1で取り上げた種別に関するソーシャルワーク実践事例の概要をまとめてください。
 (1000字程度)

項目別評価の内容	
1	施設・機関の事業内容や組織の機構および職員構成についてまとめられているか。
2	収集した資料をもとに援助実践の内容についてまとめられているか。
3	文章表現、レポート作成の形式は適切か。

◆ 提出課題に取り組むために . . .

課題1

本科目だけでなく他科目の教科書や福祉小六法、インターネットを活用して、実習対象施設の枠組みを把握してください。

課題2

ソーシャルワーク実践事例に関する著書やインターネットを活用して資料を収集し、援助現場における実践内容をまとめてください。

◆ 課題の提出方法について . . .

提出方法	本学所定のレポート用紙又はワープロ等で作成し <u>郵送で提出</u> する。
提出回数	1 回 (第1回提出課題)
次のステップ	◆ スクーリング(オリエンテーション) の受講資格を得るためには、 第1回提出課題 の 提出 が必要です。
添削・採点について	<u>第1回提出課題はオリエンテーションスクーリングで返却し、スクーリングでの資料として活用します。</u> 原則として提出を受付た時点で、 <u>スクーリング受講資格を授与します</u> (スクーリングの受講申請は別途必要です。) ただし、提出課題の内容に不備がある場合などは、再提出を求める場合がありますので、注意してください。 注意) 各スクーリング日程に対応した第1回提出課題の「最終提出区分」は『学習のしおり』を参照してください。



以後の提出課題は、オリエンテーションSの終了後に取り組みます。



本科目の課題は「WEB提出」ができません。郵送で提出してください。

◆ 提出課題

第2回 提出課題

課題1：ソーシャルワーカーの役割についてまとめてください。(1000字程度)

課題2：実習で自分が何を学びたいと考えているか、簡潔に記述してください。(1000字程度)

※「課題2」について

実習種別の異なる2ヶ所の施設・機関への実習を検討している場合は、施設・機関ごとに記述してください。その場合、文字数は同じ(2ヶ所合わせて1000字程度)としますが、必要に応じて分量が多くなってもかまいません。

項目別評価の内容	
1	課題1：社会福祉制度の動向をふまえ、ソーシャルワーカーに求められる役割についてまとめられているか。
2	課題2：自分が、なぜ実習をしたのか、実習で何を学びたいのか等、自分自身の実習に対する目的についてまとめられているか。

◆ 提出課題に取り組むために・・・

課題1

オリエンテーションSで学んだ内容を振り返り、教科書や社会福祉実習の関連書籍を参考にし、ソーシャルワーカーの役割を確認してください。役割について整理することで、実習先におけるソーシャルワーカーの業務内容や実習で着目する視点を深めてください。

課題2

オリエンテーションSで学んだ内容もよく踏まえて、自分自身の実習に対する目的や動機などをまとめてください。

課題1・2を通して、第3回提出課題で作成する実習計画書のテーマや達成課題につなげられるように意識して取り組みましょう。



第2回提出課題の「合格」によって第3回提出課題が提出可能です。



本科目の課題は [WEB提出] できません。郵送で提出してください。

◆ 提出課題

第 3 回 提出課題

課題 1 : 実習先の領域が関連する制度・政策、援助のあり方、実習先の種別に隣接する施設・機関（例えば、児童養護施設が実習先の場合は「児童相談所」や「児童自立支援施設」など、特別養護老人ホームが実習先の場合は「介護老人保健施設」や「養護老人ホーム」など）との関連性についてまとめてください。（1000字程度）

課題 2 : 実習先の状況を把握するための資料を収集し、添付してください。

課題 3 : 「社会福祉実習計画書」（案）を作成してください。（「社会福祉実習の手引」〈通実様式 2 号〉を複写して作成のこと。）

※ 「2 施設型」実習などで種別の異なる 2 ヶ所の施設等で実習を行う場合、上記の課題はそれぞれの実習を想定して 2 ヶ所分の課題を作成してください。（課題 1 の文字数は 1000 字程度のため、2 ヶ所分を作成する場合は、合計 2000 字程度が目安となります。）

※ 第 3 回提出課題を提出した後に、やむを得ず実習先が変更となった場合には、通信教育部事務課に連絡をして第 3 回提出課題の取り扱いについて指示を受けてください。

項目別評価の内容	
1	課題 1 : 実習先領域の制度・政策、援助のあり方や考え方についてまとめられているか。また、実習先に関連するもしくは類似する施設・機関について調べ、実習先との機能の違いを理解し、整理されているか。
2	課題 2 : 実習先の事業内容や組織の機構、利用者の状況や職員構成などが把握できるような資料が集められているか。
3	課題 3 : 実習先の特徴をふまえ、実習で学びたいテーマや達成課題が明確になっているか。

◆ 提出課題に取り組むために . . .

課 題 1

「政策レベル」「臨床レベル」「運営・経営レベル」のそれぞれの側面を意識して取り組んでください。そして、実習先での実践が受ける制度・政策からの影響や援助活動を行う上で活用している社会資源、関連施設・機関とのかかわりも理解するようにしましょう。

※ 2013 年度以前の第 2 回提出課題に取り組まれた方は、その課題で取り上げた制度・政策や施設・機関とは別の制度・政策及び施設・機関を選び、レポートを作成しましょう。

課題2

インターネットを活用しホームページを閲覧したり、可能であれば、実習先や行政機関等を訪れてパンフレットや行政資料を集めるなど、実習先の状況に関する理解を深め、実習に向けての事前準備として取り組んでください。

課題3

課題3では、第1・2回提出課題を振り返り、また、課題1・2もふまえて、実習に向けた準備をすすめることが目的です。課題に取り組む上で、「教科書」の第3章を参照してください。

なお、実習計画書の表面には、実習先で自分が何を学びたいのか、ソーシャルワーカーとしてどのような技術や知識を深めていきたいのかを考え、実習計画書でのテーマや達成課題として記述してください。裏面には、大学での講義や演習、書籍や雑誌論文などを通しての学習内容、また、ボランティアや体験学習、実務経験から得たこと等を記述してください。

◆ 課題の提出方法について . . .

提出方法	本学所定のレポート用紙又はワープロ等で作成し <u>郵送で提出</u> する。
提出回数	2回（第2回提出課題・第3回提出課題）
次のステップ	◆ スクーリング(事前指導) の受講資格を得るためには、 第2回提出課題 の 合格 及び 第3回提出課題 の 提出 が必要です。
添削・採点について	<p>第2回提出課題は添削・採点を行います。</p> <p>他の提出課題と同様に添削・採点を行います。したがって、第3回提出課題は第2回提出課題の合格通知後でなければ提出することができませんので、余裕をもって課題を提出してください。</p> <p>第3回提出課題は事前指導Sで返却し、スクーリングでの資料として活用します。</p> <p>原則として提出を受付た時点で、<u>スクーリング受講資格を授与します</u>(スクーリング受講申請は別途必要です。)</p> <p>ただし、提出課題の内容に不備がある場合などは、再提出を求める場合がありますので、注意してください。(第3回提出課題の内容は「事前指導スクーリング」で発表等の資料になります。)</p> <p>注意1) 各スクーリング日程に対応した第3回提出課題の「最終提出区分」は『学習のしおり』を参照してください。</p> <p>注意2) 上記の他、スクーリング(事前指導)の受講には、原則として実習先が決定している必要があります。そのため、第3回提出課題の提出の他、実習申込等の所定の手続を期日までに完了してください。(詳細はスクーリングで案内します。)</p>

'21

ソーシャルワーク実習指導

担当教員名 打保 由佳 他

RSJ

2(2)単位

社会

16002200



【注意：実習科目の履修免除について】

※2009年度以降に入学した学生のみなさんのうち、所定の要件を満たす場合は、“ソーシャルワーク実習”の履修免除が可能となることがあります。詳しくは『学習のしおり~保存版~』を参照してください。

【実務家教員 担当科目】

◆ 教科書・参考文献について..

教科書 『ソーシャルワーク実習 支援現場の実践事例を通じた学び』 株式会社みらい 2021
ISBN : 978-4-86015-558-2

本科目では参考文献については特に指定していない。提出課題や実習事前学習に取り組む際には、各自で資料を参照してもらいたい。

また、居住する地域にどのような社会福祉施設・地域相談機関（以下、施設・機関）があるか分からない場合は、社会福祉協議会や市町村の社会福祉関係の窓口などで尋ねると詳しい資料があるのでそれを利用する方法がある。さらに、インターネットも有効に活用すると必要な情報が得られるだろう。

◆ 科目の内容について . . .

本科目は社会福祉士受験資格の取得を目指す場合に必修となるソーシャルワーク実習にあたっての事前準備、事前学習ならびに実習先で必要とされる技術の訓練等を行うものである。

ソーシャルワーク実習は、3年次から4年次に配当されているので、実習に必要な要件を満たしていれば、3年次から実習を行うことが可能となる。

しかしながら、実習を行う前に、実習とはどのような目的で何を学ぶものなのか、あるいは実習先の施設・機関がどのような活動を行っているのか理解した上でなければ、実習に参加する意義は少ない。自分がなぜ実習に行くのか、実習で何を学びたいのかを常に意識しながら取り組んでいただきたい。

◆ 学習をすすめるために . . .

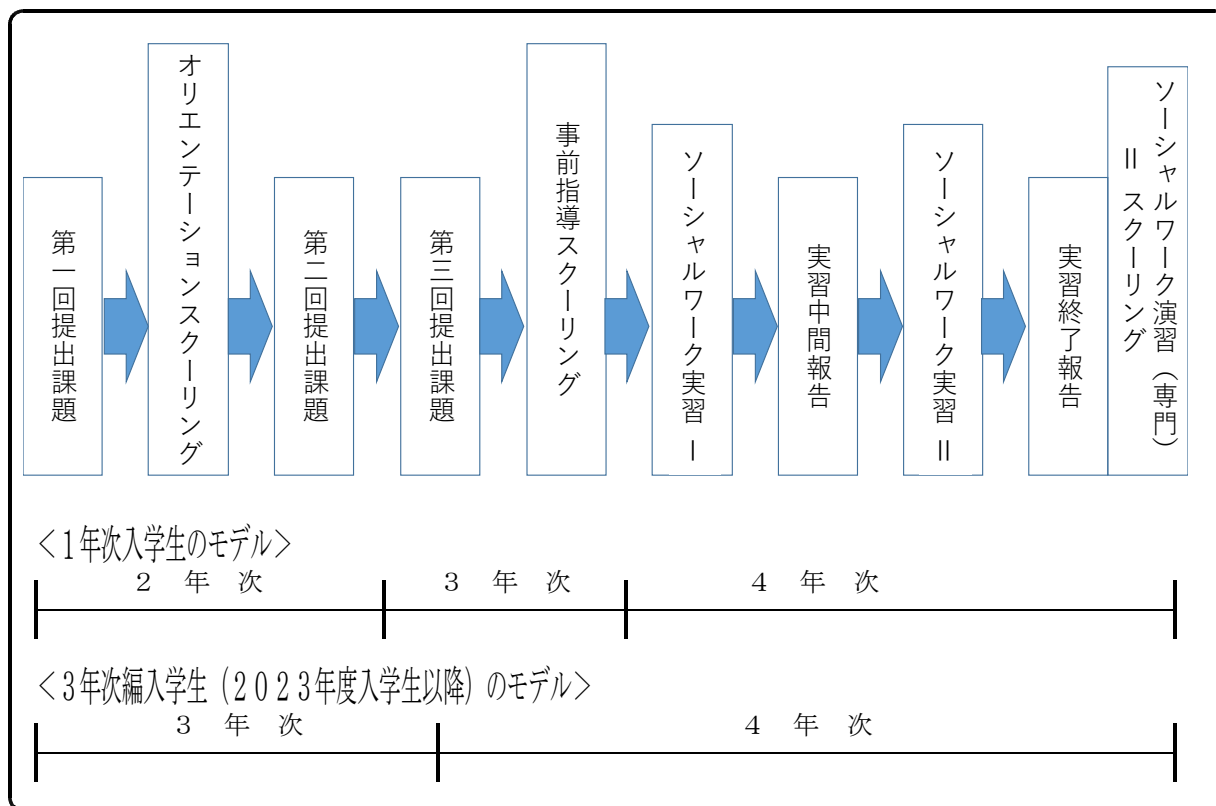
ソーシャルワーク実習に関連する科目は1年次入学生の場合は、2年次から4年次までの3年間、3年次編入学生の場合は3年次から4年次の2年間をかけて学習をする。実習が終わったあとの学習（これを「事後指導」と呼ぶ）は、ソーシャルワーク演習（専門）Ⅱで実施する。

ソーシャルワーク実習という援助実践現場での学習に向けての準備のため、提出課題も他の科目とは異なり、実習に向けて必要となる知識や実習生として求められる姿勢を確認する内容となっている。また、スクーリングでは、援助実践の経験のある教員が援助現場の状況を解説することでイメージが具体

化できるため、しっかり取り組んでいただきたい。

今後の学習のすすめ方については、下記の図に示したため参考にしてほしい。

◆ ソーシャルワーク実習・実習指導・ソーシャルワーク演習（専門）Ⅱの学習計画



本科目は、スクーリングとレポート学習（第1～3回提出課題）の併用科目である。

まず、【第1回提出課題】を提出し、オリエンテーションスクーリングに出席することが当面の目標となる。課題内容を良く確認し、課題に取り組んでほしい。

なお、オリエンテーションスクーリング以降の学習のすすめ方については、スクーリング時に詳しく説明を行う。

◆ スクーリングで学ぶポイント・・・

【オリエンテーションスクーリング】

	第 1 日	第 2 日
第1限	オリエンテーション①	社会福祉士の役割
第2限	オリエンテーション②	実習のねらいと達成課題
第3限	オリエンテーション③	実習先の種別と実習内容
第4限	実習への動機付けと実習先開拓①	実習計画書の作成に向けて
第5限	実習への動機付けと実習先開拓②	提出課題を踏まえた実習への展開
第6限	実習への動機付けと実習先開拓③	実習に対する目的を深める
第7限	実習への動機付けと実習先開拓④	実習前学習の方法と内容の理解
第8限	実習への動機付けと実習先開拓⑤	

【スクーリング当日の持ち物】

・教科書



【注意① 事前指導スクーリングを受講する前に】

事前指導スクーリングを受講するには、履修要件が設定されています。詳細は、『学習のしおり』を確認してください。

【注意②：スクーリング時の持ち物について】

事前指導スクーリングには、スクーリング当日に持参する必要がある書類等があります。持参すべき書類等がスクーリング時にそろっていない場合、スクーリングが受講できないことがありますので十分注意してください。

【事前指導スクーリング】

	第 1 日	第 2 日
第 1 限	実習計画書の意義と目的	実習計画書の作成
第 2 限	〃	〃
第 3 限	実習計画書の作成	実習計画のモデル発表
第 4 限	〃	実習中の留意点
第 5 限	実習記録の目的・意義①	事前訪問の意義と目的
第 6 限	実習記録の目的・意義②	実習記録の扱いについて
第 7 限	〃	〃
第 8 限	実習計画書の作成	

【スクーリング当日の持ち物】

- ・教科書
- ・第 2 回提出課題
- ・ソーシャルワーク実習の手引
- ・ソーシャルワーク実習記録
- ・印鑑（訂正印用）
- ・黒いペン（こすって消えるペンは不可）
- ・その他（「ソーシャルワーク実習の手引」により指示があったもの）

備考：スクーリングの内容・日程については、担当教員の進め方、課題の進捗状況などによって変更になることがあります。

※ 事前指導スクーリング以後のスケジュールは、事前指導スクーリングの際に連絡する。

'21

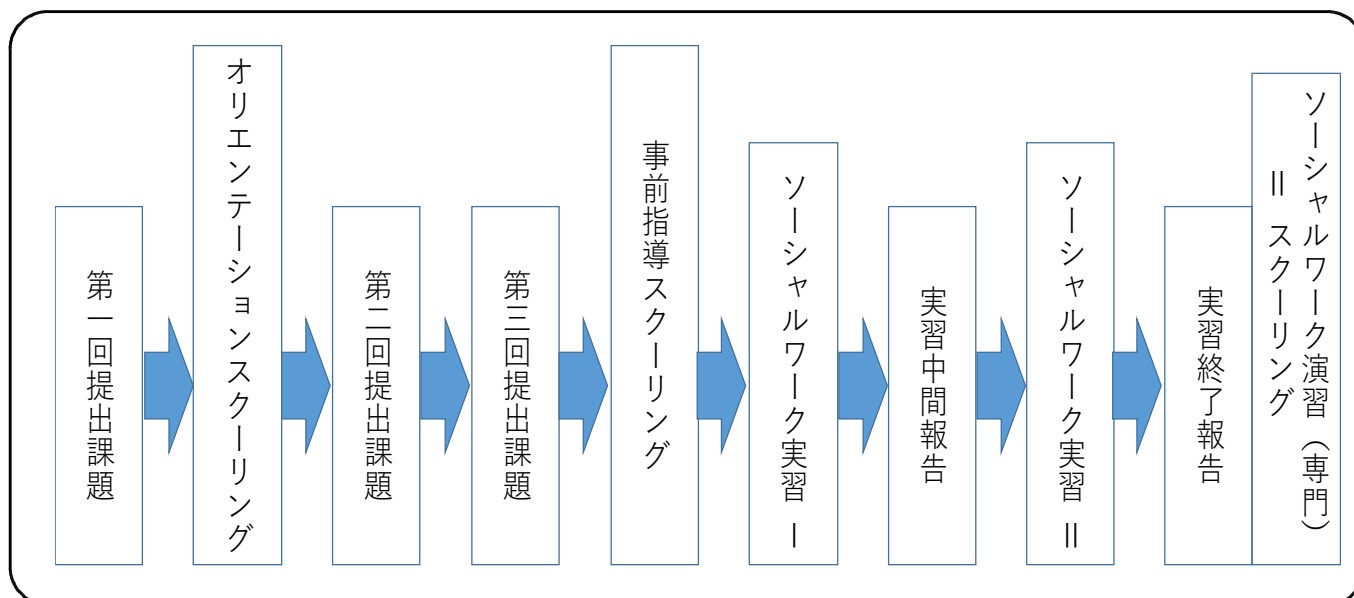
科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
16002200	ソーシャルワーク実習指導	RSJ	2(2)	打保 由佳 他	レポート形式



【注意：実習科目の履修免除について】

※ 2009年度以降に入学した学生のみさんのうち、所定の要件を満たす場合は“ソーシャルワーク実習”の履修免除が可能となることがあります。詳しくは『学習のしおり－保存版－』を参照してください。

◆ ソーシャルワーク実習・実習指導の学習の流れ



本科目の課題は【WEB提出】ができません。郵送で提出してください。

◆ 提出課題

第1回提出課題

課題1：施設・機関の中から一つの種別を取り上げ（例えば、特別養護老人ホームやデイサービスセンター、障害者支援施設、社会福祉協議会など）、当該施設・機関の支援内容や職員構成、利用者の特徴についてまとめてください。なお、種別については、教科書p44～47の「表2-2 実習対象施設種別」を参考にしてください。（800字程度）

課題2：課題1で取り上げた種別に関するソーシャルワーク実践事例の概要をまとめてください。（1000字程度）

項目別評価の内容	
1	施設・機関の事業内容や組織の機構および職員構成についてまとめられているか。
2	収集した資料をもとに援助実践の内容についてまとめられているか。
3	文章表現、レポート作成の形式は適切か。

◆ 提出課題に取り組むために . . .

課題1

本科目だけでなく他科目の教科書や福祉小六法、インターネットを活用して、実習対象施設の枠組みを把握してください。

課題2

ソーシャルワーク実践事例に関する著書やインターネットを活用して資料を収集し、援助現場における実践内容をまとめてください。

◆ 課題の提出方法について . . .

提出方法	本学所定のレポート用紙又はワープロ等で作成し <u>郵送で提出</u> する。
提出回数	1 回（第1回提出課題）
次のステップ	◆ スクーリング(オリエンテーション) の受講資格を得るためには、 第1回提出課題 の 提出 が必要です。
添削・採点について	<u>第1回提出課題はオリエンテーションスクーリングで返却し、スクーリングでの資料として活用します。</u> 原則として提出を受付た時点で、 <u>スクーリング受講資格を授与します</u> (スクーリングの受講申請は別途必要です。) ただし、提出課題の内容に不備がある場合などは、再提出を求める場合がありますので、注意してください。 注意) 各スクーリング日程に対応した第1回提出課題の「最終提出区分」は『学習のしおり』を参照してください。



以後の提出課題は、オリエンテーションスクーリングの終了後に取り組みます。



本科目の課題は「WEB提出」ができません。郵送で発送してください。

◆ 提出課題

第2回 提出課題

課題1：ソーシャルワーカーの役割についてまとめてください。(1000字程度)

課題2：実習で自分が何を学びたいと考えているか、実習種別の異なる2ヶ所の施設・機関を想定し、施設・機関ごとに簡潔に記述してください。
(2ヶ所合わせて1000字程度)

項目別評価の内容

1	課題1：社会福祉制度の動向をふまえ、ソーシャルワーカーに求められる役割についてまとめられているか。
2	課題2：自分が、なぜ実習をしたのか、実習で何を学びたいのか等、自分自身の実習に対する目的についてまとめられているか。

◆ 提出課題に取り組むために・・・

課題1

オリエンテーションスクーリングで学んだ内容を振り返り、教科書や実習の関連書籍を参考にして、ソーシャルワーカーの役割を確認してください。役割について整理することで、実習先におけるソーシャルワーカーの業務内容や実習で着目する視点を深めてください。

課題2

オリエンテーションスクーリングで学んだ内容もよく踏まえて、自分自身の実習に対する目的や動機などをまとめてください。

課題1・2を通して、第3回提出課題で作成する実習計画書のテーマや達成課題につなげられるように意識して取り組みましょう。



第2回提出課題の「合格」によって第3回提出課題が提出可能です。



本科目の課題は [WEB提出] できません。郵送で提出してください。

◆ 提出課題

第 3 回 提出課題

課題 1 : 実習先の領域が関連する制度・政策、援助のあり方、実習先の種別に隣接する施設・機関（例えば、児童養護施設が実習先の場合は「児童相談所」や「児童自立支援施設」など、特別養護老人ホームが実習先の場合は「介護老人保健施設」や「養護老人ホーム」など）との関連性について、実習先ごとにまとめてください。（2ヶ所合わせて 2000 字程度）

課題 2 : 実習先ごとに実習先の状況を把握するための資料を収集し、添付してください。

課題 3 : 実習先ごとに「ソーシャルワーク実習計画書」(案)を作成してください。（「ソーシャルワーク実習の手引」〈通実様式 2 号〉を複写して作成のこと。）

- ※ ソーシャルワーク実習Ⅱの実習先が正式に決定していない場合でも、予定している実習先で上記の課題に取り組み、提出するようにしてください。
- ※ 第 3 回提出課題を提出した後に、やむを得ず実習先が変更となった場合には、通信教育部事務課に連絡をして第 3 回提出課題の取り扱いについて指示を受けてください。

項目別評価の内容	
1	課題 1 : 実習先領域の制度・政策、援助のあり方や考え方についてまとめられているか。また、実習先に関連するもしくは類似する施設・機関について調べ、実習先との機能の違いを理解し、整理されているか。
2	課題 2 : 実習先の事業内容や組織の機構、利用者の状況や職員構成などが把握できるような資料が集められているか。
3	課題 3 : 実習先の特徴をふまえ、実習で学びたいテーマや達成課題が明確になっているか。

◆ 提出課題に取り組むために . . .

課題 1

「政策レベル」「臨床レベル」「運営・経営レベル」のそれぞれの側面を意識して取り組んでください。そして、実習先での実践が受ける制度・政策からの影響や援助活動を行う上で活用している社会資源、関連施設・機関とのかかわりも理解するようにしましょう。

課題 2

インターネットを活用しホームページを閲覧したり、可能であれば、実習先や行政機関等を訪れてパンフレットや行政資料を集めるなど、実習先の状況に関する理解を深め、実習に向けての事前準備として取り組んでください。

課題3

課題3では、第1・2回提出課題を振り返り、また、課題1・2もふまえて、実習に向けた準備をすすめることが目的です。課題に取り組む上で、「教科書」の第2章を参照してください。

なお、実習計画書の表面には、実習先で自分が何を学びたいのか、ソーシャルワーカーとしてどのような技術や知識を深めていきたいのかを考え、実習計画書でのテーマや達成課題として記述してください。事前学習の内容には、大学での講義や演習、書籍や雑誌論文などを通しての学習内容、また、ボランティアや体験学習、実務経験から得たこと等を記述してください。

◆ 課題の提出方法について . . .

提出方法	本学所定のレポート用紙又はワープロ等で作成し <u>郵送で提出</u> する。
提出回数	2回(第2回提出課題・第3回提出課題)
次のステップ	◆ スクーリング(事前指導) の受講資格を得るためには、 第2回提出課題 の 合格 及び 第3回提出課題 の 提出 が必要です。
添削・採点について	<p><u>第2回提出課題は添削・採点を行います。</u></p> <p>他の提出課題と同様に添削・採点を行います。したがって、第3回提出課題は第2回提出課題の合格通知後でなければ提出することができませんので、余裕をもって課題を提出してください。</p> <p><u>第3回提出課題は事前指導スクーリングで返却し、スクーリングでの資料として活用します。</u></p> <p>原則として提出を受付た時点で、<u>スクーリング受講資格を授与します</u>(スクーリング受講申請は別途必要です。)</p> <p>ただし、提出課題の内容に不備がある場合などは、再提出を求める場合がありますので、注意してください。(第3回提出課題の内容は「事前指導スクーリング」で発表等の資料になります。)</p> <p>注意1) 各スクーリング日程に対応した第3回提出課題の「最終提出区分」は『学習のしおり』を参照してください。</p> <p>注意2) 上記の他、スクーリング(事前指導)の受講には、原則として実習先が決定している必要があります。そのため、第3回提出課題の提出の他、実習申込等の所定の手続を期日までに完了してください。</p>

'14

精神保健福祉援助演習（基礎）

担当教員名 渡辺 明夏

RT 1単位 精神 15029100

◆ 教科書・参考文献について…

教科書 (1)『最新・精神保健福祉士養成講座7 ソーシャルワーク演習（精神専門）』
一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集 中央法規出版
ISBN：978-4-8058-8258-0

◆ 科目の内容について・・・

精神保健福祉士の専門援助技術およびリハビリテーション技術の基本について学びます。
科目の目標としては、以下の通りです。

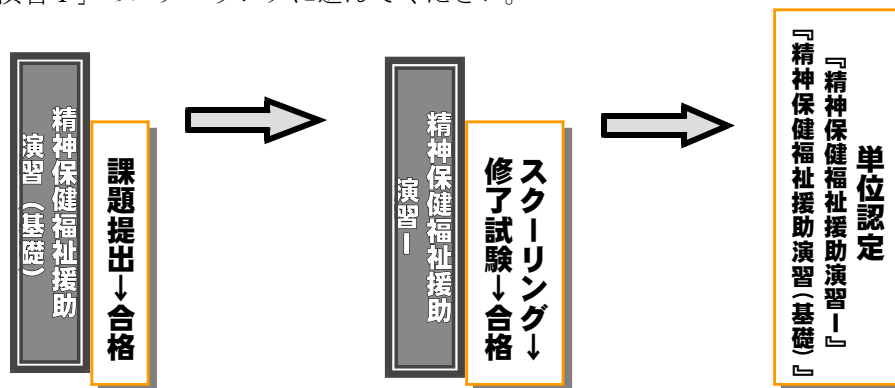
- ①演習の意義・目的・方法
- ②精神障害者理解と基本対応
- ③精神保健福祉援助技術の習得
- ④事例演習（教科書利用）

◆ 学習をすすめるために・・・

本演習では、精神障害者理解と精神保健福祉援助技術の基本について教科書を通して学びます。

精神保健福祉援助演習を学ぶ前提として、「精神医学」、「精神保健学」、「精神科リハビリテーション学」、「精神保健福祉論」、「精神保健福祉相談援助の基盤(基礎)」、「精神科ソーシャルワーク論」の学習を行い、精神障害者理解、精神障害者を取り巻く行政の動向、障害者総合支援法などによる地域生活を送る上での社会資源、社会福祉援助技術などについて学習ができているか確認してください。また、教科書に沿って自己学習を行い、演習の基本的な知識を身につけてください。

なお、本科目は提出課題が合格した後の科目修了試験はありません。「精神保健福祉援助演習Ⅰ」のスクーリング終了後に2科目の評価を行いますので、本科目の提出課題が合格した後は、「精神保健福祉援助演習Ⅰ」のスクーリングに進んでください。



レポート学習で学ぶ範囲

テーマ1 (第1回提出課題 課題1の作成に向けて)

利用者理解と基本対応

教科書

第1章～第2章

解説

テーマ1として、まず第1章で「精神保健福祉士の演習の意義と目的」、「精神保健福祉士の実践における原理・原則」についての自己学習を深め、第2章以降の学習において必要となる精神保健福祉士として常に念頭に置くべき考え方について理解して下さい。
その上で、第2章の事例学習へ進み、「課題1」に取り組んでください。

テーマ2 (第1回提出課題 課題2の作成に向けて)

相談援助における基本的な面接技法・援助技術の習得

教科書

第3章

解説

テーマ2では、第3章「事例1」(P.75～)を用い、本人中心の相談姿勢の理解や、相談援助における基本的な面接技法、相談援助場面における姿勢や態度について理解を深めます。
ここでの学びには、本科目の教科書だけでなく「提出課題に取り組むために」に示した他の科目の教科書等を参照しながら取り組まれるとよいでしょう。

【レポート学習で学んで欲しいこと】

- ①精神保健福祉士として仕事をしていくうえでの考え方、価値、援助の視点などについて身につけておいてください。
- ②精神障害者への援助には、精神障害者への理解が欠かせません。特に統合失調症の人たちの病気の特徴や地域で生活していくときの諸問題について理解を深めてください。
- ③本科目に続く『精神保健福祉援助演習Ⅰ』では実際にロールプレイなどを取り入れた演習を行いますので、基本的な援助技術を習得しておいて下さい。

◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形式

「精神保健福祉援助演習Ⅰ」のスクーリング時に行います。(※「精神保健福祉援助演習Ⅰ」のスクーリング修了試験が「精神保健福祉援助演習(基礎)」の科目修了試験を兼ねる)

アドバイス

本科目の修了試験は「精神保健福祉援助演習Ⅰ」のスクーリング時に行います。したがって、本科目は「精神保健福祉援助演習Ⅰ」を受講した後、スクーリングの評価と同時に成績評価を行います。

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15029100	精神保健福祉援助演習(基礎)	RT	1	渡辺 明夏	レポート形式

◆ 提出課題

第 1 回
提出課題

課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) :

(1) 教科書第 2 章「A さん」の事例のうち、まず (P.24 ~ 25) を読んで下さい。P.25 事例部分の文末から 5 行目に「C 相談員は自己紹介をすると、A さんの訴えに共感的な態度で接しながら」とあります。

この場面で、A さんが「私が精神病になるはずがない。畏にはめられた。もう疲れた、これで人生が終わった」と C 相談員に訴えた場合、あなたが精神保健福祉士の C 相談員であればどのような声かけをするのかについて、バイステックの 7 つの行動原則を踏まえてまとめてください。

(800 字以内)

(2) (1) と同じ事例の続きを読み、事例 P.24 ~ P.29 の上から 3 行目 (20X1 年 7 月) までの時点で、エコマップを作成してください。

課題 2 (テーマ 2 での学びをふまえて) :

教科書第 3 章「事例 1」(P. 75~) を読み、次の課題に取り組んでください。

(1) この事例では、母親からの電話相談があった際に精神保健福祉士が「A さんの意向」を確認しています。このように、家族や関係機関からの電話相談への対応における留意点について、権利擁護の視点から自分の言葉でまとめてください。(800 字以内)

(2) 事例のインテーク面接場面では、さまざまな面接技法が用いられています。事例で用いられている面接技法を挙げ、インテーク面接において精神保健福祉士に求められる姿勢や態度について、自分の言葉でまとめてください。

(800 字以内)

項目別評価の内容	
1	課題 1 (1) について、バイステックの 7 つの行動原則を踏まえ、 <u>この場面</u> での対応方法について自分の言葉でまとめられているか。
2	課題 1 (2) について、エコマップを正しく理解しているか。
3	課題 2 (1) について、権利擁護の視点から、対応時の留意点について自分の言葉でまとめることができているか。
4	課題 2 (2) について、具体的な面接技法を挙げるができているか。インテーク面接において精神保健福祉士に求められる姿勢や態度についてまとめられているか。

◆ 提出課題に取り組むために . . .

課題1の(1)

基本的な援助技術の理解に関する設問です。バイステックの7つの行動原則を踏まえて、設定した場面においてどのように声をかけ、対応したらよいかについてまとめてください。

バイステックの7つの行動原則は良好な援助関係を形成するために必要であり、相談援助場面における基本的姿勢となるものです。必要に応じて、他の教科書（『新・精神保健福祉士養成講座4 精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ 中央法規』または『最新・精神保健福祉士養成講座6 ソーシャルワークの理論と方法〔精神専門〕中央法規』などの該当箇所や参考文献を用いて、バイステックの7つの行動原則について理解を深めたうえで取り組んでください。

課題1の(2)

ジェノグラムやエコマップは代表的なマッピング技法です。必要に応じて、他の教科書（『新・精神保健福祉士養成講座4 精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ 中央法規』または『最新・精神保健福祉士養成講座6 ソーシャルワークの理論と方法〔精神専門〕中央法規』）などの該当箇所を用いて表記の仕方を確認してから取り組んでください。

課題2の(1)

精神保健福祉領域の現場では、この事例のようにクライアント本人ではなくその家族や関係機関からの受診・受療に関する相談が入ることは多いです。このような場合、どのようなことに留意して対応することが求められるのか、権利擁護の視点からまとめてください。

課題2の(2)

基本的な面接技法については、必要に応じて他の教科書（『新・精神保健福祉士養成講座4 精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ 中央法規』または『最新・精神保健福祉士養成講座6 ソーシャルワークの理論と方法〔精神専門〕中央法規』）などの該当箇所を用いて確認したうえで取り組んでください。

インテーク面接についてはその目的や留意点について、必要に応じて他の教科書（『最新・精神保健福祉士養成講座6 ソーシャルワークの理論と方法〔精神専門〕中央法規』）などの該当箇所を用いて確認したうえで取り組んでください。

◆ 提出の方法について . . .

提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

提出回数

1 回（第1回提出課題のみ）

次のステップ

第1回提出課題の合格により**精神保健福祉援助演習Ⅰ**のスクーリング受講資格が得られます。

'14

精神保健福祉援助演習 I

担当教員名 塩津 博康

S 1(1)単位 精神 15029300



【注意：履修要件設定科目】

本科目のスクーリング受講申請時点で「精神保健福祉援助演習（基礎）」の提出課題が合格していること。【必須】

◆ 教科書・参考文献について…

教科書 (1)『最新・精神保健福祉士養成講座7 ソーシャルワーク演習(精神専門)』
日本ソーシャルワーク教育学校連盟 編 中央法規出版 2021 ISBN:9784805882580

◆ 科目の内容について…

『精神保健福祉援助演習（基礎）』で学習した内容について、精神保健福祉士として実践において応用できるように専門的援助技術の能力を高め、それらの援助技術を概念化・理論化し、体系づけて取得することができるように実技指導（スクーリング）を行います。

◆ 学習をすすめるために…

スクーリングでは、良い相談活動を行うための基本的な面接技術、さらに教科書の事例について、ロールプレイングを用いて精神保健福祉援助の実際について学びます。

スクーリング学習で学ぶ範囲

テーマ1

基本的援助技術の修得

教科書 教科書全般

解説 精神保健福祉士として仕事をする上で基本的な援助技術について学びます。
①面接技術の習得
②コミュニケーション技術の習得
③グループワーク技術の習得
④ケアマネジメント技術の習得
⑤地域生活支援の考え方や方法の習得

テーマ2

事例演習

教科書	事例演習
解説	このテーマでは、教科書的事例演習や実際の事例を用いてロールプレイを取り入れた実践的な演習を行います。演習を通して精神保健福祉士としての考え方や援助の視点、さらには実践で応用できる基本的な技術を身につけることを目指します。 スクーリングに出席するまでに、教科書的事例の演習課題に目を通しておいてください。

◆ スクーリングで学ぶポイント・・・

	第 1 日	第 2 日
第1限	オリエンテーション・アイスブレイク	実際のケースを用いたケース検討会
第2限	導入：演習(体験型学習)の体験	実際のケースを用いた見立て・計画作成
第3限	教科書的事例演習①	実際のケースを用いたケースカンファレンス
第4限	教科書的事例演習②	DVD視聴を通じた演習
第5限	DVD視聴を通じた演習	心理教育・SSTプログラム開発実施の演習
第6限	〃	アセスメント面接・シナリオロールプレイ
第7限	心理教育プログラム開発の概要説明	まとめ
第8限	まとめ	

【スクーリング当日の持ち物】

- ① 教科書

◆ スクーリング修了試験に臨む前に・・・

形式	スクーリング時における演習態度や技術などで評価します。
アドバイス	形式的な試験は行いません。スクーリング時の演習に臨む態度や基本的技術の習得度、実技(ロールプレイ)等を通して評価します。

'21

精神保健福祉演習 I

担当教員名 渡辺 明夏

RS

2(1)単位

精神

15029400

◆ 教科書・参考文献について…

教科書 (1)『最新・精神保健福祉士養成講座7 ソーシャルワーク演習(精神専門)』
 一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集 中央法規出版
 ISBN: 978-4-8058-8258-0

◆ 科目の内容について…

この科目は、「ソーシャルワーク演習」での学びを踏まえて取り組む科目として位置づけられています。本科目の履修要件としては設定していませんが、「ソーシャルワーク演習」の学習後に本科目に取り組まれることを推奨します。

精神保健福祉士の専門援助技術およびリハビリテーション技術の基本について学びます。科目の目標としては、以下の通りです。

- ①演習の意義・目的・方法
- ②精神障害者理解と基本対応
- ③精神保健福祉援助技術の習得
- ④事例演習(教科書利用)

◆ 学習をすすめるために…

本科目では、精神障害者理解と精神保健福祉援助技術の基本について学びます。

精神保健福祉演習 I を学ぶ前提として、「ソーシャルワーク演習」をはじめ、「精神医学」、「精神保健学」、「精神障害リハビリテーション論」、「精神保健福祉の原理」、「精神保健福祉制度論」の学習を行い、精神疾患や精神障害、精神保健の課題のある人の状況や困難について理解し、関連する施策の動向や諸制度・サービスの概要、ソーシャルワークの基本的な展開過程とコミュニケーション技術、面接技術について学習できているか確認してください。

レポート学習で学ぶ範囲

テーマ1 (第1回提出課題 課題1の作成に向けて)

利用者理解と基本対応

教科書 第1章～第2章

解 説	<p>テーマ1として、まず第1章で「精神保健福祉士の演習の意義と目的」、「精神保健福祉士の実践における原理・原則」についての自己学習を深め、第2章以降の学習において必要となる精神保健福祉士として常に念頭に置くべき考え方について理解して下さい。</p> <p>その上で、第2章の事例学習へ進み、「課題1」に取り組んでください。</p>
------------	--

テーマ2 (第1回提出課題 課題2の作成に向けて)

相談援助における基本的な面接技法・援助技術の習得

教科書	第3章
解 説	<p>テーマ2では、第3章「事例1」(P.75～)を用い、本人中心の相談姿勢の理解や、相談援助における基本的な面接技法、相談援助場面における姿勢や態度について理解を深めます。</p> <p>ここでの学びには、「ソーシャルワーク演習」における学習内容を振り返りながら取り組んでください。</p>

【レポート学習で学んで欲しいこと】

- ①精神保健福祉士として仕事をしていくうえでの考え方、価値、ソーシャルワークの視点などについて 身につけておいてください。
- ②精神障害者を対象としたソーシャルワークには、精神障害者への理解が欠かせません。特に統合失調症の人たちの病気の特徴や地域で生活していくときの諸問題について理解を深めてください。
- ③本科目のスクーリングでは実際にロールプレイなどを取り入れた演習を行いますので、基本的な援助技術を習得しておいて下さい。

スクーリング学習で学ぶ範囲

テーマ1

基本的援助技術の修得

教科書	教科書全般
解 説	<p>精神保健福祉士として仕事をする上で基本的な援助技術について学びます。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①面接技術の習得 ②コミュニケーション技術の習得 ③グループワーク技術の習得 ④ケアマネジメント技術の習得 ⑤地域生活支援の考え方や方法の習得

テーマ2

事例演習

教科書	事例演習
解説	このテーマでは、教科書的事例演習や実際の事例を用いてロールプレイを取り入れた実践的な演習を行います。演習を通して精神保健福祉士としての考え方や援助の視点、さらには実践で応用できる基本的な技術を身につけることを目指します。 スクーリングに出席するまでに、教科書的事例の演習課題に目を通しておいてください。

◆ スクーリングで学ぶポイント・・・

	第 1 日	第 2 日
第1限	オリエンテーション・アイスブレイク	実際のケースを用いたケース検討会
第2限	導入：演習(体験型学習)の体験	実際のケースを用いた見立て・計画作成
第3限	教科書的事例演習①	実際のケースを用いたケースカンファレンス
第4限	教科書的事例演習②	DVD視聴を通じた演習
第5限	DVD視聴を通じた演習	心理教育・SSTプログラム開発実施の演習
第6限	〃	アセスメント面接・シナリオロールプレイ
第7限	心理教育プログラム開発の概要説明	まとめ
第8限	まとめ	

【スクーリング当日の持ち物】

- ① 教科書

◆ 修了試験に臨む前に・・・

形式	スクーリング時における演習態度や技術などで評価します。
アドバイス	形式的な試験は行いません。スクーリング時の演習に臨む態度や基本的技術の習得度、実技（ロールプレイ）等を通して評価します。

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15029400	精神保健福祉演習 I	RS	2 (1)	渡辺 明夏	レポート形式

◆ 提出課題

第 1 回 提出課題

課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) :

(1) 教科書第 2 章「A さん」の事例のうち、まず (P.24 ~ 25) を読んで下さい。P.25 事例部分の文末から 5 行目に「C 相談員は自己紹介をすると、A さんの訴えに共感的な態度で接しながら」とあります。

この場面で、A さんが「私が精神病になるはずがない。畏にはめられた。もう疲れた、これで人生が終わった」と C 相談員に訴えた場合、あなたが精神保健福祉士の C 相談員であればどのような声かけをするのかについて、バイステックの 7 つの行動原則を踏まえてまとめてください。

(800 字以内)

(2) (1) と同じ事例の続きを読み、事例 P.24 ~ P.29 の上から 3 行目 (20X1 年 7 月) までの時点で、エコマップを作成してください。

課題 2 (テーマ 2 での学びをふまえて) :

教科書第 3 章「事例 1」(P.75~) を読み、次の課題に取り組んでください。

(1) この事例では、母親からの電話相談があった際に精神保健福祉士が「A さんの意向」を確認しています。このように、家族や関係機関からの電話相談への対応における留意点について、権利擁護の視点から自分の言葉でまとめてください。(800 字以内)

(2) 事例のインテーク面接場面では、さまざまな面接技法が用いられています。事例で用いられている面接技法を挙げ、インテーク面接において精神保健福祉士に求められる姿勢や態度について、自分の言葉でまとめてください。

(800 字以内)

項目別評価の内容	
1	課題 1 (1) について、バイステックの 7 つの行動原則を踏まえ、 <u>この場面</u> での対応方法について自分の言葉でまとめられているか。
2	課題 1 (2) について、エコマップを正しく理解しているか。
3	課題 2 (1) について、権利擁護の視点から、対応時の留意点について自分の言葉でまとめることができているか。
4	課題 2 (2) について、具体的な面接技法を挙げるができているか。インテーク面接において精神保健福祉士に求められる姿勢や態度についてまとめられているか。

◆ 提出課題に取り組むために . . .

課題1の(1)

基本的な援助技術の理解に関する設問です。バイステックの7つの行動原則を踏まえて、設定した場面においてどのように声をかけ、対応したらよいのかについてまとめてください。

バイステックの7つの行動原則は良好な援助関係を形成するために必要であり、相談援助場面における基本的姿勢となるものです。必要に応じて、他の教科書（『最新・精神保健福祉士養成講座6 ソーシャルワークの理論と方法〔精神専門〕中央法規』）の該当箇所や参考文献を用いて、バイステックの7つの行動原則について理解を深めたうえで取り組んでください。

課題1の(2)

ジェノグラムやエコマップは代表的なマッピング技法です。必要に応じて他の教科書（『最新・社会福祉士養成講座・精神保健福祉士養成講座13 ソーシャルワーク演習〔共通科目〕中央法規』または『最新・精神保健福祉士養成講座6 ソーシャルワークの理論と方法〔精神専門〕中央法規』または『最新・精神保健福祉士養成講座6 ソーシャルワークの理論と方法〔精神専門〕中央法規』）の該当箇所を参照し、表記の仕方等を確認してから取り組んでください。

課題2の(1)

精神保健福祉領域の現場では、この事例のようにクライアント本人ではなくその家族や関係機関からの受診・受療に関する相談が入ることは多いです。このような場合、どのようなことに留意して対応することが求められるのか、権利擁護の視点からまとめてください。

課題2の(2)

基本的な面接技法については、必要に応じて他の教科書（『最新・精神保健福祉士養成講座6 ソーシャルワークの理論と方法〔精神専門〕中央法規』または『最新・社会福祉士養成講座・精神保健福祉士養成講座13 ソーシャルワーク演習〔共通科目〕中央法規』）などの該当箇所を用いて確認したうえで取り組んでください。

インテーク面接についてはその目的や留意点について、必要に応じて他の教科書（『最新・精神保健福祉士養成講座6 ソーシャルワークの理論と方法〔精神専門〕中央法規』）などの該当箇所を用いて確認したうえで取り組んでください。

◆ 提出の方法について . . .

提出方法 本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

提出回数 1 回（第1回提出課題のみ）

次のステップ 第1回提出課題の合格によりスクーリングの受講資格が得られます。

'14

精神保健福祉援助演習Ⅱ

担当教員名 渡辺 明夏・加藤 大輔

S 1(1)単位 精神 15029500



【注意：履修要件設定科目】

本科目のスクーリング受講申請の時点で【精神保健福祉援助演習Ⅰ】を単位修得し、かつスクーリング受講日が【精神保健福祉援助実習】終了から1ヶ月以上が経過していること。

(詳細は『学習のしおり』履修要件の項を参照)

【履修登録について】

本科目の履修登録は、当該科目のスクーリング受講申請をもって履修登録の申請があるものとみなし、履修登録を行います。(通常の履修登録期間に履修登録を行うことはできません)

【実務家教員 担当科目】

◆ 教科書・参考文献について・

教科書 (1)『最新・精神保健福祉士養成講座8 ソーシャルワーク実習指導 ソーシャルワーク実習(精神専門)』中央法規出版 2021 ISBN: 978-4-8058-8259-7

参考文献については特に指定していませんが、本科目のスクーリングの出席にあたっては、各自、実習の事後報告としてプレゼンテーションができるように準備してきて下さい。

◆ 科目の内容について・

この科目は、精神障害者のリハビリテーションや地域生活支援の現場で実践を積み、現在も地域の施設や事業所等とつながりのある教員が、その経験をふまえながら担当します。

精神保健福祉援助実習の報告を中心に、参加者同士による実習の振り返りを行います。また、実習を通して得られた課題等についてのグループディスカッションを通して、実習を踏まえた学びの共有を目指します。

さらに、精神保健福祉援助実習を通して、困ったり、悩んだりした事柄(課題)を取りあげ、問題解決のための演習(事例検討やロールプレイング)を行い、精神保健福祉士として働くための援助技術を身につけることを目的とします。

◆ 学習をすすめるために・

本科目は精神保健福祉援助実習を通して感じたことや考えたことなどについて、精神保健福祉士としての知識・価値・技術の視点から振り返りを行います。したがって、スクーリングには実習のテーマ、目的などが達成できたかどうか振り返りを行うと同時に、実習を通して明らかになった新たな課題について整理した上で参加して下さい。スクーリング時は、それらについて発表していただき、参加者間で実習経験を共有したいと思います。

〈スクーリング後の提出物〉

スクーリングでの学びを踏まえ、実習の総括として実習報告レポートを作成し、提出して下さい。これは『精神保健福祉援助実習報告集』へ掲載します（実習先ごとに1600字程度で作成）。

設題や様式などの詳細はスクーリング内で説明します。

※本科目の単位認定には、この実習報告レポートの提出が必要です。

スクーリング学習で学ぶ範囲

テーマ1	
実習事後指導	
教科書	全般
解説	<p>本科目では、精神保健福祉援助実習の報告を中心に、参加者同士による実習の振り返りを行います。また、実習を通して得られた課題等についてのグループディスカッションを通して、実習の共有化を目指します。</p> <p>さらに、精神保健福祉援助実習を通して、困ったり、悩んだりした事柄（課題）を取りあげ、問題解決のための演習（事例検討やロールプレイング）を行い、精神保健福祉士として働くための援助技術を身につけることを目的とします。</p> <p>※実習を行った学生は後半実習分の「実習報告書」及び「実習評価票（自己評価用）」を、実習免除となった学生は「実務経験報告書」をそれぞれ作成し、<u>スクーリングの際に持参して下さい。</u></p>

◆ スクーリングで学ぶポイント・・・

	第 1 日	第 2 日
第1限 第2限 第3限 第4限 第5限 第6限 第7限 第8限	オリエンテーション 第2限～第8限 ・実習報告 ・実習報告のまとめ	第1限～第6限 ・事例検討（演習） 第7限 ・実習のまとめ ・実習報告レポートの作成・提出についての説明

【スクーリング当日の持ち物】

- 1)教科書
- 2)精神保健福祉実習を行った方：①実習報告書 ②実習評価票（自己評価用）※後半実習分のもの
精神保健福祉実習免除の方：①実務経験報告書
- 3)その他(実習報告に参考となる資料など)

※スケジュールは予定案です。受講者数等により、授業内容が変更となることがあります。

'21

精神保健福祉演習Ⅱ

担当教員名 渡辺 明夏・加藤 大輔

S 1(1)単位 精神 15029600



【注意：履修要件設定科目】

本科目のスクーリング受講申請の時点で【精神保健福祉演習Ⅰ】を単位修得し、かつスクーリング受講日が【精神保健福祉実習】終了から1ヶ月以上が経過していること。

(詳細は『学習のしおり』履修要件の項を参照)

【履修登録について】

本科目の履修登録は、当該科目のスクーリング受講申請をもって履修登録の申請があるものとみなし、履修登録を行います。(通常の履修登録期間に履修登録を行うことはできません)

【実務家教員 担当科目】

◆ 教科書・参考文献について

教科書 (1)『最新・精神保健福祉士養成講座8 ソーシャルワーク実習指導 ソーシャルワーク実習(精神専門)』中央法規出版 2021 ISBN: 978-4-8058-8259-7

参考文献については特に指定していませんが、本科目のスクーリングの出席にあたっては、各自、実習の事後報告としてプレゼンテーションができるように準備してきて下さい。

◆ 科目の内容について

この科目は、精神障害者のリハビリテーションや地域生活支援の現場で実践を積み、現在も地域の施設や事業所等とつながりのある教員が、その経験をふまえながら担当します。

精神保健福祉実習の報告を中心に、参加者同士による実習の振り返りを行います。また、実習を通して得られた課題等についてのグループディスカッションを通して、実習を踏まえた学びの共有を目指します。

さらに、精神保健福祉実習を通して、困ったり、悩んだりした事柄(課題)を取りあげ、問題解決のための演習(事例検討やロールプレイング)を行い、精神保健福祉士として働くための援助技術を身につけることを目的とします。

◆ 学習をすすめるために

本科目は精神保健福祉実習を通して感じたことや考えたことなどについて、精神保健福祉士としての知識・価値・技術の視点から振り返りを行います。したがって、スクーリングには実習のテーマ、目的などが達成できたかどうか振り返りを行うと同時に、実習を通して明らかになった新たな課題について整理した上で参加して下さい。スクーリング時は、それらについて発表していただき、参加者間で実習経験を共有したいと思います。

〈スクーリング後の提出物〉

スクーリングでの学びを踏まえ、実習の総括として実習報告レポートを作成し、提出して下さい。これは『精神保健福祉実習報告集』へ掲載します（実習先ごとに1600字程度で作成）。

設題や様式などの詳細はスクーリング内で説明します。

※本科目の単位認定には、この実習報告レポートの提出が必要です。

スクーリング学習で学ぶ範囲

テーマ1	
実習事後指導	
教科書	全般
解説	<p>本科目では、精神保健福祉実習の報告を中心に、参加者同士による実習の振り返りを行います。また、実習を通して得られた課題等についてのグループディスカッションを通して、実習の共有化を目指します。</p> <p>さらに、精神保健福祉実習を通して、困ったり、悩んだりした事柄（課題）を取りあげ、問題解決のための演習（事例検討やロールプレイング）を行い、精神保健福祉士として働くための援助技術を身につけることを目的とします。</p> <p>※実習を行った学生は後半実習分の「実習報告書」及び「実習評価票（自己評価用）」を、実習免除となった学生は「実務経験報告書」をそれぞれ作成し、<u>スクーリングの際に持参して下さい。</u></p>

◆ スクーリングで学ぶポイント・・・

	第 1 日	第 2 日
第1限 第2限 第3限 第4限 第5限 第6限 第7限 第8限	オリエンテーション 第2限～第8限 ・実習報告 ・実習報告のまとめ	第1限～第6限 ・事例検討（演習） 第7限 ・実習のまとめ ・実習報告レポートの作成・提出についての説明

【スクーリング当日の持ち物】

- 1)教科書
- 2)精神保健福祉実習を行った方：①実習報告書 ②実習評価票（自己評価用）※後半実習分のもの
精神保健福祉実習免除の方：①実務経験報告書
- 3)その他(実習報告に参考となる資料など)

※スケジュールは予定案です。受講者数等により、授業内容が変更となることがあります。

'14

精神保健福祉援助実習指導

担当教員名 渡辺 明夏・加藤 大輔

RSJ 2(2)単位 精神 16002600



【注意：実習科目の履修免除について】

※所定の要件を満たす場合は、“精神保健福祉援助実習”の履修免除が可能となることがあります。詳しくは『学習のしおりー保存版ー』を参照してください。

【実務家教員 担当科目】

◆ 教科書・参考文献について・・

教科書

- (1) 『最新・精神保健福祉士養成講座8 ソーシャルワーク実習指導
ソーシャルワーク実習（精神専門）』 中央法規出版 2021 ISBN：978-4-8058-8259-7
- (2) 『心の病 回復への道』 野中猛著 岩波新書 2012 ISBN:978-4-00-431373-1

参考文献については特に指定していませんが、【第1回提出課題】に取り組む際に、精神障害の特性についての理解だけでなく障害の構造や、精神保健福祉士が精神障害者を支援するうえで必要となる視点について理解しておきましょう。また、具体的なリハビリテーション活動を通して、精神保健福祉士の価値や倫理についても理解しておくことが大切です。

◆ 科目の内容について・・・

この科目は、精神障害者のリハビリテーションや地域生活支援の現場で実践を積み、現在も地域の施設や事業所等とつながりのある教員が担当しています。

「精神保健福祉援助実習指導」は、精神保健福祉士受験資格を取得する際に必修となる科目であり、精神科病院や障害福祉サービス事業所などで一定期間現場実習を行います。

精神保健福祉援助実習を行うまでには、精神保健福祉士の活動やその業務範囲、また具体的な実習方法についての理解、あるいは実習先の事業所や施設・病院の活動について理解していることが重要です。

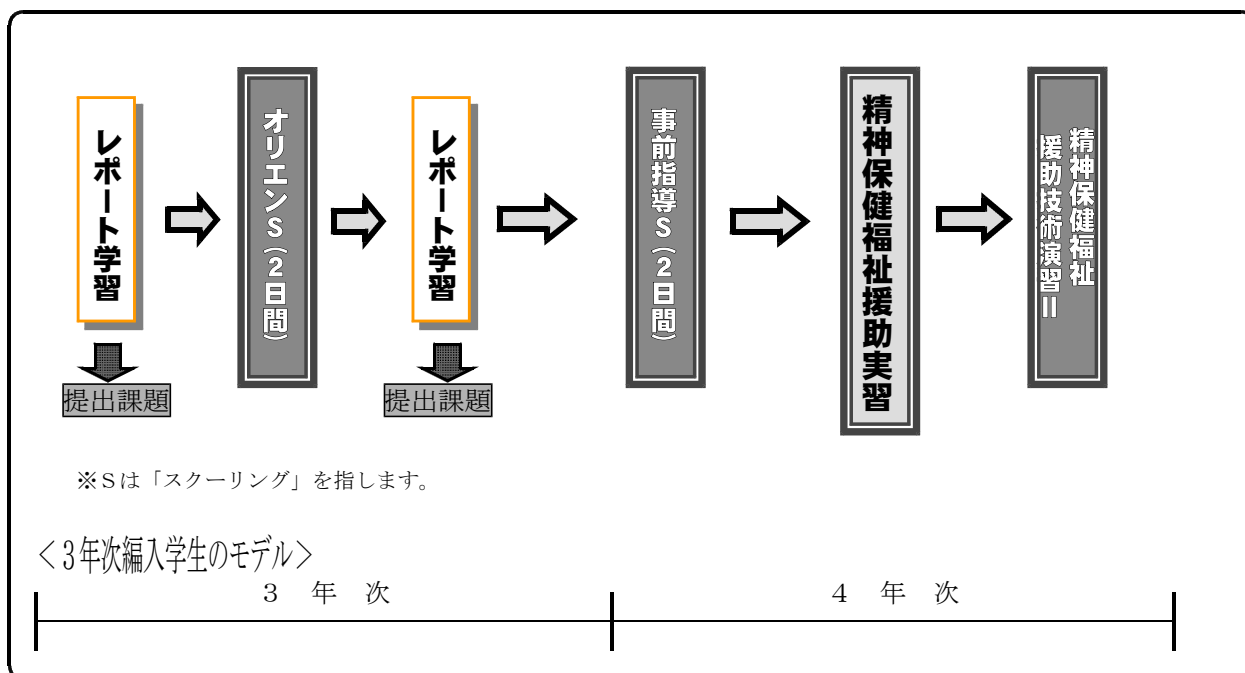
したがって、本科目では精神保健福祉援助の現場実習を行うために、実習のオリエンテーション、実習事前指導のスクーリングを行います。現場実習を通して精神保健福祉士として働くための援助技術を身につけることを目的とします。

◆ 学習をすすめるために・・・

本科目は1年次入学生の場合は、2年次から4年次までの3年間、3年次編入学生の場合は3年次から4年次の2年間をかけて学習をすすめる科目です。具体的な学習方法については、オリエンテーションスクーリング授業の中で解説します。

今後の学習のすすめ方については、3年間(2年間)の基本的な学習計画を下記に示しておきますので参考にしてください。

◆『精神保健福祉援助実習』の学習計画



『精神保健福祉援助実習指導』は①スクーリング(計4日間)と②レポート学習(計2回)の併用科目です。

上記でも分かるように、【第1回提出課題】を提出し、オリエンテーションスクーリングに出席することが当面の目標となりますので、課題内容をよく確認して取り組んで下さい。

なお、オリエンテーションスクーリング以降の学習のすすめ方については、スクーリング時に詳しく説明します。

◆ スクーリングで学ぶポイント・・・

【オリエンテーションスクーリング】

	第 1 日	第 2 日
第1限	オリエンテーション	実習への動機付け(グループワーク)
第2限	実習指導における事務的手続きの説明	①実習をする意義・目的の理解
第3限	精神障害者理解	②実習計画書の作成に向けて
第4限	精神保健福祉士の役割・業務などの理解	(第2回提出課題)
第5限	(グループワーク)	実習を行うにあたって
第6限	実習先選定へ向けて	①自己覚知など自己理解について
第7限		②実習についての不安
第8限		実習に向けてのまとめ

【スクーリング当日の持ち物】

- 1)教科書(1)

※スケジュールは予定案です。受講者数等により、授業内容が変更となることがあります。



【注意①：スクーリングを受講する前に】

「精神保健福祉援助実習」事前指導スクーリングを受講するには、履修要件が設定されています。詳細は、『学習のしおり』を確認してください。

【注意②：スクーリング時の持ち物について】

事前指導スクーリングには、スクーリング当日に持参する必要がある書類等があります。持参すべき書類等がスクーリング時にそろっていない場合、スクーリングが受講できないことがありますので十分注意して下さい。

【事前指導スクーリング】

	第 1 日	第 2 日
第 1 限 第 2 限 第 3 限 第 4 限 第 5 限 第 6 限 第 7 限 第 8 限	第 1 限～ 8 限 ・実習計画書の作成 ①実習計画書を作成するためのテーマ及び達成課題の明確化（個別作業） ②①に対するグループワーク ③実習計画書の書き方まとめ（講義） ④実習計画書の作成（個別指導）	第 1 限～ 7 限 ・実習記録の書き方 ・実習へ向けた個別指導（巡回教員との実習内容等についての確認） ・実習生としての心構え（講義） ・実習に対する不安の解消（グループワーク） ・社会資源、法制度等の理解（講義） ・まとめ

【スクーリング当日の持ち物】

- 1)教科書（1） 2)第2回提出課題 3)精神保健福祉援助実習の手引き 4)USB メモリ
5)その他（「精神保健福祉援助実習の手引き」により指示があったもの）

※基本的にはパソコンを用いて実習計画書を作成します。そのため、データの保存や個別指導のため各自 USB メモリを持参してください。

（パソコンを使用しない方には個別に対応しますので、USB メモリ持参は不要です）

※スケジュールは予定です。受講者数等により、授業内容が変更となることがあります。

※事前指導スクーリング以降のスケジュールは、事前指導スクーリングの際に連絡します。

【重要】

事前指導スクーリングでは、前半実習/後半実習それぞれの実習計画書を作成します。

・第2回提出課題で取り組んだ「前半実習」分の提出課題について各自見直しや必要な修正を行い、必ず持参してください。

・第2回提出課題で取り組んでいない「後半実習」分については、第2回提出課題と同じ課題用紙を使い、「課題1」「課題2」に取り組んでください。

各自取り組んだ「後半実習」分の課題用紙については提出する必要はありませんが、事前指導スクーリングまでに必ず作成し当日持参してください。

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
16002600	精神保健福祉援助実習指導	RSJ	2(2)	渡辺明夏・加藤大輔	レポート形式



【注意：実習科目の履修免除について】

※所定の要件を満たす場合は、“精神保健福祉援助実習”の履修免除が可能となることがあります。詳しくは『学習のしおりー保存版ー』を参照してください。

◆ **提出課題**

**第1回
提出課題**

課題1：野中猛著「心の病 回復への道」の第4章（98頁～142頁）を読み、精神障害者が自分らしい生活を取り戻すために、精神保健福祉士に求められる役割や専門性について、自分の考えをまとめて下さい。

（1400字以上1600字以内）

※注意：ワープロ等で作成した場合は文字数（1行あたりの文字数×行数）を記入すること。

項目別評価の内容	
1	認知行動障害としての精神障害の特性について理解がなされているか。
2	精神保健をめぐる法整備の歴史を踏まえ、精神保健福祉士の役割について理解がなされているか。
3	精神障害者に対するリハビリテーションの意味や目的について理解がなされているか。
4	教科書を読んで理解したことを自分の言葉でまとめることができているか。

◆ **提出課題に取り組むために・・・**

課題1

野中猛著「心の病 回復への道（岩波新書）」の第4章『生活を取り戻すーリハビリテーションの現在ー』を読み、認知行動障害としての精神障害の特性について理解して下さい。その上で、精神障害者が自分らしい生活を取り戻すために、精神保健福祉士に求められる役割とはなにか、必要となる視点について考察して下さい。考察をする際、具体的なリハビリテーション活動を通して、精神保健福祉士の価値や倫理についても理解することが大切となるので、その点に留意して課題に取り組むようにして下さい。

◆ 提出の方法について . . .

提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

提出回数

1回（第1回提出課題）

次のステップ

スクーリング(オリエンテーション)の受講資格を得るには **第1回提出課題** の **合格** が必要です。

(スクーリングを受講する際には別途「スクーリング受講申請」が必要です。)



・以後の提出課題は、オリエンテーションSの終了後に取り組みます。

・オリエンテーションSの「終了」によって第2回提出課題が提出可能です。



第2回提出課題は専用用紙を用い、郵送またはWEB提出をしてください。

第2回 提出課題

課題1 実習計画書を事前指導スクーリングで作成する上で必要となる実習先の理解について自分の言葉で記述してください。
なお、作成に当たっては、オリエンテーションスクーリング時に配布する「実習計画書の作成に向けて（1）：実習先の理解^{*}」を使用してください。

課題2 実習計画書を事前指導スクーリングで作成する上で必要となる視点について、自分の言葉で記述してください。
なお、作成に当たっては、オリエンテーションスクーリング時に配布する「実習計画書の作成に向けて（2）：実習計画書の明確化に向けて^{*}」を使用してください。

※註1) お手元に「実習計画書の作成に向けて（1）（2）」の用紙が無い場合は、チューナビの[資料・ファイル]にある用紙をダウンロードして使用して下さい。

※註2) 2023年度より「実習計画書の作成に向けて（1）（2）」の一部が変更となっています。専用用紙をチューナビよりダウンロードして使用してください。

項目別評価の内容	
1	課題1：実習先の概要を理解し、機能について把握できているか。
2	課題1：実習先の「機能」それぞれに対し、「内容（特徴）」として、「目的・主な対象者・支援内容・期待される効果」について把握し、まとめられているか。
3	課題2：4つの視点から学ぶことの整理ができているか。
4	課題2：4つの視点に関する事前学習の内容が整理できているか。

◆ 提出課題に取り組むために . . .

課題に取り組む前に、教科書第1章・第2章を読み、なぜ精神保健福祉援助実習を行う必要があるのかを今一度確認した上で取り組んでください。また、実習計画書を作成するためには、実習動機の整理、実習先の特徴、精神保健福祉士の業務等をしっかりと整理しておく必要があります。教科書第3章および第6章を読み、実習計画書を作成する意味や目的を理解するとともに、実習に対するイメージを膨らませてください。

課題1・2ともに、第1回提出課題で取り組んだ内容を見返した上で、参考となる部分は取り入れて記述するようにしてください。

なお、本課題は実習先の内観を得た後に、課題作成に取り組むようにしてください

課題の内容は、基本的には前半実習を行う実習先について取り組んでください。後半実習を行う実習先については課題としての提出は求めませんが、事前指導スクーリングまでに同様に取り組み、事前指導スクーリング当日に持参してください。

詳細については、オリエンテーションスクーリング時に説明します。

【課題に取り組む際の注意点】

1) 第2回提出課題は、実習先の情報をホームページやパンフレット等でしっかりと把握したうえで取り組んでください。その際、ホームページ等からの文章をそのまま抜き出すまたは断片的に抜き出し記載することは“転記”であり、事前学習としては不足しています。“転記”では実習先の機能や特徴を十分に理解したことはありません。

そのため、ホームページなどから得た情報をもとに、テキスト等を活用して自分で調べたことを追加し、整理しながらまとめるという意識で取り組んでください。この作業を通して、自分がどのように理解したのかを他者に伝えることを意識するとおのずと自分の言葉になります。

“転記”されていた場合には『不可』という評価になりますので、ご注意ください。

2) 第2回提出課題の課題2「実習計画書の明確化に向けて」③『他職種（作業療法士、看護師、臨床心理技術者等）との連携から学ぶことは何か?』について補足します。

精神保健福祉士は、作業療法士、看護師（訪問看護師）、臨床心理技術者、ホームヘルパー等の様々な専門職種と連携を保つ必要があります。精神科医療機関の精神保健福祉士は、機関内の他職種（作業療法士、看護師、臨床心理技術者等）とチームを組み、チーム医療を展開しています。一方、施設や事業所等の精神保健福祉士は、機関内だけではなく、地域の様々なネットワークを活用して、前記のような他職種が勤務している関係機関と連携し、援助活動を展開しています。

上記の点を踏まえ、他職種との連携から学ぶべきこと（意味・目的）とは何かを具体的に述べるようにしてください。

◆ 提出の方法について . . .

提出方法

本学所定のレポート用紙（オリエンテーションスクーリング配布物またはチューナビからダウンロードした専用用紙）で作成し郵送または WEB で提出する。

提出回数

1回（第2回提出課題）

次のステップ

スクーリング(事前指導)

の受講資格を得るためには、

第2回提出課題

の合格

及び

実習履修要件の達成

が必要です。

注意1) 各スクーリング日程に対応した第2回提出課題の「最終提出区分」は『学習のしおり』を参照して下さい。

注意2) スクーリング(事前指導)を受講には、原則として実習先が決定している必要があります。そのため、第2回提出課題の提出の他、実習申込等の所定の手続を期日までに完了してください。（詳細はスクーリングで案内します。）

'21

精神保健福祉実習指導

担当教員名 渡辺 明夏・加藤 大輔

RSJ 2(2)単位 精神 16008000



【注意：実習科目の履修免除について】

※所定の要件を満たす場合は、“精神保健福祉実習”の履修免除が可能となることがあります。詳しくは『学習のしおりー保存版ー』を参照してください。

【実務家教員 担当科目】

◆ 教科書・参考文献について…

教科書

- (1) 『最新・精神保健福祉士養成講座8 ソーシャルワーク実習指導
ソーシャルワーク実習（精神専門）』 中央法規出版 2021 ISBN：978-4-8058-8259-7
- (2) 『心の病 回復への道』 野中猛著 岩波新書 2012 ISBN:978-4-00-431373-1

参考文献については特に指定していませんが、【第1回提出課題】に取り組む際に、精神障害の特性についての理解だけでなく障害の構造や、精神保健福祉士が精神障害者を支援するうえで必要となる視点について理解しておきましょう。また、具体的なリハビリテーション活動を通して、精神保健福祉士の価値や倫理についても理解しておくことが大切です。

◆ 科目の内容について…

この科目は、精神障害者のリハビリテーションや地域生活支援の現場で実践を積み、現在も地域の施設や事業所等とつながりのある教員が担当しています。

「精神保健福祉実習指導」は、精神保健福祉士受験資格を取得する際に必修となる科目であり、精神科病院や障害福祉サービス事業所などで一定期間現場実習を行います。

精神保健福祉実習を行うまでには、精神保健福祉士の活動やその業務範囲、また具体的な実習方法についての理解、あるいは実習先の事業所や施設・病院の活動について理解していることが重要です。

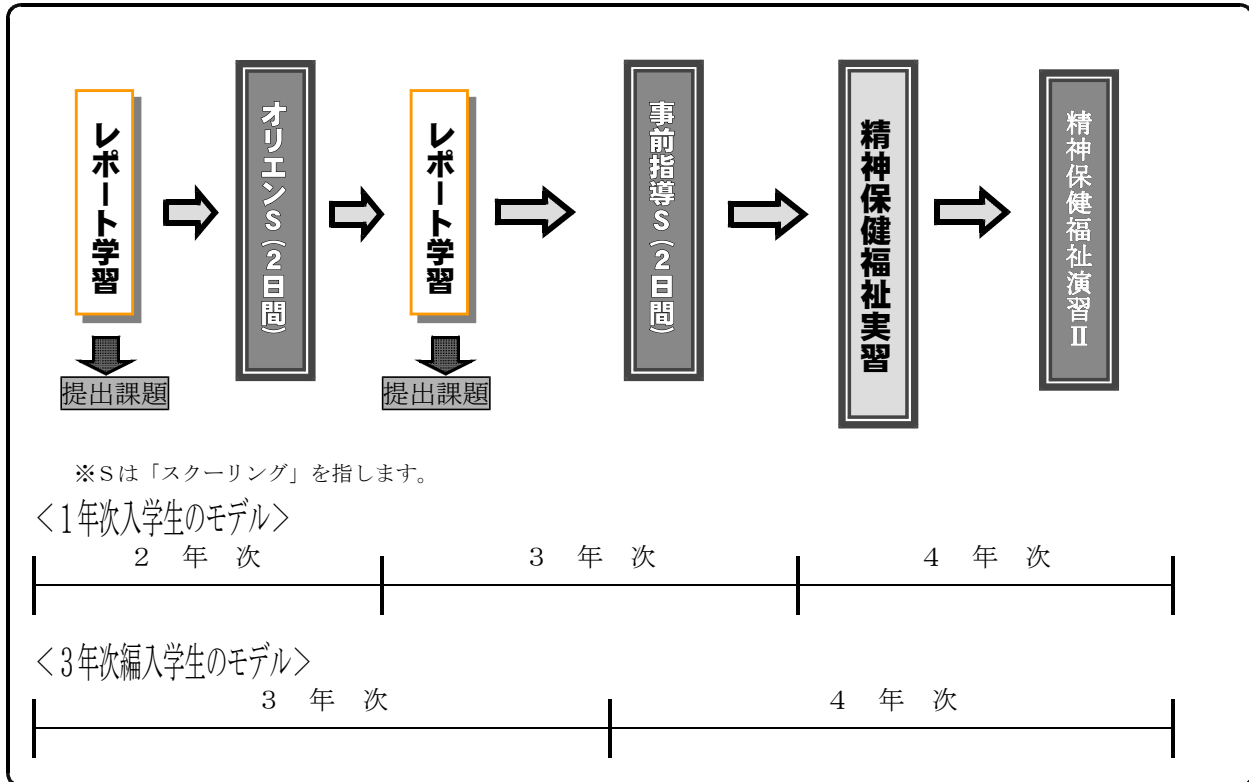
したがって、本科目では精神保健福祉援助の現場実習を行うために、実習のオリエンテーション、実習事前指導のスクーリングを行います。現場実習を通して精神保健福祉士として働くための援助技術を身につけることを目的とします。

◆ 学習をすすめるために…

本科目は1年次入学生の場合は、2年次から4年次までの3年間、3年次編入学生の場合は3年次から4年次の2年間をかけて学習をすすめる科目です。具体的な学習方法については、オリエンテーションスクーリング授業の中で解説します。

今後の学習のすすめ方については、3年間(2年間)の基本的な学習計画を下記に示しておきますので参考にしてください。

◆『精神保健福祉実習』の学習計画



『精神保健福祉実習指導』は①スクーリング(計4日間)と②レポート学習(計2回)の併用科目です。上記でも分かるように、【第1回提出課題】を提出し、オリエンテーションスクーリングに出席することが当面の目標となりますので、課題内容をよく確認して取り組んで下さい。

なお、オリエンテーションスクーリング以降の学習のすすめ方については、スクーリング時に詳しく説明します。

◆ スクーリングで学ぶポイント . . .

【オリエンテーションスクーリング】

	第 1 日	第 2 日
第1限	オリエンテーション	実習への動機付け(グループワーク)
第2限	実習指導における事務的手続きの説明	①実習をする意義・目的の理解
第3限	精神障害者理解	②実習計画書の作成に向けて
第4限	精神保健福祉士の役割・業務などの理解	(第2回提出課題)
第5限	(グループワーク)	実習を行うにあたって
第6限	実習先選定へ向けて	①自己覚知など自己理解について
第7限		②実習についての不安
第8限		実習に向けてのまとめ

【スクーリング当日の持ち物】

- 1)教科書(1)

※スケジュールは予定案です。受講者数等により、授業内容が変更となることがあります。



【注意①：スクーリングを受講する前に】

「精神保健福祉実習」事前指導スクーリングを受講するには、履修要件が設定されています。詳細は、『学習のしおり』を確認してください。

【注意②：スクーリング時の持ち物について】

事前指導スクーリングには、スクーリング当日に持参する必要がある書類等があります。持参すべき書類等がスクーリング時にそろっていない場合、スクーリングが受講できないことがありますので十分注意して下さい。

【事前指導スクーリング】

	第 1 日	第 2 日
第1限 第2限 第3限 第4限 第5限 第6限 第7限 第8限	第1限～8限 ・実習計画書の作成 ①実習計画書を作成するためのテーマ及び達成課題の明確化（個別作業） ②①に対するグループワーク ③実習計画書の書き方まとめ（講義） ④実習計画書の作成（個別指導）	第1限～7限 ・実習記録の書き方 ・実習へ向けた個別指導（巡回教員との実習内容等についての確認） ・実習生としての心構え（講義） ・実習に対する不安の解消（グループワーク） ・社会資源、法制度等の理解（講義） ・まとめ

【スクーリング当日の持ち物】

- 1)教科書（1） 2)第2回提出課題 3)精神保健福祉実習の手引き 4)USB メモリ
5)その他（「精神保健福祉実習の手引き」により指示があったもの）

※基本的にはパソコンを用いて実習計画書を作成します。そのため、データの保存や個別指導のため各自 USB メモリを持参してください。

（パソコンを使用しない方には個別に対応しますので、USB メモリ持参は不要です）

※スケジュールは予定です。受講者数等により、授業内容が変更となることがあります。

※事前指導スクーリング以降のスケジュールは、事前指導スクーリングの際に連絡します。

【重要】

事前指導スクーリングでは、前半実習/後半実習それぞれの実習計画書を作成します。

・第2回提出課題で取り組んだ「前半実習」分の提出課題について各自見直しや必要な修正を行い、必ず持参してください。

・第2回提出課題で取り組んでいない「後半実習」分については、第2回提出課題と同じ課題用紙を使い、「課題1」「課題2」に取り組んでください。

各自取り組んだ「後半実習」分の課題用紙については提出する必要はありませんが、事前指導スクーリングまでに必ず作成し当日持参してください。

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
16008000	精神保健福祉実習指導	RSJ	2(2)	渡辺明夏・加藤大輔	レポート形式



【注意：実習科目の履修免除について】

※所定の要件を満たす場合は、“精神保健福祉実習”の履修免除が可能となることがあります。詳しくは『学習のしおりー保存版ー』を参照してください。

◆ 提出課題

第1回 提出課題

課題1：野中猛著「心の病 回復への道」の第4章（98頁～142頁）を読み、精神障害者が自分らしい生活を取り戻すために、精神保健福祉士に求められる役割や専門性について、自分の考えをまとめて下さい。

（1400字以上1600字以内）

※注意：ワープロ等で作成した場合は文字数（1行あたりの文字数×行数）を記入すること。

項目別評価の内容	
1	認知行動障害としての精神障害の特性について理解がなされているか。
2	精神保健をめぐる法整備の歴史を踏まえ、精神保健福祉士の役割について理解がなされているか。
3	精神障害者に対するリハビリテーションの意味や目的について理解がなされているか。
4	教科書を読んで理解したことを自分の言葉でまとめることができているか。

◆ 提出課題に取り組むために・・・

課題1

野中猛著「心の病 回復への道（岩波新書）」の第4章『生活を取り戻すーリハビリテーションの現在ー』を読み、認知行動障害としての精神障害の特性について理解して下さい。その上で、精神障害者が自分らしい生活を取り戻すために、精神保健福祉士に求められる役割とはなにか、必要となる視点について考察して下さい。考察をする際、具体的なリハビリテーション活動を通して、精神保健福祉士の価値や倫理についても理解することが大切となるので、その点に留意して課題に取り組むようにして下さい。

◆ 提出の方法について . . .

提出方法	本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。
提出回数	1回（第1回提出課題）
次のステップ	スクーリング(オリエンテーション)の受講資格を得るには第1回提出課題の合格が必要です。 (スクーリングを受講する際には別途「スクーリング受講申請」が必要です。)

- ・以後の提出課題は、オリエンテーションSの終了後に取り組みます。
- ・オリエンテーションSの「終了」によって第2回提出課題が提出可能です。

第2回提出課題は専用用紙を用い、郵送またはWEB提出をしてください。

第2回 提出課題

- 課題1 実習計画書を事前指導スクーリングで作成する上で必要となる実習先の理解について自分の言葉で記述してください。
なお、作成に当たっては、オリエンテーションスクーリング時に配布する「実習計画書の作成に向けて（1）：実習先の理解[※]」を使用してください。
- 課題2 実習計画書を事前指導スクーリングで作成する上で必要となる視点について、自分の言葉で記述してください。
なお、作成に当たっては、オリエンテーションスクーリング時に配布する「実習計画書の作成に向けて（2）：実習計画書の明確化に向けて[※]」を使用してください。

※註1) お手元に「実習計画書の作成に向けて（1）（2）」の用紙が無い場合は、チューナビの[資料・ファイル]にある用紙をダウンロードして使用して下さい。

※註2) 2023年度より「実習計画書の作成に向けて（1）（2）」の一部が変更となっています。専用用紙をチューナビよりダウンロードして使用してください。

項目別評価の内容	
1	課題1：実習先の概要を理解し、機能について把握できているか。
2	課題1：実習先の「機能」それぞれに対し「内容（特徴）」として、「目的・主な対象者・支援内容・期待される効果」について把握し、まとめられているか。
3	課題2：4つの視点から学ぶことの整理ができているか。
4	課題2：4つの視点に関する事前学習の内容が整理できているか。

◆ 提出課題に取り組むために . . .

課題に取り組む前に、教科書第1章・第2章を読み、なぜ精神保健福祉実習を行う必要があるのかを今一度確認した上で取り組んでください。また、実習計画書を作成するためには、実習動機の整理、実習先の特徴、精神保健福祉士の業務等をしっかりと整理しておく必要があります。教科書第3章および第6章を読み、実習計画書を作成する意味や目的を理解するとともに、実習に対するイメージを膨らませてください。

課題1・2ともに、第1回提出課題で取り組んだ内容を見返した上で、参考となる部分は取り入れて記述するようにしてください。

なお、本課題は実習先の内讀を得た後に、課題作成に取り組むようにしてください

課題の内容は、基本的には前半実習を行う実習先について取り組んでください。後半実習を行う実習先については課題としての提出は求めませんが、事前指導スクーリングまでに同様に組み、事前指導スクーリング当日に持参してください。

詳細については、オリエンテーションスクーリング時に説明します。

【課題に取り組む際の注意点】

1) 第2回提出課題は、実習先の情報をホームページやパンフレット等でしっかりと把握したうえで取り組んでください。その際、ホームページ等からの文章をそのまま抜き出すまたは断片的に抜き出し記載することは“転記”であり、事前学習としては不足しています。“転記”では実習先の機能や特徴を十分に理解したことにはなりません。

そのため、ホームページなどから得た情報をもとに、テキスト等を活用して自分で調べたことを追加し、整理しながらまとめるという意識で取り組んでください。この作業を通して、自分がどのように理解したのかを他者に伝えることを意識するとおのずと自分の言葉になります。

“転記”されていた場合には『不可』という評価になりますので、ご注意ください。

2) 第2回提出課題の課題2「実習計画書の明確化に向けて」③『他職種（作業療法士、看護師、臨床心理技術者等）との連携から学ぶことは何か?』について補足します。

精神保健福祉士は、作業療法士、看護師（訪問看護師）、臨床心理技術者、ホームヘルパー等の様々な専門職種と連携を保つ必要があります。精神科医療機関の精神保健福祉士は、機関内の他職種（作業療法士、看護師、臨床心理技術者等）とチームを組み、チーム医療を展開しています。一方、施設や事業所等の精神保健福祉士は、機関内だけではなく、地域の様々なネットワークを活用して、前記のような他職種が勤務している関係機関と連携し、援助活動を展開しています。

上記の点を踏まえ、他職種との連携から学ぶべきこと（意味・目的）とは何かを具体的に述べるようにしてください。

◆ 提出の方法について . . .

提出方法	本学所定のレポート用紙（オリエンテーションスクーリング配布物またはチューナビからダウンロードした専用用紙）で作成し郵送または WEB で提出する。
提出回数	1 回（第 2 回提出課題）
次のステップ	スクーリング(事前指導) の受講資格を得るためには、 第2回提出課題 の 合格 及び 実習履修要件の達成 が必要です。

注意 1) 各スクーリング日程に対応した第 2 回提出課題の「最終提出区分」は『学習のしおり』を参照して下さい。

注意 2) スクーリング(事前指導)を受講には、原則として実習先が決定している必要があります。そのため、第 2 回提出課題の提出の他、実習申込等の所定の手続を期日までに完了してください。(詳細はスクーリングで案内します。)

共通

総合研究

担当教員名	担当教員		
SRS	4(2)単位	選択	16007000



【注意：履修登録について】

本科目の履修科目登録は通常の履修登録申請期間に行うことはできません。『総合研究 学習ガイド』を取り寄せ、その指示に従って下さい。

◆ 教科書・参考文献について◆

教科書

各所属クラスにより使用する資料等は異なります。資料についての詳細は別途連絡します。

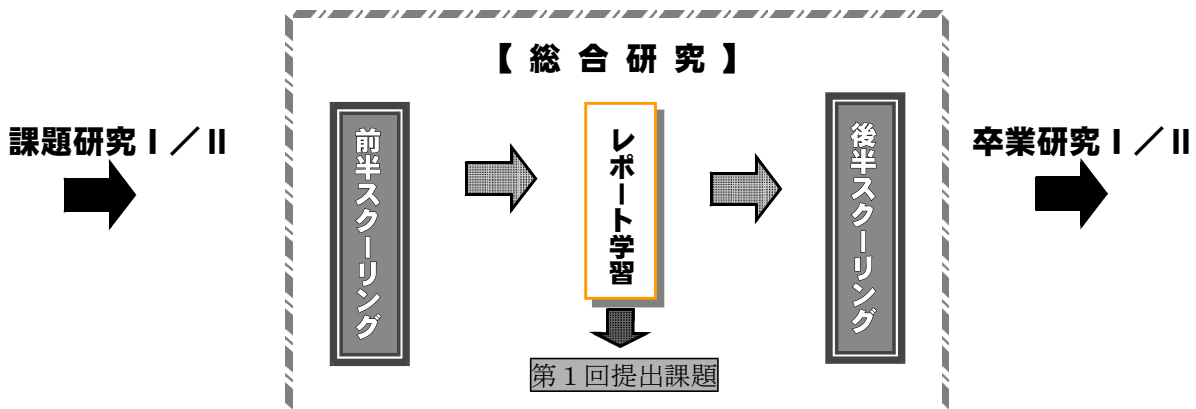
◆ 科目の内容について◆

「総合研究」は、福祉の分野のことを全く知らない人でも、自分が興味を持つテーマを切り口として「福祉」への理解を深められる内容となっています。学生のみなさんに福祉を身近に感じ好きになっていただきたい、と考えて開講している科目です。

本科目では、あらかじめ各クラスの先生が示した一定のテーマに基づいて研究します。それらを踏まえ、その後「卒業研究Ⅰ／Ⅱ」において自身が研究したいテーマについて問題意識を深め、2年間かけて研究し卒業論文をまとめるという流れになります。「総合研究」修得後、必ずしも「卒業研究Ⅰ／Ⅱ」に進まなくてはいけないというものでもありませんが、体系的な学びの観点から続けて学習を行うことが望ましいと考えています。

「総合研究」は、前半・後半2回のスクーリングと、その間に1回の自宅学習を取り組むことで構成されています。前半スクーリングにおいて学習した内容をふまえ、後半の発表に繋げられる内容（担当教員より指示があります）を提出課題として提出し、提出課題が合格した後に後半スクーリングに進みます。後半スクーリングでは一定のテーマに基づいて1名あたり15分程度の発表を行います。それをもとに、討論などを行いながらさらに理解を深めます。

【「課題研究」から「卒業研究」までの学習の流れ】



共通

卒業研究 I

担当教員名 柴田 純一

SRS 6(2)単位 選択 16005000



【注意：履修登録について】

本科目の履修科目登録は通常の履修登録申請期間に行うことはできません。『卒業研究 I 履修要項』を取り寄せ、その指示に従って下さい。

◆ 教科書・参考文献について…

教科書

各所属クラスにより使用する資料等は異なります。資料についての詳細は別途連絡します。

◆ 科目の内容について…

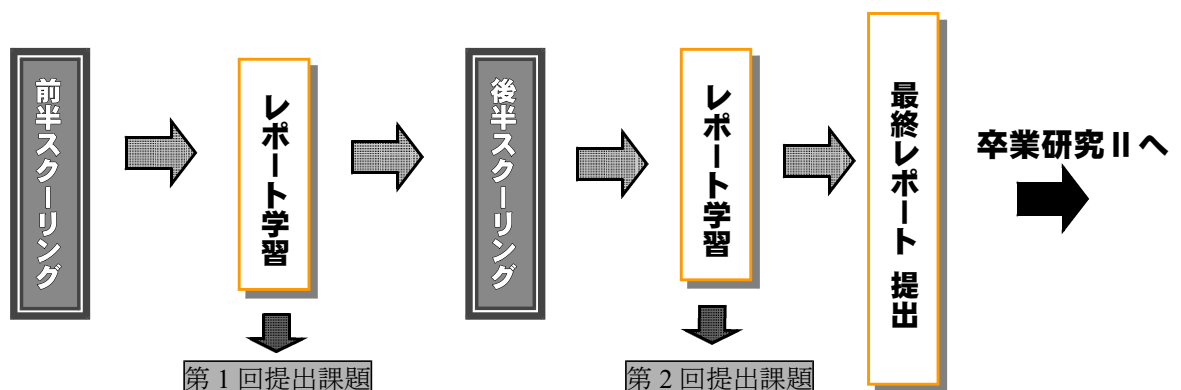
「卒業研究」は、各自のテーマに従って発展的な研究に取り組み、自己の問題意識や関心を深めていくことを目的としています。学生のみなさんは、担当教員の個別的な指導を受けながら、これまでの学修をまとめる成果物を作成します。

「卒業研究」は、「卒業研究 I」と「卒業研究 II」として開講されます。「卒業研究」では、教科書と提出課題を柱とする自宅学習に取り組みながら、スクーリングにおいてゼミナールの形式で行われる面接授業を受講します。したがって、「卒業研究 I・II」の科目形態は、一般的な科目と異なる部分がありますので、注意して下さい。

「卒業研究 I」は、4年次の「卒業研究 II」で作成する最終的な成果物の準備段階であるといえます。3年次の「卒業研究 I」において、各自の問題意識と関心に基づいてこれまでの学修成果をまとめ上げるレポート（8000字程度）の作成に取り組みます。このレポートを4年次の「卒業研究 II」で仕上げる最終的な成果物の中間報告として位置づけ、それを土台に「卒業研究 II」においてさらに研究をすすめていきます。

【「卒業研究 I」の学習の進め方】

※詳しい内容については、別途送付する「卒業研究 I 履修要項」及び「卒業研究 I 学習の手引き」を熟読してください。



共通

卒業研究Ⅱ

担当教員名	柴田 純一		
SRS	6(2)単位	選 択	16006000



【注意：履修要件設定科目】

本科目の履修登録の時点で「卒業研究Ⅰ」の単位を修得していること。

◆ 教科書・参考文献について◆

教科書

各所属クラスにより使用する資料等は異なります。資料についての詳細は別途連絡します。

◆ 科目の内容について . . .

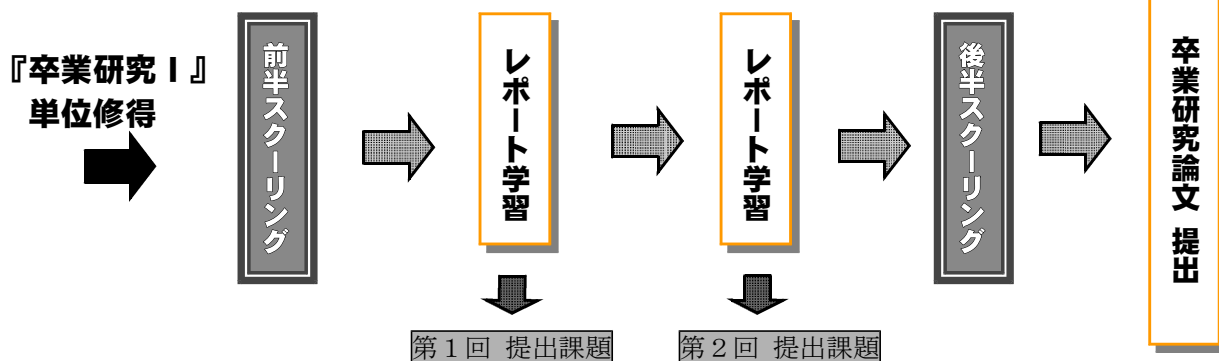
「卒業研究」は、各自のテーマに従って発展的な研究に取り組み、自己の問題意識や関心を深めていくことを目的としています。学生のみなさんは、担当教員の個別的な指導を受けながら、これまでの学修をまとめる成果物を作成します。

「卒業研究」は、「卒業研究Ⅰ」と「卒業研究Ⅱ」として開講されます。「卒業研究」では、教科書と提出課題を柱とする自宅学習に取り組みながら、スクーリングにおいてゼミナールの形式で行われる面接授業を受講します。したがって、「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の科目形態は、一般的な科目と異なる部分がありますのでご注意ください。

「卒業研究Ⅱ」は、3年次の「卒業研究Ⅰ」で作成する成果物を土台にして、さらに研究をすすめていきます。最終的には16,000字程度の論文(あるいは、それに相当する成果物)を作り上げることが目標です。

【「卒業研究Ⅱ」の学習の進め方】

※詳しい内容については、別途送付する「卒業研究Ⅱ学習の手引」を熟読してください。



共通

スクールソーシャルワーク演習

担当教員名 宮嶋 淳

S 1(1)単位 スクール 15008700



【注意：履修要件設定科目】

本科目を受講するにあたっては履修要件が設定されています。詳細は『学習のしおり』履修要件科目の欄を参照してください。

◆ 教科書・参考文献について…

教科書 宮嶋 淳『スクールソーシャルワーク論』角川学芸出版 2014年3月
ISBN:9784046211446

参考文献 ①日本子ども家庭総合研究所 『日本子ども資料年鑑』
中央出版 2024年 ISBN-13: 978-4877583903

教科書は、スクールソーシャルワーク論と同じで、基本的事項を確認するときに、活用するので、授業中、手元に用意しておきたい。

参考文献(1)は、毎年発刊されており、日本の子ども・家族・家庭を取り巻く統計データが網羅されている。参考文献(2)は、全国の子どもを支援するNPO活動について、特徴的な取り組みを紹介し、これからの方向性を眺望できる。

◆ 科目の内容について…

この科目は、日本ソーシャルワーク教育学校連盟の「スクールソーシャルワーク教育課程認定」をうけて、スクールソーシャルワーカーをめざす皆さんを体系的に教育するための演習科目である。教育現場での実習を行なうために重要となる、スキルをトレーニングする。

本認定課程に所属し、実習にのぞめる者は、教職免許をもつ者であるので、教育関連施策の動向をある程度理解している者であるとの前提に立ち、ディスカッション中心の授業となる。

記録の作成はパソコンで行なうため、word等の基本的な操作を行える必要がある。

◆ 学習をすすめるために…

スクールソーシャルワーク実習に行くためには、この科目を履修していなければならない。

この科目は、「スクールソーシャルワーク実習指導」とリンクしているので、留意すること。記録様式については、データで渡すので、PCとUSBメモリ(補助記憶メディア)を用意しておくこと。

スクーリング学習で学ぶ範囲

テーマ1

スクールソーシャルワークの実際をイメージできるようになる

教科書

解説

スクールソーシャルワーク論を踏まえて、本科目では上記のテーマを以下の視点で獲得する。

- 1、個別事例へのアセスメントのみでなく、ソーシャルワーカーとして、教育行政や学校の動き、地域を把握し、地域アセスメント、学校（教育機関）アセスメントができる力をつける。
- 2、スクールソーシャルワーク実践、特にメゾ・マクロ実施について体験的に習得する。
- 3、子どもやその家族の支援や実践を記録化する手法を学ぶ。

スクーリングを受講するまでに、各自でテーマの内容を中心に、教科書を参照しておいて下さい。

◆ スクーリングで学ぶポイント・・・

第 1 日

第1限	オリエンテーション～この科目で何を学ぶのか
第2限	子どもに関わる各種施策の読み込み① 子どもに関わる各種施策の読み込み②
第3限	地域アセスメント
第4限	学校アセスメント
第5限	子どもとその家族アセスメント
第6限	校内&連携ケース会議の記録
第7限	ケースモニタリングと業務モニタリング
第8限	この授業のまとめ

【スクーリング当日の持ち物】

- ①教科書 ②USBメモリ（補助記憶メディア） ③PC

◆ 修了試験に臨む前に・・・

形式	参照物	すべて可
アドバイス	<p>1、各回で示された課題の完成度で評価する。</p> <p>2、第8回の「授業のまとめ」では、スクールソーシャルワーカーの業務に関するプレゼンテーション・データを提出してもらう。</p> <p>3、課題をすべて完成させていない者は、採点の対象としない。</p>	

共通

スクールソーシャルワーク実習指導

担当教員名 宮嶋 淳

S 1(1)単位 スクール 16002800



【注意1：履修要件設定科目】

本科目を受講するにあたっては履修要件が設定されています。詳細は『学習のしおり』履修要件科目の欄を参照してください。

【注意2：事前学習課題】

本科目はスクーリング科目ですが、事前学習課題を設けています。スクーリングを受講する方に個別にご連絡しますので、課題を行いスクーリング時に必ず持参してください。

◆ 教科書・参考文献について◆

教科書 宮嶋 淳『スクールソーシャルワーク論』 角川学芸出版 2014年3月 ISBN:9784046211446

この科目では、『スクールソーシャルワーク実習の手引き』をデータとハンドアウトで配布する。この手引きの中に、「実習の概要」「実習の内容」「各種記録様式」が含まれている。授業の中で、これらを通読するとともに、各種記録様式を完成させ、実習の準備を行っていく。

◆ 科目の内容について◆

この科目は、日本ソーシャルワーク教育学校連盟の「スクールソーシャルワーク教育課程認定」をうけて、本学の「スクールソーシャルワーク認定コース」に所属することが許可された学生のみが履修することができる

「認定コース」は、スクールソーシャルワーカーをめざす皆さんを体系的に教育することを目指し、「講義－演習－実習指導－実習－成果の報告」という学びの循環を提供する。

スクールソーシャルワーク実習指導は、社会福祉士あるいは精神保健福祉士の資格を持つスクールソーシャルワーカーのもとでの実習を行うための準備と実習後の学びの成果を報告する機会を含む科目である。

◆ 学習をすすめるために◆

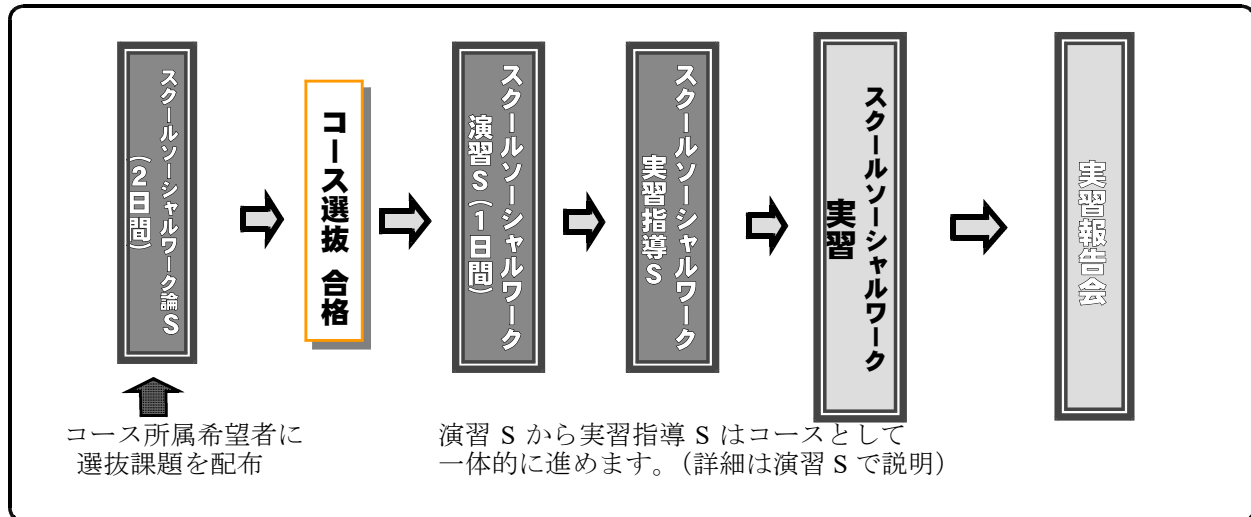
この科目は、SSW コースに所属することが許可された学生のみが履修でき、「スクールソーシャルワーク演習」とリンクしているので、留意すること。

この科目は「スクールソーシャルワーク実習」に赴くための準備を進めるため、示されたステップを一つ一つ積み上げて頂かなければならない科目であることに留意してほしい。また、実習先との主体的

な関わりを前提としてスクールソーシャルワーク実習が組み立てられていることにも留意してもらいたい。学習のすすめ方については、下記に簡単な図にしたので、参考にしてもらいたい。基本的な学習計画(モデル)は次のようになる。

記録様式については、データで渡すので、USBメモリ（補助記憶メディア）を用意してくること。

◆ スクールソーシャルワーク論・スクールソーシャルワーク演習・スクールソーシャルワーク実習の学習計画



◆ スクーリングで学ぶポイント . . .

第 1 日（下記について上記の流れで段階的に行います）

第1限	オリエンテーション～SSW実習の心得
第2限	実習報告会を聞く
第3限	「実習の手引き」を用いたSSW実習のための準備
第4限	実習先の探索
第5限	実習記録の作成（1）
第6限	実習記録の作成（2）
第7限	実習報告会の準備
第8限	この授業のまとめ～実習報告会～

【スクーリング当日の持ち物】

- ①教科書 ②実習の手引き ③USBメモリ（補助記憶メディア） ④PC



スクーリングは、2度に分かれて行われる。

1. 本学におけるスクールソーシャルワーク実習の進め方を知る
2. 実習報告会を拝聴する。

'21

農業の基礎知識

担当教員名 小川 智子

RT 2単位 アグリ 15900100

◆ 教科書・参考文献について◆

教科書	(1)『栽培環境入門』角田公正・松崎昭夫・松本重男（編著） 実教出版 1999 ISBN：4407031409
参考文献	『園芸福祉入門』日本園芸福祉普及協会（編者） 創森社 2007 ISBN：4883402088

(1)は、作物の種類と特性に応じた一連の技術と体系的な知識を得るために重要なポイントが数多く挙げられており、今後作物を栽培する上で参考になる教科書です。

①は、園芸活動が人に与える効果、プログラムづくりと実践など、対象者に合わせた全国の多彩な園芸福祉活動の事例が紹介されているので、必要に応じて今後の施設等での活動に活用できる参考文献です。

◆ 科目の内容について◆

本講義は、予め「農福連携コーチング演習」と「農場実践」を履修しておくことが望ましいです。

世界には1,500種以上の作物があるといわれていますが、どんな作物を作る場合でも、その特性に合った環境が与えられなければ、十分な生産を期待することはできません。また、栽培するにあたり、生物全体の存在にもかかわりを持つ地球環境に対する思いやりも必要です。

本講義の目的は、多くの環境要素と作物の生育とのかかわりを理解し、合理的な作物生産をすすめるために、栽培環境の管理と改善に必要な知識と技術を身につけることです。作物個々の特性を十分に理解し、作物の種類と特性に応じた方法で、実際の栽培に役立てていただければと思います。

◆ 学習をすすめるために◆

教科書や参考文献を使って農業の基礎について学びますが、実際の栽培では、作物の種類や特性に合った栽培方法の知識を持ったうえで、それぞれの施設などの状況に合わせた栽培ができるように臨機応変に対応する必要があります。そのためにも、普段から地域の環境要素や特産作物など周りの環境などにも目を向けて情報収集していることが望ましいです。

レポート学習で学ぶ範囲

テーマ1（第1回提出課題 課題1の作成に向けて）

住んでいる場所、関わっている施設等での栽培を考えた「栽培計画書」作成

教科書	第1編 1、2 第2編 1、2
解説	<p>(1) 栽培する地域の特徴（気候条件、土性、酸度など）、特産物（品種）を調べてください。</p> <p>(2) 畑かプランタか、広さ、方角など栽培したい場所の条件を調べてください。</p> <p>(3) 播種（種まき）の注意点を作目ごとに調べてください。</p> <p>(4) 作目ごとに、栽培上配慮すべき点などを調べてください。</p> <p>(5) 建物と栽培するものの位置関係（方角など）がわかるように図を描いてください。</p> <p>(6) 作目ごとの栽培計画書を作成してください（3作目以上、月毎の表） なぜ、その作目を選んだのか理由を説明できるようにしてください。</p> <p>栽培計画書は、初めて見る人でもそれを見れば栽培ができるように、わかりやすく作成してください。書式は自由です。</p>

テーマ2（第1回提出課題 課題2の作成に向けて）

栽培をするうえでの知識を深める

教科書	第2編 2、3 第3編 1、2
解説	<p>(1) 肥料の必須16元素の役割と欠乏症についてまとめる。</p> <p>(2) 作物の病気と原因、かかりやすい作物、予防法についてまとめる。</p> <p>(3) 害虫、害獣の種類、防除法についてまとめる。</p> <p>(4) 雑草の種類、防除法についてまとめる。</p> <p>(5) 農薬の種類、使用方法についてまとめる。</p> <p>書式は自由です。わかりやすく表などを作成してもよいです。</p>

【レポート学習で学んで欲しいこと】

ただ単に調べてまとめるだけではなく、実際に施設などの現場でその知識を役立てることができるよう、見やすさと分かりやすさを考えて工夫してまとめてください。

図や表や色など、工夫して活用してください。

◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	<p>「レポート学習で学んで欲しいこと」にも記載しましたが、ただ単に調べてまとめるだけではなく、実際に施設などの現場でその知識を役立てることができるようにするのが目的ですので、地域環境を調べたうえで状況に応じた対応ができるように詳しくまとめてポイントを押さえるようにしてください。</p>		

'21

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15900100	農業の基礎知識	RT	2	小川 智子	レポート形式

◆ 提出課題

第 1 回 提出課題	課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) : 住んでいる場所、関わっている施設等で実際に栽培すると仮定して、栽培環境や各種条件を踏まえた「栽培計画書」を作成してください。なぜ、その作目を選んだのか理由も説明してください。(1,600 文字以内)
	課題 2 (テーマ 2 での学びをふまえて) : 課題 1 の「栽培計画書」の作目栽培について、栽培の詳しいマニュアルを作成してください。(1,600 文字以内)
項目別評価の内容	
1	地域環境や施設などに合った情報を収集しているか。
2	教科書等で得られた知識がポイントを押さえてまとめられているか。
3	誰が見てもわかりやすく、その地域環境に合った実行しやすい計画書になっているか。
4	指定された文字数でレポートがわかりやすくまとめられているか。

◆ 提出課題に取り組むために . . .

第 1 回 課題 1

レポート作成にあたり、自分で地域調査をして、情報収集をして、その結果を含めてまとめるようにしてください。作目選定にあたっては、理由がきちんと説明できるようにしてください。誰が見ても理解しやすい計画書になるように、レポートを作成してください。

第 1 回 課題 2

栽培をするうえで必要な農業の基礎知識を学習した上で、状況に応じて臨機応変に活用できるようなマニュアルになるように、レポートを作成してください。

◆ 提出の方法について . . .

提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

提出回数

1 回 (第 1 回提出課題)

次のステップ

第 1 回提出課題の合格により**科目修了試験**の受験資格が得られます。

'21

農業福祉論

担当教員名 大場 伸哉

R T

2 単位

アグリ

1 5 9 0 1 1 0 0

◆ 教科書・参考文献について◆

教科書

下記教科書の両方、またはいずれか 1 冊
 (1) 農福連携が農業と地域をおもしろくする
 吉田行郷ら著 コトノネ生活 ISBN978-4-907140-31-1
 (2) 農の福祉力で地域が輝く
 濱田健司著 創森社 ISBN978-4-88340-312-7

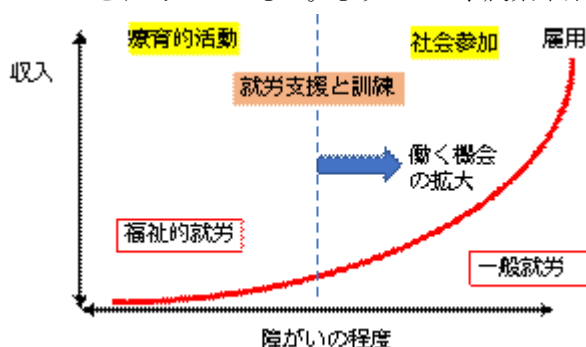
参考文献

① Potential People of Disability in Agriculture, as Social Farming in Japan, Compared with Other Countries. Guirong and Shinya Oba. Reviews in Agricultural Science, 11: 181-202, 2023.

◆ 科目の内容について◆

本講義では、予め「農福連携コーチング演習」と「農場実践」を履修しておくことが望ましいです。これら科目を事前に学習し、この講義で学習する動機付けと意味づけの準備をしてください。実際の現場での学習や経験がない場合は、この講義の内容が上滑りする可能性があるためです。

障がい者や高齢者などが農業活動に向き合う目的は様々あります。その目的には、大きく分けて2つあります。第1には、身体の癒しやリハビリテーションを目的としたもの。もう一つは、農業本来の「生業」としての役割を通じた経済活動への参加です。これら目的に対して、障がい者や高齢者の取り組む動機は、その障がいの程度や社会環境によって異なっており、また農業サイドからも、福祉支援を意図したものから、経済的あるいは地域活性化を目的としてアプローチしている場合などがあります。本講義では、この多様な背景を持つ目的や動機を理解しながら、農業の可能性、地域の可能性、そして福祉の可能性について考えます。



障がい者や高齢者が農業と関わる動機や目的

◆ 学習をすすめるために◆

農業と福祉の連携に関しては、近年様々な分野からアプローチが図られていますが、その情報の多くは書籍よりもインターネットなどで、地域の様々な取り組みや行政からの支援の様子などが紹介されて

います。教科書として紹介した本は、この分野への入り口に過ぎず、詳しい情報は自分自身で学習し、情報収集して進化させる必要があります。

レポート学習で学ぶ範囲

テーマ1（第1回提出課題 課題1の作成に向けて）

調査レポート 実際に障がい者や高齢者などが農業活動する姿を報告しなさい

教科書	教科書 (1) 第4章、第5章 教科書 (2) 第3章
解説	<p>(1) 実際に障がい者や高齢者などが農業と積極的にかかわる姿を調査して下さい。</p> <p>(2) 調査項目や内容は、教科書を参考にして下さい。</p> <p>(3) 調査施設の住所や調査協力者氏名などを記載し、調査報告書にして下さい。</p> <p>(4) 調査に当たっては、関係者の人数や障がいの様子、作業内容、その他、具体的に報告して下さい。</p> <p>(5) 関係者に聞き取りした場合は、その内容を記述して下さい。</p> <p>(6) 調査内容は事実のみとします。あなたの感想や意見などは記述しないで下さい。</p> <p>(7) 農作業や施設の様子を撮影し写真を添付して下さい。 この時、肖像権や個人情報に配慮して下さい。</p> <p>(8) 上記の調査ができない場合は、 ①できなかった理由を記して下さい。 ②自分自身で障がい者や高齢者などが活動する様子を調査して下さい。 ③その調査内容を報告して下さい。</p>

テーマ2（第1回提出課題 課題2の作成に向けて）

障がい者が農業に関わることで得られるメリット、デメリットをまとめなさい

教科書	教科書 (1) 第1章、第2章、第3章、第6章 教科書 (2) 第1章、第2章、第4章
解説	<p>(1) 障がい者や高齢者が抱える課題は何か</p> <p>(2) (1) の課題と農業は、どのようなつながりがあるのか？</p> <p>(3) 農業に関わることで得られるメリットは何か？障がい者や高齢者、福祉側と農業者側との間で、分けて分析してください。</p> <p>(4) 上記と同じく、デメリットや課題について考察してください。</p> <p>(5) テーマ1（第1回提出課題）で自分自身が作成した報告書を参考に、調査した施設や関係者のメリットやデメリットを考察しなさい。</p> <p>(6) 教科書などに記載された施設などと照らし合わせて、考察しなさい。</p> <p>(7) 全体を通した感想や考えられることを記述してください。</p>

【レポート学習で学んで欲しいこと】

農業福祉論という科目名ですが、単に座って論じるのではなく、自分自身で現場を訪れ調査し、実際にそこで働く人達や職場環境を観察し、また彼らと意見交換することで、知

見を深めてください。その上で教科書や関連情報を収集し、各自が直接収集した知見と照らし合わせて考察を進めてください。

また、感想文的なレポートではなく、事実や証拠を重視し、その上に立脚して論じる形で報告書をまとめて下さい。

◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形 式	レポート・記述形式	参照物	すべて可
アドバイス	<p>農業と福祉の間には、様々な向き合い方がありますが、“正解”や“もっとも正しい”といった答えはありません。様々な社会環境・自然環境の下、その場その場の与えられた条件の中で、最適解を探ることになります。</p> <p>このため、現状認識が正しくできているか？課題やメリット、デメリットを理解し、その一方で多面的に解釈できる理解力を持っているか？といった視点が重要になります。出題は教科書を基に作成しますが、これを手掛かりに知識と理解力を示す回答であることを期待します。</p>		

'21

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15901100	農業福祉論	RT	2	大場 伸哉	レポート形式

◆ 提出課題

第1回 提出課題

課題1 (テーマ1での学びをふまえて) :

- (1) 調査した施設名と調査協力者名 (役職)
- (2) 調査した日時
- (3) 調査対象施設や関係者の住所、連絡先
- (4) 障がい者や高齢者、または利用者の人数
上記の種別や特徴
- (5) 畑や施設の面積
- (6) 作物や家畜の種類
- (7) その他、調査した事項を詳しく箇条書きで記載して下さい

課題2 (テーマ2での学びをふまえて) :

- (1) 障がい者や高齢者が農業に関わることで得られるメリットは何か?
箇条書きでそれぞれ3つ以上書いてください。
福祉側のメリット3点、 農業側のメリット3点
- (2) 上記と同じく、デメリットや課題について考察してください。
箇条書きでそれぞれ2つ以上書いてください。
福祉側のデメリット2点、 農業側のデメリット2点
- (3) テーマ1 (第1回提出課題) の調査対象について、教科書などで紹介された施設などと比較し考察しなさい (600字)
- (4) 全体を通した感想や期待、可能性、問題点などを記述してください (400字)。

項目別評価の内容

1	自分自身で情報収集できているか。
2	収集した情報を整理・分析できているか。
3	教科書等で得られた知識と、自分が収集した調査結果で考察を行っているか。
4	指定の文字数や様式でレポートがまとめられているか。

◆ 提出課題に取り組むために . . .

第1回 課題1

調査研究が課題になります。

自分で調査地を選定し、情報収集し、その結果をまとめてください。ただし、何らかの理由で、課せられた主題での調査が困難である場合は、その理由を明記したうえで、テーマ変更しても構いません。

第1回 課題2

福祉側と農業側の間、障がいの程度と地域社会・経済的条件との間など、様々な要因が、複雑にかかわります。このためこれらの関係性を整理して考察し、レポートを作成してください。

◆ 提出の方法について . . .

提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

提出回数

1 回（第 1 回提出課題）

次のステップ

第 1 回提出課題の合格により科目修了試験の受験資格が得られます。

'21

農業実践

担当教員名 大場 伸哉

S

1(1)単位

選 択

15902000

**注意：定員について**

本科目は、農場での実作業を行いますので、定員を20名といたします。受講希望者が定員を超えた場合は抽選を行いますので、ご了承ください。

◆ 教科書・参考文献について◆

教科書	(1)『厳選 日本農業技術検定-傾向と対策』 全国農業高等学校長協会 ISBN978-4-9909500-2-6
参考文献	①『栽培環境入門』 角田公正ら著 実教出版 ISBN 978-4407031409

教科書(1)：農業技術検定を受験するための参考書であるが、各種問題を想定しながら農業にかかわる多様な知識や技術を解説している。

参考文献①：科目「農業基礎」の教科書として指定されているが、農業実践を学ぶ上で必要な基礎知識を学ぶことができる。

◆ 科目の内容について . . . ◆

受講に当たっての注意 本講義を履修するにあたって、事前または同時並行的に「農福連携コーチング演習」を履修しておくことが望ましい。また実際に農作業や野外活動を行うため、様々な危険や体力的負荷、雨天時の不便さ等に対して柔軟に対応することが求められます。

講義の目的と内容 本講義では、受講者が将来的に農福連携の実践を行うことに備えて、実際の農業について実地に学びます。この時、障がい者や高齢者などとともに農作業や野外活動を行うことから、次のような点について知識を有する必要があります。①障がい者や高齢者の特性について、特に野外で配慮すべき点を理解している。②農作業や野外活動でのリスクマネジメントができるような知識を有している。③農作業に関する具体的な作業や目的、意図を理解している。④植物や動物の管理に際しての注意点を理解している。⑤植物や動物の管理技術を持っている。そこで本講義では、実際に農場実習を行うことでこれらの注意点を学習し、また理解を深めます。

事前学習とグループワーク 一般の学生が終日、野外で農場実習を行うことは体力的に困難です。このため適宜グループワークをはさみながら実習を進めます。

グループワークの題材として、次の準備をしてください。

テーマ1 身近な農業の様子

①あなたの近所の農業の様子を写真撮影し、スマホやパソコンで講義日に皆に見せてください。プロジェクターに投影したり、スマホで画像共有したりできるように、準備してください。

②準備する画像は、3枚以上。

③画像の内容について、具体的に説明できるようにしてください。

テーマ2 世界各地の農業の様子

- ① Youtube で興味を持った世界各地や遠方の農業の様子に関わる動画を紹介してください。この時、農福連携に関わる動画は除外してください。
- ②紹介する動画について、興味を持った理由を説明できるようにしてください。

◆ 学習をすすめるために . . .

農福連携が話題に上ることが増えてきましたが、実際に障がい者や高齢者とともに正しく農作業や野外活動を行うことができる専門家は多くありません。これは福祉と農業という全く異なる両分野について、正しい知識や技術を持っている必要があるためです。この講義を通して、農業の魅力を理解しながら、福祉に配慮した活動ができる人材になって頂けることを期待しています。

スクーリング学習で学ぶ範囲

テーマ1

農場の仕組みと役割を学ぶ（第1日目）

教科書

栽培環境
作物
花卉

解説

最初に野外活動でのリスクマネジメントを学びます。服装や持ち物、天候や地理的条件などに配慮して活動します。また農作業で用いる農具や農作業機械、施設について、その名称と使い方や特徴について学習します。

第1日目の実習では、「土」がテーマになります。実際に耕し、植物を栽培できるよう肥培管理や水やりのポイントを学習します。

テーマ2

農場の管理技術を学ぶ（第2日目）

教科書

野菜
畜産
農業機械

解説

実際の農業では機械化が進んでおり、農業機械を使うことができるか否かで利便性が大きく異なります。このため農業機械の管理や使い方、注意点を学びます。また実際の畑で、作物の栽培方法や病虫害管理の方法を学びます。アニマルセラピーなどとして農場内では動物にも関心が集まりますが、畜産については特に防疫管理について配慮できるよう学習します。

◆ スクーリングで学ぶポイント・・・

	第 1 日	第 2 日
第1限	農場の見学	作物の栽培
第2限	グループ学習 (1) 農業と福祉の実際	グループ学習 (3) 世界の農業
第3限	農場の畑と施設・設備	農業機械
第4限	土を耕す	作物の管理
第5限	土を調べる	グループ学習 (4) 農福連携と農場
第6限	動物の管理 (飼育)	動物の管理 (防疫)
第7限	グループ学習 (2) 農場の魅力	スクーリング修了試験
第8限	グループ学習 (2) 農場の魅力	

上記スクーリングは野外で実施されるため、天候や動植物の様子を見て変更することもあります。

【スクーリング当日の持ち物】

- ①筆記用具 (野外でメモするため、ポケットサイズのメモ帳とペン。スマホでも可)
- ②作業ができる服装 (長袖、長ズボン、帽子、作業手袋、作業用靴 (長靴が良い))
- ③雨天時に備えて雨具 (レインコート)
- ④スマホまたはノートPC (持っていない場合は不用)
- ⑤グループワークに備えた準備

◆ 修了試験に臨む前に・・・

形 式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	<p>スクーリングとテキストを中心としたレポート形式の試験となります。授業の内容をどれだけ理解したか、どのような視点から理解したかを問います。レポートの内容を充実させるためには、インターネットや図書館での調べ学習も必要になります。</p> <p>また授業で学んだことを、自分なりの視点や角度で考え、これからどのように活かしていきたいかについて書き添えてください。また授業を通して得られた発見や新たな視点などがあると、評価しやすいです。</p>		

'21

農福連携コーチング演習

担当教員名 岩井 利光

SR 2(1)単位 アグリ 15903000



注意：定員について

本科目は、学外での現場研修を行いますので、定員を20名といたします。受講希望者が定員を超えた場合は抽選を行いますので、ご了承ください。

◆ 教科書・参考文献について◆

教科書 (1)農福連携が農業と地域をおもしろくする 吉田行郷ら著 コトノネ生活
ISBN978-4-907140-31-1

参考文献 農林水産省・厚生労働省発行 農福連携関係関係書類
一般社団法人 岐阜県農畜産公社農福連携推進室発行
関係書類
その他 スクーリング時に紹介します

教科書については、農福連携の概要についてわかりやすくまとめられています。
著者である吉田先生は長年農福連携について研究されており、日本全国の先進的な取り組みをしている福祉事業所や農業者を実際に視察研究され、多くの実践例がまとめられ紹介されています。
これから、農福連携について学ぶ人たちにとってはよい教材だと考えます。
参考文献については、すでに、各部署から、それぞれのホームページ等で公表されているものであり、教科書にない新たな分野等の紹介もできるものです。
教科書の著者である吉田先生の資料も使用しますが、事前に使用の承諾を得ています。

◆ 科目の内容について◆◆◆

「農福連携」という言葉はまだ最近使われかけたばかりの言葉です。また「農福連携」という概念は各種の使われ方があり、一つの概念ではありません。

しかし、農業と福祉が何らかの形で協力関係を構築していることについては共通した概念としてあります。

また、農業にとっても福祉にとっても、今後この二つの分野が協力していかなければ未来はないといっても過言でないともいわれています。

この科目では、現在行われている各種の実践の中から得られるものを学び、将来この講座を履修したことが福祉のあるいは農業の分野で生かされ、実践されもことの基礎になることを目指します。

スクーリングでは、まず最初に農業をしている福祉現場で障がい者の皆さんと接していただき、障がい福祉や農業の現場を体感していただき、その体験を基礎として各種の学習や演習をしていただきます。

なお、現場で利用されている各種の教材や書籍も利用します。

◆ 学習をすすめるために . . .

農福連携を学ぶためには教科書や各種の資料を読み込むだけでなく、そこから学んだことを実際の場面で検証することが大切です。

しかし、現実的には、受講者全員が福祉現場や農業に携わっていることでもなく、実際の場面と言うのも困難なことだとも思います。

しかし、日常的な生活の中でも福祉や農業に関連のある場面に出くわすこともあります。

たとえば、スーパーや農産物の直売所などでは旬の野菜が豊富に並んでいます。その中でも、生産者が明記されているものを探してみると、意外に福祉事業所のものが見つかることがあります。その生産物と他のものとの食べ比べをすることも面白いと思います。

福祉事業所でも生産物の直販を行っていることもあります。近くの福祉事業所を探してみてもいいでしょうか。

また、ドライブなどで郊外に出かけたときなど、農家の方が農地の片隅にそこでとれたものを直接販売されたりしています。もし、そこに農家の方がお見えになったら話を伺うこともできます。

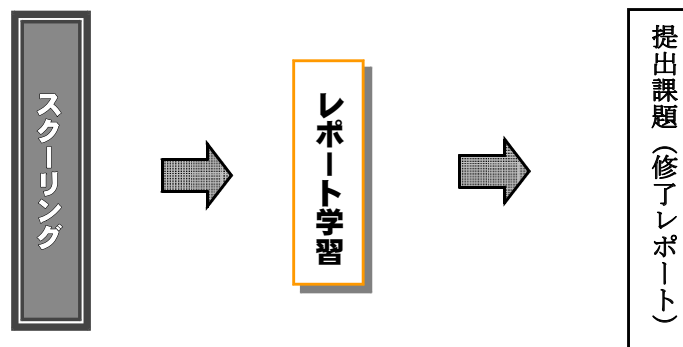
そんな場面の中でも農福連携に関するヒントが見つかるかもしれません。

また、レポート学習においては、教科書を熟読することはもちろんですが、農林水産省や各自自治体が発行している「農福連携」に関するたくさんの資料を活用することも大切です。

それぞれのホームページ等を参照し、知識を深め、本講座での学習をよりいっそう充実させていただくことを望みます。

【注 意】

本科目は SR 科目です。RS 科目とは学びの進め方が異なります。本科目では、スクーリングから学習を開始し、スクーリング後に提出課題を提出します。



スクーリング学習で学ぶ範囲

テーマ1	
障がい者の就労現場の体験と就労の実態、および、農福連携を学ぶに当たっての基礎	
教科書	必要資料は当日配付します。
解説	まず福祉現場を体験します。障がい者の方々との共同作業で、障がい者への理解を深めます。また、福祉事業所の経営理念や農業への取り組みについて説明を受けます。 その後、障がい者の就労現場の状況について理解を深め、続いて農福連携の基礎を学習します。

テーマ2

農作業における工程分析と障がい者への対応の実際、および、事業所経営と製品販売と営業

教科書	必要資料は当日配付します。
解説	<p>各種農作物の生産についての工程分析と、それぞれの場面で障がい者が関わっていくための配慮について考察します。</p> <p>イチゴや椎茸など各作物別に3～4グループに分かれます。</p> <p>最初は資料に基づき、個人ワークを行います。理解できたこと・わからないこと・もっと配慮すべきこと等を書き出していきます。</p> <p>次にグループワークを行います。個人ワークでそれぞれの書き出したことを発表し検討し、グループとしての意見をまとめます。</p> <p>最後に各グループでの検討結果を全員に発表し共有します。</p> <p>スクーリングの最後は、福祉事業所が生産した物をいかにして現金に換えるかを検討します。福祉事業所も農家も自分たちだけで販売することは不得手な分野です。</p> <p>どんな販売方法があるのか、どのように営業するか、障がい者が関わることは等について検証していきます。</p>

◆ スクーリングで学ぶポイント・・・

	第 1 日	第 2 日
第1限	福祉事業所での現場研修	障がい者の就労実態
第2限	〃	農福連携で何が変わるか
第3限	〃	各作物の生産と障がい者への対応（個人ワーク）
第4限	〃	各作物の生産と障がい者への対応（グループワーク）
第5限	〃	各グループワークの発表と共有
第6限	農福連携事業を学ぶに当たって	生産物の販売（経営と営業）
第7限	〃	〃
第8限	〃	

【スクーリング当日の持ち物】

- ①資料は当日配布します。
- ②第1日 現場研修時、冷房等がない場面もあり、水分補給と着替えが必要なこともある。
- ③ 〃 農作業ができる服装と薄手の農業用手袋（農地そのものではないので長靴は不要）
- ④教科書

レポート学習で学ぶ範囲

テーマ3（第1回提出課題 課題1の作成に向けて）

これまでの農福連携。これからの農福連携
－農福連携で何が変わるか－

教科書	第1章
------------	-----

解 説	スクーリング学習の「農福連携で何が変わるか」と重複しますが、よりいっそう深く学習します。 前述しましたが、農林水産省や各自治体が発行している「農福連携」に関するたくさんの資料を活用することも大切です。それぞれのホームページ等を参照し、知識を深め、各自治体の独自の取り組みや考え方を調査比較し、本講座での学習をよりいっそう充実させていただくことを望みます。
------------	--

テーマ4 (第1回提出課題 課題2の作成に向けて)	
農福連携実践を学ぶ －各実践の比較検討－	
教科書	第1章、第2章、第3章、第4章、第5章
解 説	各所で行われている実践を理解し、農福連携とはこうして行われているということを実感していただきます。 各所の実践の比較検討や、ネットワーク等を理解し、将来自分自身が行う場合の参考にできればと思います。

'21

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15903000	農福連携コーチング演習	SR	2(1)	岩井 利光	レポート形式



1) 本科目の提出課題はスクーリング受講後に提出してください。

◆ 提出課題

第1回 提出課題

課題1 (テーマ3での学びをふまえて) :

「農福連携のこれから」をテーマにあなたの考えを述べなさい。
(600字以上800字以内)

課題2 (テーマ4での学びをふまえて) :

Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ章の中の実践例等のうち、一つを選び、それについての感想とあなたの考えを述べなさい。
(600字以上800字以内)

項目別評価の内容

1	教科書を参考に、事実をきちんとまとめられているか。
2	感想はきちんとまとまっていて、自分の意見が明確に記述されているか。
3	今現在での疑問や今後の自分自身の課題等にも言及されているか。
4	誤字脱字がなく、文章としてまとまっているか。

◆ 提出課題に取り組むために . . .

第1回 課題1

前述しましたが、「農福連携」という概念は多数あります。従って、あなた自身の考え方で幅の広いとらえ方をしていただければと思います。

第1回 課題2

どの項目を選んだのかを最初に記述します。
後は、課題1と同様です。

◆ 提出の方法について . . .

提出方法	本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。
提出回数	1 回 (第 1 回提出課題のみ)
次のステップ	第 1 回提出課題の合格により単位認定となります。

卷 末

専用用紙

- A. リハビリテーション論
- B. 教育心理学
- C. 生理心理学
- D. 社会福祉援助技術演習 I
- E. 社会福祉援助技術演習 II
- F. ソーシャルワーク演習（専門） I

2024年度

専用用紙A - 第1回 提出課題用 -

※この専用用紙はコピーして使用し、原本は各自で保管してください。

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15005000	リハビリテーション論	RT	2	西嶋 力	レポート形式

学籍番号		氏名	
------	--	----	--

課題 1	該当する番号をそれぞれ2つずつ記入すること	
設問 1		
設問 2		
設問 3		
設問 4		
設問 5		
設問 6		
設問 7		
設問 8		
設問 9		
設問 10		

課題2は裏面に記入してください。(専用用紙をコピーして提出する場合は、表面と裏面の2枚の用紙をホチキス止めして提出のこと。)

<裏面>

2024年度

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15005000	リハビリテーション論	RT	2	西嶋 力	レポート形式

学籍番号		氏名	
------	--	----	--

課題 2					
1		2		3	
4		5		6	
7		8		9	
10		11		12	
13		14		15	
16		17		18	
19		20		21	
22		23		24	
25		26		27	
28		29		30	
31		32		33	
34		35		36	
37		38		39	
40		41		42	
43		44		45	
46		47		48	
49		50			

提出する前に確認 (に をつける。)

- 課題 1 (表面) 及び課題 2 (裏面) のそれぞれに学籍番号・氏名が記入されているか。
- 「提出課題(レポート)提出票」が最上面に添付されているか。
- この専用紙をコピーし原本を保管しているか(提出課題が不合格の場合に備えて)。

専用用紙Bの1 - 第1回 提出課題用 -

※この専用用紙はコピーして使用し、原本は各自で保管してください。

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15022000	教育心理学	RRT	4	宮本 正一	レポート形式

学籍番号		氏名	
------	--	----	--

課題 1					
1		2		3	
4		5		6	
7		8		9	
10		11		12	
13		14		15	
16		17		18	
19		20		21	
22		23		24	
25		26		27	
28		29		30	
31		32		33	
34		35		36	
37		38		39	

提出する前に確認 (に をつける。)

- 今回記入した課題は、第1回提出課題の課題1の設問で間違いないか。
- 第1回提出課題の課題2のレポートがあわせて添付されているか。
- 「提出課題(レポート)提出票」が最上面に添付されているか。
- この専用用紙をコピーし原本を保管しているか(提出課題が不合格の場合に備えて)。

専用用紙Bの2 - 第2回 提出課題用 -

※この専用用紙はコピーして使用し、原本は各自で保管してください。

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15022000	教育心理学	RRT	4	宮本 正一	レポート形式

学籍番号		氏名	
------	--	----	--

課題 1					
1		2		3	
4		5		6	
7		8		9	
10		11		12	
13		14		15	
16		17		18	
19		20		21	
22		23		24	
25		26		27	
28		29		30	
31		32		33	
34		35			

提出する前に確認 (に をつける。)

- 今回記入した課題は、第2回提出課題の課題1の設問で間違いないか。
- 第2回提出課題の課題2のレポートがあわせて添付されているか。
- 「提出課題(レポート)提出票」が最上面に添付されているか。
- この専用用紙をコピーし原本を保管しているか(提出課題が不合格の場合に備えて)。

専用用紙Cの1 - 第1回提出課題用 -

※この専用用紙はコピーして使用し、原本は各自で保管してください。

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15034000	生理心理学	RRT	4	宮地 弘一郎	レポート形式

学籍番号		氏名	
------	--	----	--

課題 1					
1		2		3	
4		5		6	
7		8		9	
10		11		12	
13		14		15	
16		17		18	
19		20		21	
22		23		24	
25					

提出する前に確認 (に をつける。)

- 今回記入した課題は、第1回提出課題の課題1の設問で間違いないか。
- 第1回提出課題の課題2のレポートがあわせて添付されているか。
- 「提出課題(レポート)提出票」が最上面に添付されているか。
- この専用用紙をコピーし原本を保管しているか(提出課題が不合格の場合に備えて)。

専用用紙Cの2 - 第2回 提出課題用 -

※この専用用紙はコピーして使用し、原本は各自で保管してください。

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15034000	生理心理学	RRT	4	宮地 弘一郎	レポート形式

学籍番号		氏名	
------	--	----	--

課題 1					
1		2		3	
4		5		6	
7		8		9	
10		11		12	
13		14		15	
16		17		18	
19		20		21	
22		23		24	
25		26		27	
28		29		30	
31		32		33	
34		35		36	
37					

提出する前に確認 (に をつける。)

- 今回記入した課題は、第2回提出課題の課題1の設問で間違いないか。
- 第2回提出課題の課題2のレポートがあわせて添付されているか。
- 「提出課題(レポート)提出票」が最上面に添付されているか。
- この専用用紙をコピーし原本を保管しているか(提出課題が不合格の場合に備えて)。

専用用紙D - 第1回 提出課題用 -

※この専用用紙はコピーして使用し、原本は各自で保管してください。

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
14010000	社会福祉援助 技術演習 I	RS	2	打保 由佳	レポート形式

学籍番号		氏名	
------	--	----	--

この専用用紙は「社会福祉援助技術演習 I」の課題 1, 2 に取り組むために必要となる「専用用紙」です。

- 専用用紙D- 1 課題1-①
- 専用用紙D- 2 課題1-② (スクーリング持参用)
- 専用用紙D- 3 課題1-② (提出用)
- 専用用紙D- 4 課題2-①
- 専用用紙D- 5 課題2-②

専用用紙はD- 1 ~ 5 までの5つが設定されています。提出する際は本用紙を含め、D- 2 以外の5つのシートを全てまとめて提出してください。

なお、「提出課題(レポート形式)提出票」を最上面に添付することを忘れないでください。

提出する前に確認 (に をつける。)

- 今回記入した課題は、第1回提出課題の課題1及び課題2の設問で間違いないか。
- 専用用紙D- 2 以外のすべてのレポートがあわせて添付されているか。
- 「提出課題(レポート)提出票」が最上面に添付されているか。
- この専用用紙をコピーし原本を保管しているか(提出課題が不合格の場合に備えて)。

専用用紙D-1「今日の自己像（セルフ・イメージ）」

記載日 年 月 日

学籍番号 氏名

- (1) 思いつくままに「私は……」で始まる文章を記入する。一文にはなるべく一つのポイントだけを書くようにする。

- 1 私は.....
- 2 私は.....
- 3 私は.....
- 4 私は.....
- 5 私は.....
- 6 私は.....
- 7 私は.....
- 8 私は.....
- 9 私は.....
- 10 私は.....
- 11 私は.....
- 12 私は.....
- 13 私は.....
- 14 私は.....
- 15 私は.....
- 16 私は.....
- 17 私は.....
- 18 私は.....
- 19 私は.....
- 20 私は.....

- (2) 自分自身がどのような視点で自己をとらえる傾向にあるかを記入する。

- 21 私は.....
- 22 私は.....
- 23 私は.....
- 24 私は.....
- 25 私は.....

【スクーリング持参用】

専用紙D-2

A：私の「人生曲線」

学籍番号

氏名

記載日： 年 月 日

+	誕生
---	----

【提出用】

専用紙D-3

A：私の「人生曲線」

学籍番号

氏名

記載日： 年 月 日

+	
誕生	
-	

B：これまでに体験した出来事や他者の存在が現在の自分にどのように影響しているか、Aの作業をもとに考察してください。

--

専用紙D-4

学籍番号

氏名

	(1) 価値観を示す発言、行動	(2) どのような価値観に基づいたものか	(3) あなたと同じ価値観	(4) あなたと違う価値観
A次さんの父親				
園長				
上司				

専用用紙D-5

学籍番号

氏名

事例を読み、次の問いに答えてください。

- ① ソーシャルワーカーとして、利用者の権利擁護の視点を忘れずに援助することが必要であるが、A助さんのどのような権利を擁護したら良いだろうか。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

- ② 施設入所を拒むA助さんに対して、Cさんは積極的に施設利用の話をしなかったが、A助さんが一人暮らしを続けることは限界がくるだろうと推測している。Cさんはどのような倫理的ジレンマを抱えることになるだろうか。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

- ③ ワーカーが援助場面で倫理的ジレンマに陥った時、何を優先すれば良いだろうか。ソーシャルワーカーの倫理綱領や社会福祉士の行動規範をもとに考える。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

専用用紙E - 第1回 提出課題用 -

※この専用用紙はコピーして使用し、原本は各自で保管してください。

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
14011000	社会福祉援助 技術演習Ⅱ	RS	2	打保 由佳	レポート形式
学籍番号				氏名	

この専用用紙は「社会福祉援助技術演習Ⅱ」の課題に取り組むために必要となる「専用用紙」です。

- 専用用紙E- 1 課題①
- 専用用紙E- 2 課題②
- 専用用紙E- 3 課題③
- 専用用紙E- 4 課題④

専用用紙はE- 1 ～ 4 までの4つが設定されていますので、本用紙を含めた5つのシートを全てまとめて提出してください。

なお、「提出課題(レポート形式)提出票」を最上面に添付することを忘れないでください。

提出する前に確認 (に をつける。)

- 今回記入した課題は、第1回提出課題の設問で間違いないか。
- 専用用紙E- 1 ～ 4 のすべてのレポートがあわせて添付されているか。
- 「提出課題(レポート)提出票」が最上面に添付されているか。
- 本用紙及び専用用紙E- 1 ～ 4 をコピーし原本を保管しているか
(提出課題が不合格の場合に備えて)。

専用紙E-3「生活モデルの視点によるアセスメントシート」

学籍番号

氏名

	収集した情報	生活上の課題
(1) 人(クライアント)		
(2) 環境		

専用用紙F - 第1回 提出課題用 -

※この専用用紙はコピーして使用し、原本は各自で保管してください。

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
14011100	ソーシャルワーク演習(専門)Ⅰ	RS	3	打保 由佳	レポート形式
学籍番号				氏名	

この専用用紙は「ソーシャルワーク演習（専門）Ⅰ」の課題1，2に取り組むために必要となる「専用用紙」です。

- 専用用紙F- 1 課題1-①
- 専用用紙F- 2 課題1-②
- 専用用紙F- 3 課題2-①
- 専用用紙F- 4 課題2-②
- 専用用紙F- 5 課題2-③
- 専用用紙F- 6 課題2-④

専用用紙はF- 1～6までの6つが設定されていますので、本用紙を含めた7つのシートを全てまとめて提出してください。

なお、「提出課題(レポート形式)提出票」を最上面に添付することを忘れないでください。

提出する前に確認 (に をつける。)

- 今回記入した課題は、第1回提出課題の課題1及び課題2の設問で間違いはないか。
- 専用用紙F- 1～6のすべてのレポートがあわせて添付されているか。
- 「提出課題(レポート)提出票」が最上面に添付されているか。
- 本用紙及び専用用紙F- 1～6をコピーし原本を保管しているか (提出課題が不合格の場合に備えて)。

専用紙 F-5 「生活モデルの視点によるアセスメントシート」

学籍番号

氏名

	収集した情報	生活上の課題
(1) 人(クライアント)		
(2) 環境		

